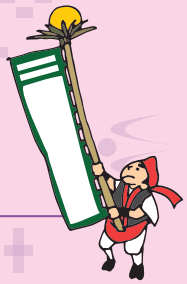
沖縄県しまくとぅば普及センター

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2 文化振興課内
（沖縄県文化協会）
☎ 098-988-0411
https://shimakutuba.jp

しまくとぅば 単語帳 5級 ―中南部言葉編―

5級

しまくとぅば 単語帳



中南部言葉編

POINT 1
しまくとぅば検定 5 級のための単語帳です。

POINT 2
共通語からもしまくとぅばが調べられます。

沖縄県しまくとぅば普及センター

沖縄県

はじめに

はいさい、皆さん、ちゃー　がんじゅー　ですか。(皆さん、お元気ですか。)

しまくとぅばは、私たちの沖縄の心と文化を育(はぐく)んできた母なる言葉です。その大切なしまくとぅばが、今、「消滅(しょうめつ)の危機(きき)」に直面(ちょくめん)しています。この危機を乗り越えるためには、私たちがしまくとぅばをしっかり学んで、生活のいろいろな場面で使っていくことが必要です。しまくとぅばには私たちの祖先(そせん)の声・心がつまっています。しまくとぅばは沖縄の心・アイデンティティーを伝えることのできる大きな力です。沖縄に生まれ、住んでいる私たちが未来に伝えていくべき大切な文化なのです。この宝物を守り、未来につなぐことが出来る主役は私たちです。みんなでしまくとぅばに親しみ、未来に繋(つな)いでいきましょう。

この「単語帳」は、中学2・3年生の国語と英語の教科書や『しまくとぅば読本』(中学生)に出ることばを中心に編集しました。9級単語帳からこの5級単語帳までに収録されていることばは約4000語にのぼります。語の数としては十分ではありませんが、しまくとぅばの基本となる語は収められています。それぞれの発音について身近な人に習いながら、どうぞ、実際に発音してみてください (センターでもそのための取り組みを考えています) 。

今度の「単語帳」の「凡例(はんれい)」にはしまくとぅばを理解するために、大切な事柄がたくさん書かれています。「凡例」をよくお読みいただきたいと思います。多くの方々がこの「単語帳」を手がかりに、しまくとぅばに親しんで下さいますようお願いします。

2021年11月1日
沖縄県しまくとぅば普及センター
センター長 波照間(はてるま) 永吉(えいきち)

この単語帳の見方

1 『しまくとぅば単語帳』(5級)について

この単語帳は、『しまくとぅば読本 中学生』(2015年、沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課発行)、『新編 新しい国語 2·3』(2020年、東京書籍)、『SUNSHINE ENGLISH COURSE 2·3』(2020年、開隆堂)に出てくる言葉を中心にまとめました。

また、『しまくとぅば読本 中学生』は、しまくとぅば普及センターのホームページから見ることができます。

(しまくとぅばナビ https://shimakutuba.jp/learn/document/)

2 この本の構成

この本は「しまくとぅば五十音引き」と「共通語引き」の二部から成っています。

3 「しまくとぅば五十音引き」について

①しまくとぅばを五十音順に並べています。

②しまくとぅばの部分に、( )の中にひらがながある言葉は、( )の前のひらがなと( )の中にあるひらがなとで2通りの読み方がある事を示しています。

例：あがい-てぃーだ(ら)=あがい-てぃーだ〈agaitīda〉/あがい-てぃーら〈agaitīra〉

③2つの言葉を並べて書いてある見出しの言葉は、「/」の前後で、使われている地域などが異なることを表しています。

④見出しの言葉が動詞*の場合には、( )の中にその動詞の活用形を4つ掲載(けいさい)しています。例えば、「あーしゅ(す)ん」は以下のように活用します。

否は「～しない」の形(否定(ひてい)形) 例：あーさん

丁は「～します」の形(丁寧(ていねい)形) 例：あーしゃ(さ)びーん

過は「～した」の形(過去(かこ)形) 例：あーちゃん

継は「～している」の形(継続(けいぞく)形) 例：あーちょーん

⑤見出しの言葉が形容詞*の場合には、( )の中にその形容詞の活用形を2つ掲載(けいさい)しています。例えば、「ちゅらさん」は以下のように活用します。

否は「～(し)くない」の形(否定(ひてい)形) 例：ちゅらこーねーん/ちゅらこーねーらん

幹は語幹*の形(サ語幹) 例：ちゅらさ

⑥言葉と言葉の間に「-」がついているものは、(a).2つの言葉がくっついてできた言葉を表します。(b).助詞*が後ろに付いていることを表します。

※ただし、音が変化をおこしているものについては「-」を入れていません。

4 「共通語引き」について

①共通語を五十音順に並べ、その言葉にあたるしまくとぅばを示しています。

②共通語にあたるしまくとぅばの部分に、2つの言葉を並べて書いてある場合は、「/」の前後で、使われている地域などが異なることを表しています。

5 特別な発音を表すひらがなについて

しまくとぅばの中には、わたしたちが普段使い慣(な)れていない発音があります。

①「ゐ」・「ゑ」について

wiの音を「ゐ」、weの音を「ゑ」とそれぞれ表記しています。

例：ゐなぐ=女 ゐさが=男 ゑーか=親戚

②「ッ」について

のどをつまらせて発音する音を「ッ」と表記しています。

例：ッんま＝馬　ッんめーし＝お箸

※この発音の言葉は、単語帳では「ッ」の後ろのかなのところにのせてあります。
（「ッんま」なら「ん」のところ）
※「っちゅ」などのように促音（つまる音）は「つ」のところにのせてあります。

③「いぃ」・「うぅ」について

「い」、「う」をやわらかく発音する音をそれぞれ「いぃ」・「うぅ」と表記しています。

例：いぃーどぅ(る)し＝仲良し　うぅーじ＝さとうきび

6 〈　〉について

〈　〉は、言葉の意味の補足説明です。助詞については、その言葉の役割を後に示しています。

しまくとぅばについて

1 共通語音との規則について

①共通語の「ア、イ、ウ、エ、オ」段の音は、沖縄語（沖縄中南部方言）の多くは、「ア、イ、ウ、イ、ウ」段の音になります。例えば、「音（おと）」はウトゥのように、共通語のオ段音はウ段音になります。また「羽（はね）」はハニのように、共通語のエ段音はイ段音になります。

②共通語の「ツ、ス、ズ」の音は、沖縄語（沖縄中南部方言）の多くは、チ、シ、ジの音になります。例えば、「綱（つな）」はチナ、「墨（すみ）」はシミ、「水（みず）」はミジになります。

③共通語の「アイ」「アエ」は、沖縄語（沖縄中南部方言）の多くでは、エーになります。例えば、「相手（あいて）」はエーティ、「前（まえ）」はメーになります。また共通語の「アウ」「アオ」はオーになります。例えば、「買う（かう）」はコーユ(イ)ン、「竿（さお）」はソーとなります。

④共通語の「キ」の音は、沖縄語（沖縄中南部方言）の多くでは、「チ」になります。例えば、「肝（きも）」はチム、「時（とき）」はトゥチになります。「キ」が「チ」になる以外では、「釘（くぎ）」がクジ、「烏賊（いか）」がイチャ、「下（した）」がシチャになるなどの変化もあります。

2 沖縄語（沖縄中南部方言）の「モーラ表（P207掲載）」について

①共通語の「50音図」に当たるものを広く一般には「モーラ表」（あるいは「音節表」）と呼びます。それぞれの言葉では使う音が決まっており、その音が体系的にまとめられたものが「モーラ表」（音節表）です。共通語の「モーラ表」（音節表）は「50音図」と呼びますが、例えば、韓国語では「反切表（パンジョルピョ）」、ハワイ語では「ハカラマ（hakalama）」と呼ばれていて、やはり初期の言語教育で積極的に用いられています。

②沖縄語（沖縄中南部方言）の単語の中には、共通語らしくない音がありますが、それらの音も「モーラ表」の中で体系的に考えることができます。例えば、沖縄語(沖縄中南部方言)の「モーラ表」では、タ行は「タta」「ティti」「トゥtu」「テte」「トto」です。共通語の「タta」「チtʃi」「ツtsu」「テte」「トto」ではありません。「チtʃi」は、沖縄語(沖縄中南部方言)では、チャ行に属し、「チャtʃa」「チtʃi」「チュtʃu」「チェtʃe」「チョtʃo」となります。また、沖縄語（沖縄中南部方言）では、ワ行も「ワwa」「ヰwi」「ウゥwu」「ヱwe」「ヲwo」で、すべての段に[w]の音があります。

③沖縄語（沖縄中南部方言）の「モーラ表」についての理解は、後で述べる助詞「ヤ」（～は）が付くときの音変化や、動詞の活用のところでも必要になってきます。特に、沖縄語（沖縄中南部方言）に特徴的な発音の部分はしっかりと押さえておきましょう。

3 助詞について

沖縄語（沖縄中南部方言）にも、共通語と同様に助詞があります。

①疑問を表す―イィ[yi]（～か）

・文末にあって疑問を表します。

例：いし-いぃ（石か）。

例：じるー-いぃ（次郎か）。

・名詞*、代名詞*につけ「ター」（誰）、「ヌー」（何）などの疑問詞には付きません。疑問詞には「ターガ」（誰か）、「ヌーガ」（何か）などのように「ガ」が付きます。

・「ン」で終わる後に付くときにはン→ヌのように変化します。

例：着物か　ちん+いぃ→ちぬ-いぃ

・活用語の終止形*に付く場合も音変化が起こり、次のように語末のンをミに変えます。

例：かちゅん（書く）→ かちゅみ（書くか）

例：まーさん（美味しい）→ まーさみ（美味しいか）

・過去形の場合は、接続形（テ形）に付きます。

例：かち-いぃ（書いたか）。

・否定形に付く場合は、語末のンをニに変えます。

例：かかん（書かない）→ かかに（書かないか）

②軽く同意を求める意を表す―イィー[yī]（～ね）

・志向形について同輩、目下への念押しを表します。

例：なー　いか-いぃー（もう、行こうね）。

③場所を表す―ウゥティ[wuti]（～で）

・場所を表す「～で」は「ウゥティ」となります。

例：ちゅー-や　やー-うぅてぃ　あしぶん-ど(ろ)ー（今日は家で遊ぶよ）。

④主語を表す―ガ[ga]・ヌ[nu]（～が）

・共通語の「～が」は、沖縄語（沖縄中南部方言）の多くで、「ガ」と「ヌ」があります。主語が人、あるいは代名詞の時には、次のように「ガ」となります。

例：じるー-が　わらゆ(い)ん（次郎が笑う）。

例：あり-が　いちゅん-ど(ろ)ー（彼が行くよ）。

・主語が一般名詞の時には主に次のように「ヌ」となります。

例：ふし-ぬ　ちゅらさん-やー（星がきれいだなあ）。

・名詞と名詞を繋ぐ場合も「ガ」と「ヌ」の区別があり、一般名詞の時は「ヌ」で承けます。ただし、「ワー　ムン」（私のもの）「ッヤー　スムチ」（君の本）のように一部の代名詞は「ガ」が付きません。

例：あり-が　ぐーしゃ(さ)ん（彼の杖）　きー-ぬ　ふぁー（木の葉）

⑤目的を表す―ガ[ga]（～に）

・動詞の連用形*について目的を表します。

例：やーしぇー　こーい-が　いちゅん（野菜を買いに行く）。

⑥自問を表す―ガ[ga]（～か）

・文中にあって自問を表します。その掛かる活用語は～ラの形で結びます。

例：たー-が　すら（誰がするのかしら）。

⑦疑問を表す―ガ[ga]（～か）

・文末にあって疑問を表します。文中に疑問詞があるときは「ガ」を用います。

例：くれー　たー-が　かちゅ-が（これは誰が書くか）。

例：あれー　ぬー　やいびー-が（あれは何ですか）。

⑧方向を表す―カイ[kai]（～に・～へ）→ンカイ

⑨同時に二つのことを並行して行う意を表す―ガナー[ganā]（～〈し〉ながら）

例：ちゃー-ぐぁー　ぬま-がなー　はなし　さ-な（お茶を飲みながら話をしよう）。

⑩自問を表す―ガヤー[gayā]（～かしら）

・軽い自問を表します。

例：くぬ　うくい-むん　たー-から-がやー（この贈り物は誰からかしら）。

⑪動作の起点、手段、動作の場所を表す―カラ[kara]（～から）

・「～から」は沖縄語（沖縄中南部方言）の多くでも「カラ」です。

例：あんまー-や　ちぬー-から　やんめー-っし　にんとーん（母は昨日から病気で寝ている）。

・「～で」の意味で用いられることもあります。

例：あぬ　しま-んかい-や　ふに-から　いちゅん（あの島へは船で行く）。

・次のように動作の行われる場所を表すこともあります。

例：たんめー-や　はま-から　あっちょーたん（おじいさんは浜を歩いていた）。

⑫理由を表す―クトゥ[kutu]（～から・～ので）

・動詞の準連体形（尾略形）*、形容詞の名詞形（サ語幹）に付いて理由を表します。

例：なま　いちゅ-くとぅ　まっちょーき（今、行くから待っておけ）。

例：たかさ-くとぅ　こーらん（高いから買わない）。

⑬念押しを表す―サ[sa]（～さ・～よ）

例：たー-ん　うぅらん-さ（誰もいないよ）。

⑭道具や材料を表す―サーニ[sāni]（～で）→ッシ

⑮呼びかけに用いる―サイ[sai]

・男性が目上に対して話したり、呼びかけたりするときに用います。女性は「タイ」を用います。

例：えー-さい（もしもし、呼びかけ）。

例：まー-かい　めんしぇーびー-がー-さい（どこへいらっしゃいますか）。

⑯もの・こと・人を表す―シ[shi]（～の）

例：っやー-から　ちちゅ-し-が　うふぉーく　あん（君から聞くのがたくさんあるよ）。

例：あかさ-し-から　とぅれー（赤いのから取れ）。

⑰逆説の意を表す―シガ[shiga]（～けれども）

・動詞の準連体形（尾略形）、形容詞の名詞形（サ語幹）に付きます。

例：びんちょー　さ-しが　かからんたん（勉強したけれども合格しなかった）。

例：くぬ　みー-や　あかさ-しが　かまらん（この実は赤いけれども食べられない）。

⑱道具や材料を表す―ッシ[sshi]・サーニ[sāni]（～で）

・道具や材料を表す「～で」は「ッシ」「サーニ」があります。

例：あぬ　くぁーしぇー　まみ-っし　ちゅくゆ(い)ん（その菓子は豆で作る）。

例：あぬ　くぁーしぇー　まみ-さーに　ちゅくゆ(い)ん（その菓子は豆で作る）。

⑲強く肯定したり、確認したりする意を表す―テー[tē]（～よ）

例：あれー　たかさん-てー（あれは高いよ）。

⑳動作の相手を表す―トゥ[tu]（～と）

・「～と」は沖縄語（沖縄中南部方言）の多くで「トゥ」となります。

例：じるー-とぅ　にーびち　しゅ(す)ん（次郎と結婚する）。

㉑強調の意を表す―ドゥ（ル）[du/ru]

・普通は次のように連体形*と呼応して用いられ、強調の意を表します。

例：なま　わらび-どぅ(る)　やる（まだ子どもなのだ）。

例：わんが-どぅ(る)　わっさる（私が悪いのだ）。

・次のように連体形と呼応しない例もあります。

例：あしでぃ(り)-どぅ(る)　うぅたん-ど(ろ)ー（遊んでいたんだよ）。

㉒強調の意を表す―ドゥ（ル）ン[dun/run]（～なんぞ）

例：のーじ-どぅ(る)ん　かち-とぅらせー（名前なんぞ書いてくれれば）。

㉓強意を表す―ド（ロ）ー[dō/rō]（～〈だ〉ぞ）

・文末で強意を表す。

例：わー-が　いちゅん-ど(ろ)ー（私が行くぞ）。

㉔禁止の意を表す―ナ[na]（～な）

・次のように動詞の禁止形を作ります。
例：かく-な（書くな）。
・ラ行動詞に付くときには、「ナ」の前のルはンに変化します。
例：とぅん-な（取るな）。
㉕希望の意を表す―ナ[na]（～よ）
・動詞の未然形*に付いて希望の意を表します。
例：まじゅん　はたらか-な（一緒に働こうよ）。
㉖軽い問いかけを表す―ナー[nā]（～かい・～か）
・軽い問いかけに用います。動詞の終止形に付きます。
例：ゆむん-なー（読むかい）。
例：あり-なー（あれか）。
㉗疑問を表す―ニ[ni]（～か）→イィ
・文末にあって疑問を表します。
例：かかに（書かないか）。
㉘主語を表す―ヌ[nu]（～が）→ガ
㉙条件を表す―ネー[nē]（～〈する〉と・～〈し〉たら）
例：いち-ねー　ぬら-りーん-ど(ろ)ー（行くと叱られるよ）。
㉚到達点を表す-マディ(リ)[madi/mari]（～まで）
・時間や場所の到達点を示す「～まで」は「マディ(リ)」となります。
例：ひてぃみてぃ-から　ゆさんでぃ(り)-までぃ(り)　はたらちゅん
（朝から夕方まで働く）。
㉛疑問を表す―ミ[mi]（～か）→イィ
・文末にあって疑問を表します。
例：かちゅみ（書くか）。
例：まーさみ（美味しいか）。
㉜不平・不満を込めた言いさしを表す―ムン[mun]（～〈する〉ものを）
・不平や不満を込めた言いさしを表します。

例：うれー　なま　わかさる-むん（これはまだ若いものを）。
㉝不審・不満・非難などの気持ちを表す―ムンヌ[munnu]（～のに・～ものを）
例：いちゅる-むんぬ　えーじ-ん　さん（行くのに声もかけない）。
㉞ヤ[ya]（～は）が付くときの音変化
・「～は」を表す「ヤ」が付くときには、次のような規則があります。
・ア段の語に付くとき―ア段の長音となる
例：浜は　はま+や→はまー
・イ段の語に付くとき―エ段の長音となる
例：あれは　あり+や→あれー
・ウ段の語に付くとき―オ段の長音となる
例：雲は　くむ+や→くもー
・「ン」で終わる語に付くとき―「ン」が「ノー」になる
例：薪は　たむん+や→たむのー
・ただし、長音で終わる語、母音連続で終わる語にヤが付く場合は、ミーヤ(目は)、マイヤ(毬(まり)は)などのように変化しません。
・また、それぞれの音変化は、共通語の五十音図に引きずられないよう注意しましょう。
例：口は　くち+や→くちぇー　※「くてー」にはなりません。
例：筆は　ふでぃ+や→ふでー
㉟念押し・確認を表す―ヤー[yā]（～ね）
・念押し、確認などを表します。
例：まー-が　しだ(ら)さら-やー（どこが涼しいかね）。
例：で(れ)ーくに-ん　かみ-よー-やー（大根も食べなさいよね）。
㊱比較を表す-ヤカ[yaka]（～より）
・比較の「～より」は「ヤカ」で表します。
例：わん-ねー　しし-やか　いよー　まし（私は肉より魚が良い）。
㊲訴えを表す―ヨー[yō]（～ね）
・聞き手への訴えを表します。

例：つやー　かき-よー（君、書きなさいよ）。

㊳似たものを並べる―ン[n]（～も）

・共通語の「～も」は「ン」で表します。

例：すー-や　ちゅー-ん　うみ-んかい　いちゅん（お父さんは今日も海に行く）。

例：がっこー-ねー　たー-ん　うぃらん（学校には誰もいない）。

・ンで終わる語に付くときには次のようにンをヌに変えて用います。

例：金も　じん+ん→じぬん

・ただしワン(私)に付く場合はワンニン(私も)となります。

・主格の助詞「ガ」・「ヌ」の後に付いて、「ガン」・「ヌン」となるのも特徴的です。

例：くれー　わー-が-ん　なゆ(い)ん（これは私もできる）。

㊴方向を表す―ンカイ[nkai]・カイ[kai]（～に・～へ）

・「～に」、「～へ」のように方向を表すときに用いる助詞として「ンカイ」「カイ」がよく使われます。

例：なーふぁ-んかい　いちゅん（那覇に/へ行く）。

例：なーふぁ-かい　いちゅん（那覇に/へ行く）。

・次のように受身の「～に」のときには「カイ」は使えません。

○：あり-んかい　すぐらったん（○彼に殴られた）。

×：あり-かい　すぐらったん（×彼へ殴られた）。

㊵軽い事象を例示し、後により重大なものがあることを表す―ンチョーン[nchōn]（～さえ）

例：ちゃー-んちょーん　ぬまん-な（茶さえ飲まないのか）。

㊶例示や婉曲の意を表す―ンデ(レ)ー[ndē/nrē]（～など・～でも）

・軽く例示したり、婉曲に表現したりするときに用います。

例：ちゃー-んで(れ)ー　ぬめー（茶でも飲め）。

㊷無助詞（～を）

・共通語の「～を」にあたる助詞はありません。

例：たるー-や　すむち　ゆぬ(む)ん（太郎は書物〈本〉を読む）。

（執筆：中本謙）

4 形容詞について

沖縄語(沖縄中南部方言)の形容詞は、多くの地域で「～サン」や「～シャン」で終わる形を持っていることが特徴です(南城市玉城の奥武島や南城市玉城の中山など、地域によっては「～ハン」となります)。例えば、タカサン(高い)、ミジラシャ(サ)ン(めずらしい)などです。

前級6級では、形容詞は「用言*」の一つであり、活用、すなわち、変化することを示し、言い切りの形である終止形と、名詞にかかっていく連体形との違いについて説明しました。この5級単語帳では、それに加えて「～しない」を表す否定形の活用を加えています。

例：たかこー　ねーん/ねーらん（高くない）。

例：みじらしこー　ねーん/ねーらん（珍しくない）。

「タカコー　ネーン／ネーラン」は「タカク+ヤ　ネーン／ネーラン」、「ミジラシコー　ネーン／ネーラン」は、「ミジラシク+ヤ　ネーン／ネーラン」に由来する形で、「～ク+ヤ」の部分が「ヤ」の付くときの音変化で「～コー」になっています。「タカク」「ミジラシク」は形容詞の連用形と呼ばれる形ですが、この形が「～ク」になるか、「～シク」になるかで、形容詞の種類を分類することもできます。

5 動詞について

動詞も「用言」の一つで、沖縄語(沖縄中南部方言)の動詞は、「～(ウ)ン」で終わる形を持っています（一部、「～(イ)ン」もあります）。例えば、「ユムン(読む)」「カチュン(書く)」「ムチュン(持つ)」「チュクユン(作る)」などです。

5級の単語帳でも、沖縄語（沖縄中南部方言）の活用形のうち、否定形（～しない）、丁寧形（～します）、過去形（～した）、継続形（～している）の4つの形を挙げることにしました。

沖縄語（沖縄中南部方言）の動詞の活用では、活用の行を3つの軸に分けることができます。例えば、「チュクユン（作る）」では、否定形が「チュクラン（作らない）」で「ラ行の軸」、丁寧形が「チュクヤビーン（作ります）」で「ヤ行の軸」、過去形と継続形が「チュクタン（作った）」と「チュクトーン（作っている）」で「タ行の軸」となります。また、5級単語帳に掲載している4つの活用形（否定形、丁寧形、過去形、継続形）は□で囲っています。

	ラ行の軸	ヤ行の軸	タ行の軸
ア段	ちゅくらん（作らない）	ちゅくやびーん（作ります）	ちゅくたん（作った）
イ段	ちゅくり（作れ）	ちゅくい（作り）	ちゅくてぃ（作って）
ウ段	ちゅくるな※（作るな）	ちゅくゆん（作る）	
エ段	ちゅくれー（作れば）		ちゅくてーん（作ってある）
オ段			ちゅくとーん（作っている）

※「チュクルナ」は、さらに発音しやすいように「ル」が「ン」に変化し、「チュクンナ」となります。

動詞「チュクユン（作る）」では、「ラ・リ・ル・レ・(ロ)」、「ヤ・イ・ユ・(エ)・(ヨ)」、「タ・ティ・(トゥ)・テ・ト」という沖縄語(沖縄中南部方言)の「モーラ表」(うちなーぐちモーラ表)にしたがって、それぞれ違う行で変化しています。

「ウチュン(打つ)」の場合は次のようになります。

	タ行の軸	チャ行の軸	ッチャ行の軸
ア段	うたん（打たない）	うちゃびーん（打ちます）	うっちゃん（打った）
イ段	うてぃ（打て）	うち（打ち）	うっち（打って）
ウ段	うとぅな（打つな）	うちゅん（打つ）	
エ段	うてー（打てば）		うっちぇーん（打ってある）
オ段			うっちょーん（打っている）

「ユムン(読む)」の場合は次のようになります。

	マ行の軸	マ行の軸	ダ行の軸
ア段	ゆまん（読まない）	ゆまびーん（読みます）	ゆだん（読んだ）
イ段	ゆみ（読め）	ゆみ（読み）	ゆでぃ（読んで）
ウ段	ゆむな（読むな）	ゆむん（読む）	
エ段	ゆめー（読めば）		ゆでーん（読んである）
オ段			ゆどーん（読んでいる）

それぞれの「行」の軸については、「モーラ表」（うちなーぐちモーラ表）を参考にしてください。この単語帳では、それぞれの動詞の活用形について、左・中・右それぞれの「行」の「ア段」である否定形・丁寧形・過去形、そして、右の「行」の「オ段」である継続形をそれぞれ載せていることになります（□で囲んだ部分）。

6 形容詞・動詞の活用形一覧

○形容詞の活用形

たかく　連用形　（高く）
たかこー　ねーん／ねーらん　否定形　（高く[は]ない）
たかさ　名詞形（サ語幹）　（高さ）
たかさん　終止形　（高い）
たかさる　連体形　（高い～）
たかさぬ　理由形（ヌ形）　（高くて）
たかさたん　過去形　（高かった）

○動詞の活用形（ラ行動詞）

ラ行の軸
ちゅくら　未然形・志向形　（作ろう）

ちゅくらん　否定形　（作らない）
ちゅくり　命令形（イ段）　（作れ）
ちゅくるな　禁止形　（ちゅくんな）　（作るな）
ちゅくれー　命令形（エ段）　（作れよ）

ヤ行の軸
ちゅくやびーん　丁寧形（作ります）
ちゅくい　連用形　（ちゅくいぃ）　（作り）
ちゅくゆん　終止形　（作る）
ちゅくゆる　連体形　（作る～）
ちゅくゆ-　準連体形（尾略形）　（作る～）

タ行の軸
ちゅくたん　過去形　（作った）
ちゅくてぃ　接続形（テ形）　（作って）
ちゅくてーん　結果形　（作ってある）
ちゅくとーん　継続形　（作っている）

（執筆：西岡敏）

7 この「単語帳」で使われている用語(*の付いた用語)

・動　　詞：物事の動作や作用を表す言葉。
・形 容 詞：物事の様子や性質を表す言葉。
・語　　幹：活用のある言葉の中で、形が変わらない部分。
・助　　詞：他の言葉の下について、意味を付け加えたり、言葉と言葉の関係を示したりする言葉。
・名　　詞：人や物、ことがらの名前を表す言葉。
・代 名 詞：名前の代わりに、そのものを指し示す言葉。
・終 止 形：動詞や形容詞等の言い切りの形。
・連 用 形：動詞や形容詞等の活用形で、用言に続くときの形。
・準連体形（尾略形）：動詞の活用形で、語末の「ん」が省略された形。
・連 体 形：動詞や形容詞等の名詞に続くときの形。
・未 然 形：動詞や形容詞等の活用形で、打消しや推量の助詞に続くときの形。
・用　　言：活用があり、その単語だけで述語になる言葉

8 この「単語帳」を作るために調べた主な辞典

・那覇の言葉

内間直仁・野原三義編著『沖縄語辞典―那覇方言を中心に―』(2006年 研究社)。

・首里の言葉

国立国語研究所編『沖縄語辞典』(1998年 旧大蔵省印刷局)。

・日本語

新村出編『広辞苑 第七版』(2018年 岩波書店)。
金田一京助編『例解学習国語辞典 第十版』(2017年 小学館)。

しまくとぅば

【五十音引き】

5級

中南部言葉編

ヤンバルクイナ

もくじ

しまくとぅば 五十音引き

あ …… P22
い …… P29
う …… P34
え …… P39
お …… P40
か …… P40
き …… P47
く …… P47
け …… P53
こ …… P53
さ …… P54
し …… P56
す …… P62
せ …… P63
そ …… P63
た …… P64
ち …… P68
つ …… P75
て …… P75
と …… P77
な …… P81
に …… P83
ぬ …… P84
ね …… P86
の …… P86
は …… P86
ひ …… P90
ふ …… P91
ほ …… P97
ま …… P98
み …… P101
む …… P106
め …… P109
も …… P110
や …… P110
ゆ …… P113
よ …… P114
わ …… P115
る …… P117
ゑ …… P117
ん …… P117

あ

0001 あーさ アオサ〈海藻の名前〉

0002 あーちら-ひゃーちら ぺちゃくちゃ〈おしゃべりするさま〉

0003 あーばー-さーばー ぺちゃくちゃ〈おしゃべりするさま〉

0004 あー-ぶちゅん（ご飯の炊き汁などが）吹きこぼれる。泡が吹き立つ。（否 あーぶかん　丁 あーぶちゃびーん　過 あーぶちゃん　継 あーぶちょーん）

1398 あーまん/あまん ヤドカリ

0005 あーむい 泡盛

0006 あーらんかー ありのままで遠慮のない人

0007 あがー 痛っ〈どこか痛めた時にいう言葉〉

0000 あか-がに 銅

0008 あか-がーら 赤瓦

0009 あかし-むん なぞなぞ。考えもの。

0010 あかちち-うき 早起き

0011 あか-とぅやー 船の底にたまった水を汲み出す道具

0012 あかぬ(む)ん 赤くなる（否 あかまん　丁 あかまびーん　過 あかだ(ら)ん　継 あかど(ろ)ーん）

0013 あがねー 節約

0014 あがねーゆん/あがねーいん 節約する（否 あがねーらん　丁 あがねーやびーん/あがねーいびーん　過 あがねーたん　継 あがねーとーん）

0015 あか-まーみー 小豆

0016 あかまたー アカマタ〈ヘビの一種〉

0017 あか-みー 卵黄。(卵の)黄身。

0018 あか-ん-ぐぁー-いゆ ①人魚。②ジュゴン〈海の動物の名前〉。

0019 あか-んちゃ 赤土

0020 あぎ 陸

0021 あき-はたきゆん/あき-はたきーん（胸などを）はだける（否 あきはたきらん　丁 あきはたきやびーん　過 あきはたきたん　継 あきはたきとーん）

0022 あき-はなしゅ(す)ん（戸などを）開け放す（否 あきはなちゃん　丁 あきはなしゃ(さ)びーん　過 あきはなちゃん　継 あきはなちょーん）

0023 あき-ふぃ(ひ)るぎゆん/あき-ふぃ(ひ)るぎーん（風呂敷・包みなどを）開けて広げる（否 あきふぃ(ひ)るぎらん　丁 あきふぃ(ひ)るぎやびーん　過 あきふぃ(ひ)るぎたん　継 あきふぃ(ひ)るぎとーん）

0024 あぎまーしゅ(す)ん 急きたてる（否 あぎまーさん　丁 あぎまーしゃ(さ)びーん　過 あぎまーちゃん　継 あぎまーちょーん）

0025 あぎ-むん 揚げ物

0026 あく 灰汁

0000 あく 叱りつけること。叱責。

0027 あく-がに 銅

0028 あくた ゴミ

0000 あく-むく 叱(しか)りつけること。叱責(しっせき)。

0029 あさ-うき 早起き

0030 あさきー あんなにたくさん

0031 あさぐゆん/あさぐいん あさる。ひっかき回して探す。あれこれほじくり出そうとする(否 あさぐらん 丁 あさぐやびーん/あさぐいびーん 過 あさぐたん 継 あさぐとーん)

0032 あざ-けー/あじ-けー シャコガイ

0033 あざ(じゃ) ほくろ

0034 あざ(じゃ)-な あだ名

0035 あさゆん/あさいん あさる。ひっかき回して探す。あれこれほじくり出そうとする。(否 あさらん 丁 あさやびーん 過 あさたん 継 あさとーん)

0036 あさ-ん-なーら 朝っぱらから

0037 あじ (魚の)エラ

0038 あしがちゃー せっかちな人

0039 あじかゆん/あじかいん 預かる(否 あじからん 丁 あじかやびーん/あじかいびーん 過 あじかたん 継 あじかとーん)

0040 あじきゆん/あじきーん 預ける(否 あじきらん 丁 あじきやびーん 過 あじきたん 継 あじきとーん)

0041 あじ-くーたー コクがあって美味しいもの。深い味わいのあるもの。

0042 あし-ぐぬ(む)ん 汗(あせ)ばむ(否 あしぐまん 丁 あしぐまびーん 過 あしぐだ(ら)ん 継 あしぐど(ろ)ーん)

0043 あし-はい-みじ-はい 汗水流(あせみず)して〈よく働くさま〉

0044 あし-はやー 汗(あせ)っかき

0045 あしび-いちゅなさ 遊ぶのに忙しいこと。遊んでばかりいること。

0046 あしぶ 汗疹(あせも)

0047 あじまー ①十字に交差したところ。十字路。②十字に交差したもの。

0048 あたい (屋敷(やしき)の中にある)畑

0000 あたい ～ぐらい

0049 あたい-めー ①義務。②当たり前。

0050 あちかゆん/あちかいん ①扱(あつか)う。②こき使う。(否 あちからん 丁 あちかやびーん/あちかいびーん 過 あちかたん 継 あちかとーん)

0051 あちけー-ぐりしゃん/あちかい-ぐりさん 扱(あつか)いにくい。使いにくい。(否 あちけー(かい)ぐりこーねーん/あちけー(かい)ぐりこーねーらん 幹 あちけーぐりしゃ/あちかいぐりさ)

0052 あち-こーこー あつあつ。できたてほやほや。炊きたてほやほや〈料理やお茶などが出来たてで湯気が立っている様〉。

0053 あちさ-うみー 暑がり

0054 あち-はてぃ-べーさん 飽(あ)きが早い。根気がない。飽きっぽい。(否 あちはてぃべーこーねーん/あちはてぃべーこーねーらん 幹 あちはてぃべーさ)

0055 あちれー-むん 注文品

0056 あちれーゆん/あちれーいん 誂(あつら)える。注文する。(否 あちれーらん Ⓣ あちれーやびーん/あちれーいびーん 過 あちれーたん 継 あちれーとーん)

0057 あっく 叱りつけること。叱責(しっせき)。

0058 あっく-むっく 叱りつけること。叱責(しっせき)。

0059 あった-ぶい にわか雨〈雨が急に降り出すこと〉

0060 あっぴ あれだけの大きさ。あれだけの量。

0061 あとぅ-かたじき 後片付け

0062 あとぅ-しじち/あとぅ-しじちゃー あとずさり。しりごみ。

0063 あとぅ-ちじ 跡継(あとつ)ぎ

0064 あとぅ-ない-さち-ない 後になったり先になったり

0065 あぬ-ゆー あの世

0066 あばし/あばしゃ(さ)ー ①ハリセンボン。②おてんば。おしゃべりな女。

0067 あふぁ-げーゆん/あふぁ-げーいん 味が薄(うす)くなる(否 あふぁげーらん Ⓣ あふぁげーやびーん/あふぁげーいびーん 過 あふぁげーたん 継 あふぁげーとーん)

0069 あふぃ あれだけの大きさ。あれだけの量。

0070 あぶし-ばれー あぜ払い〈旧暦(きゅうれき)の4月に行う田畑の祭り〉

0071 あま-ぐい 雨乞(あまご)い

0072 あま-さーい-くま-さーい (珍しがって)あちこち触(さわ)るさま

0073 あま-ざ(じゃ)き 酢(す)

0074 あま-はい-くま-はい あちこち駆(か)けずり回るさま

0075 あまびりゆん/あまびりーん 甘(あま)ったるくなる(否 あまびりらん Ⓣ あまびりやびーん 過 あまびりたん 継 あまびりとーん)

0076 あま-みー-くま-みー きょろきょろ。あちこち見まわすさま。

0078 あみ-ぐぁー 小雨

1399 あみ-ぐぁー あめ玉

0079 あみなー オタマジャクシ

0080 あみゆん/あみーん 水浴びする(否 あみらん Ⓣ あみやびーん 過 あみたん 継 あみとーん)

0081 あめーゆん/あめーいん つけあがる(否 あめーらん Ⓣ あめーやびーん/あめーいびーん 過 あめーたん 継 あめーとーん)

0082 あやかーゆん/あやかーいん あやかる(否 あやかーらん Ⓣ あやかーやびーん/あやかーいびーん 過 あやかーたん 継 あやかーとーん)

0083 あらあら 粗々(あらあら)。大概(たいがい)。だいたい。ざっと。

0084 あらさん ①(波などが)荒(あら)い。②乱暴(らんぼう)である。③(網(あみ)などの目が)粗(あら)い。(否 あらこーねーん/あらこーねーらん 幹 あらさ)

0085 あら-ばーきー (芋(いも)などを入れる)目の粗い大きなかご

0086 あり-はてぃゆん/あり-はてぃーん 荒(あ)れ果てる(否 ありはてぃらん 丁 ありはてぃやびーん 過 ありはてぃたん 継 ありはてぃとーん)

0087 ある-うっさ/ある-うっぴ あるだけ。あるだけ全て。

0088 あんぐぇーい/あんぐぇーどぅ(る)い あぐら

0089 あんじゅん あぶる(否 あんだ(ら)ん 丁 あんじゃびーん 過 あんたん 継 あんとーん)

0090 あんだ(ら)ーぎー 天ぷら

0091 あんだ(ら)-ぐち お世辞

0092 あんだ(ら)-じゅーさん 脂(あぶら)っこい(否 あんだ(ら)じゅーこーねーん/あんだ(ら)じゅーこーねーらん 幹 あんだ(ら)じゅーさ)

0000 あんだ(ら)-ぶとぅぶとぅー ①脂っこいさま。②(ブタの)脂身。

0093 あんだ-なーび 油鍋(あぶらなべ)。(揚(あ)げ物をするために)油を煮えたぎらせてある鍋。

0094 あんちょー 重曹(じゅうそう)。料理に使うふくらし粉。

0095 あんびん (陶製(とうせい)の)水差し

0096 あんべー 塩梅(あんばい)。調子。具合。加減。

0097 あんましゃ(さ)ん 気分が悪い。気分がすぐれない。(否 あんましこーねーん/あんましこーねーらん 幹 あんましゃ(さ))

い

0098 いぃー-あんべー 良い塩梅。良い気持ち。

0099 いぃー-かち/いぃー-かちゃー 絵描き。画家。

0100 いぃー-くくち 良い気持ち

0101 いぃー-くる ①だいたい。大概。②たいていのところ。どこでも。

0102 いぃー-ちー ①思いあがった気持ち。②良い気持ち。

0103 いぃー-ちちゅん 居つく。住みつく。(否 いぃーちかん 丁 いぃーちちゃびーん 過 いぃーちちゃん 継 いぃーちちょーん)

0104 いぃー-ばー ①いい気味。②良い時。良い機会。

0105 いぃー-ばしゅ(す) ①いい気味。②良い時。良い機会。

0106 いー-ちき 言いつけ。命令。

0107 いー-ちきゆん/いー-ちきーん 言いつける。命令する。(否 いーちきらん 丁 いーちきやびーん 過 いーちきたん 継 いーちきとーん)

0108 いーち-くなーしゅ(す)ん 言い負かす（否 いーちくなーさん 丁 いーちくなーしゃ(さ)びーん 過 いーちくなーちゃん 継 いーちくなーちょーん）

0109 いーち-げーい ①息継ぎ。②息抜き。

0110 いーち-までぃ(り)ー 息がつまること。窒息。

0111 いー-ばっぺー 言い間違い

0112 いーび-うぅーい 指折り数えること

1400 いーび-がにー 指輪

0113 いーび-なぎー 指輪

0114 いーび-ん-ぐぁー 小指

0115 いーふ ①大雨などで流れてきた肥沃な土・表土。②田畑や砂浜などの細かな砂。

0116 いー-ふぃ(ひ)らち 言い訳。弁明。

0117 いーぶー トビハゼ〈魚の名前〉

0118 いー-ぶしゃ(さ)-かってぃー 言いたい放題

0119 いー-まかしゅ(す)ん 言い負かす（否 いーまかさん 丁 いーまかしゃ(さ)びーん 過 いーまかちゃん 継 いーまかちょーん）

0120 いー-まきゆん/いー-まきーん 言い負ける（否 いーまきらん 丁 いーまきやびーん 過 いーまきたん 継 いーまきとーん）

0121 いー-まちげー 言い間違い

0122 いー-わき 言い訳。弁明。

0123 いー-わたし 言い渡し。命令。

0123 いぇーま 八重山

0124 い-かた（菓子、靴などを作る時の）型

0125 いきらさ-うふさ 多い少ない〈量が多いか少ないかどうか〉

0126 いきら-にんじゅ 少人数

0127 いく-さち 行く先。行く手。

0128 いく-とぅくる 何人様

0129 いし-うーし 石臼〈大豆や米などをすりつぶすために使う道具〉

0130 いし-ぐー 石粉。石や琉球石灰炭などを細かく砕いた砂〈道路などの舗装に用いる〉。

0131 いし-くびり 石ころの多い細い坂道

0132 いし-べー 石灰

0133 いじゅん 泉

0134 いち-じゃま ①生き霊。②呪い。

0135 いち-じらさん ①息苦しい。②窮屈である。（否 いちじらこーねーん/いちじらこーねーらん 幹 いちじらさ）

0136 いち-むん 一門。一族。

0137 いちゃい-はんちゃい 言葉の応酬。ああ言えばこう言い、こう言えばああ言い。

0138 いちゃ-がらしゅ(す) イカの塩辛

0139 いっさん-ばーえー 一目散に走ること

0140 いっすい-かっすい さっさと。急いで。

0141 いった-むん 必要な物。便利な物。

0142 いっとぅがよー おはじき〈遊びの名前〉

0143 いとぅ-むし 蚕〈虫の名前〉

0144 いぬゆん/いぬいん 祈る（否 いぬらん　丁 いぬやびーん/いぬいびーん　過 いぬたん　継 いぬとーん）

0145 いばさん 狭い。窮屈である。（否 いばこーねーん/いばこーねーらん　幹 いばさ）

0146 いばやー 威張っている者

0147 いばゆん/いばいん 威張る（否 いばらん　丁 いばやびーん/いばいびーん　過 いばたん　継 いばとーん）

0148 いび エビ〈ここではイセエビなどを指す。小さいのはせ（しぇ）ー〉

0149 いひー-あはー 笑い合うさま

0150 いみゆん/いみーん 催促する（否 いみらん　丁 いみやびーん　過 いみたん　継 いみとーん）

0151 いゆ-うやー 魚売り〈魚を売り歩く女性の行商人〉

0152 いゆ-ぐむい 龍潭〈首里にある池の名前〉

0153 いゆ-じー 釣り針

0154 いゆ-まち 魚市場

0155 いらぶー エラブウミヘビ〈ウミヘビの名前〉

0156 いり-がさ/いり-がさー はしか

0157 いり-がん-ぶし 彗星。ほうき星。

0158 いり-けーゆん/いり-けーいん ①入れ替える。②おかわりをする。（否 いりけーらん　丁 いりけーやびーん/いりけーいびーん　過 いりけーたん　継 いりけーとーん）

0159 いり-しーゆん/いり-しーん 追加する。おまけする。（否 いりしーらん　丁 いりしーやびーん　過 いりしーたん　継 いりしーとーん）

0160 いりちー/いりちゃー 油で炒めた料理

0161 いり-ちがーゆん/いり-ちがーいん 入れ替わる。交代する。（否 いりちがーらん　丁 いりちがーやびーん/いりちがーいびーん　過 いりちがーたん　継 いりちがーとーん）

0162 いりちゅん（食物を油で）炒める（否 いりかん　丁 いりちゃびーん　過 いりちゃん　継 いりちょーん）

0163 いり-めー 収入

0164 いり-むーく/いり-むーくー 入り婿。婿養子。

0165 いりゆん/いりーん ①入れる。②（食べ物を）つぐ。よそう。（否 いりらん　丁 いりやびーん　過 いったん　継 いっとーん）

0166 いるそー-もーそー（体調が悪く、顔色が）青くなっているさま

0000 いる-わき 色分け。区別。

0167 いんだーぎー ブランコ

0168 いんどぅ(ろ)ー-まーみ えんどう豆

う

0169 うい 瓜

0170 うい-さばちゅん 売りさばく（否 ういさばかん　丁 ういさばちゃびーん　過 ういさばちゃん　継 ういさばちょーん）

0171 うぅがりゆん/うぅがりーん 飢える（否 うぅがりらん　丁 うぅがりやびーん　過 うぅがりたん　継 うぅがりとーん）

0172 うーく-ばー 奥歯

0173 うー-さり-あー-さり ぺこぺこ〈権力者に無批判に従うさま〉

0174 うーし 臼

1401 うーし-ばー 奥歯

0175 うぅたい 疲れ。くたびれること。

0176 うぅたい-のーし 疲れをとるために一杯やること

0177 うぅってぃー 一昨日

0178 うぅどぅ(る)い-はに 小躍りして喜ぶこと

0000 うーふぁ おんぶ

0179 うー-まく 腕白。きかん坊。

0180 うー-みじ 大水。洪水。

0181 うぅん 恩

0182 うぅん-げーし 恩返し

0183 うかいとぅ うっかり

0184 うかぎゆん/うかぎーん（食べ物を食器に）おつぎする。お入れする。（否 うかぎらん　丁 うかぎやびーん　過 うかぎたん　継 うかぎとーん）

0185 う-かじ ①おかげ。②役得。

0000 うかっとぅ うっかり

0186 うき（釣り糸につける）浮き

0187 うき-とぅみゆん/うき-とぅみーん 受け止める（否 うきとぅみらん　丁 うきとぅみやびーん　過 うきとぅみたん　継 うきとぅみとーん）

0188 うき-とぅゆん/うき-とぅいん ①受け取る。②（技術などを）習得する。（否 うきとぅらん　丁 うきとぅやびーん/うきとぅいびーん　過 うきとぅったん　継 うきとぅっとーん）

0189 うき-はんし 受け答え。ああ言えばこう言う、言葉のやりとり。

0190 うき-ふぃ(ひ)んとー 受け答え。ああ言えばこう言う、言葉のやりとり。

0191 うき-むちゅん 受け持つ（否 うきむたん　丁 うきむちゃびーん　過 うきむっちゃん　継 うきむっちょーん）

0192 う-ぐま ゴマ

0193 うけー おかゆ

1402 うけー-めー おかゆ

0194 うけーゆん/うけーいん ためらう（否 うけーらん　丁 うけーやびーん/うけーいびーん　過 うけーたん　継 うけーとーん）

0195 う-こー 線香
0196 う-こーる 香炉〈仏壇などで線香をあげるのに用いる器〉
0197 うさきー そんなにたくさん
0198 うさち 酢の物
0199 う-さんみ 神仏に供えるためにつくる重箱料理
0200 うし(す)むとぅー 台所
0201 うし-おーらしぇー 闘牛
0202 うじら ウズラ〈鳥の名前〉
0203 う-じん お膳
0204 うず(じゅ)み/うんじゅみ 機会。はずみ。きっかけ。
0205 うす-こーぐ 腰が少し曲がっている者。猫背。
0206 うすばしゅ(す)ん（茶碗や容器などを）伏せる（否 うすばさん　丁 うすばしゃ(さ)びーん　過 うすばちゃん　継 うすばちょーん）
0207 う-たき 御嶽〈山や森などの中にある神をまつった場所〉
0208 う-たび-みしぇーん ①賜る。下さる。②〈～して〉くださる。（否 うたびみそーらん　丁 うたびみしぇーびーん　過 うたびみそーちゃん　継 うたびみそーちょーん）
0209 うち-あみ 屋内に雨が降り込むこと
0210 うちー-やっちー どうしようかと迷うこと
0211 うち-かび あの世のお金〈法事やお盆などで仏前、墓前で燃やす〉

0212 うち-ぐさ 浮き草。水草。
0213 うち-くぬ(む)ん（雨が屋内に）降り込む（否 うちくまん　丁 うちくまびーん　過 うちくだ(ら)ん　継 うちくど(ろ)ーん）
0214 うち-ぐみー 組を作ること。組むこと。
0215 うちなー-ぐゆみ 旧暦
0216 うち-ふりゆん/うち-ふりーん 惚れこむ（否 うちふりらん　丁 うちふりやびーん　過 うちふりたん　継 うちふりとーん）
0217 う-ちゃとー 仏壇に供えるお茶
0218 うちゅくぃー/うちゅくい ふろしき
0219 うっか 借金
0220 うっか-ばれー 借金返済
0221 うっさ それだけ。それだけの量。
0222 うっちゃきゆん/うっちゃきーん 打ちかける。羽織る。（否 うっちゃきらん　丁 うっちゃきやびーん　過 うっちゃきたん　継 うっちゃきとーん）
0223 うっちゃんぎーりー 置いてけぼり。置き去り。
0224 うっちゃんぎゆん/うっちゃんぎーん 投げ捨てる。放り出す。（否 うっちゃんぎらん　丁 うっちゃんぎやびーん　過 うっちゃんぎたん　継 うっちゃんぎとーん）
0225 うっちんきゆん/うっちんきーん うつぶせにする。伏せる。（否 うっちんきらん　丁 うっちんきやびーん　過 うっちんきたん　継 うっちんきとーん）
0226 うっぴ それだけ。それだけの量。それだけの大きさ。

0227 うっぴ-ぐぁー それっぽっちの量。それっぽっちの大きさ。

0228 うっぴ-なー それほどの量。それほどの大きさ。そんなに大きく。

0229 うとぅ ①音。②便り。③うわさ。評判。

0230 う-とぅい-むち おもてなし

0231 うとぅゆん/うとぅいん 劣(おと)る（否 うとぅらん　丁 うとぅやびーん/うとぅいびーん　過 うとぅたん　継 うとぅとーん）

0232 うぬ-っゐー その上。さらに。

0233 うふぁ おんぶ

0234 うふ-いーび 親指

0235 うふ-げー（ブタなどの動物の）胃

0236 うふ-やー ①本家(ほんけ)。②大きな家。

0000 う-ぶん ①お盆〈食事などをのせて運ぶ道具〉。②お食事。

0237 うみー-やみー あれこれ思い悩(なや)むこと

0238 うみ-まーち 黒サンゴ

0239 うみ-っんまぐぁー タツノオトシゴ〈海の動物の名前〉

0240 うむい-あたゆん/うむい-あたいん 思い当たる（否 うむいあたらん　丁 うむいあたやびーん/うむいあたいびーん　過 うむいあたたん　継 うむいあたとーん）

0241 うむやー 思う相手。恋人。

1403 うむやー-ぐぁー 恋人

0242 うむる おもろ〈古琉球の神祭りの歌〉

0243 うや-ふぁーふじ 先祖

0244 うやめー-くとぅば/うやまい-くとぅば 敬語

0245 うら-ぬち-むぬ-いー/うら-ぬち-むにー 皮肉

0246 うりじん 旧暦2月～3月頃の季節

0247 うる 海辺の砂。サンゴの破片の砂利。

0248 うる-うびー うろ覚え

0249 うるさん ①未熟(みじゅく)である。足りない。②不足である。（否 うるこーねーん/うるこーねーらん　幹 うるさ）

0250 うる-にー-なま-にー 生(なま)煮(に)え

0251 うんちぇー 空心菜(くうしんさい)〈野菜の名前〉

0252 うんぬかゆん/うんぬかいん お聞きになる（否 うんぬからん　丁 うんぬかやびーん/うんぬかいびーん　過 うんぬかたん　継 うんぬかとーん）

0251 うんらーぎー ブランコ

え

0253 えー 藍(あい)

1404 えーく 櫂(かい)〈船を漕(こ)ぐための道具〉→っゑーく

0254 えーしょ(そ)ー 相性

0255 えーしょ(そ)ー-ぐふぁさん 相性が悪い（否 えーしょ(そ)ーぐふぁこーねーん/えーしょ(そ)ーぐふぁこーねーらん　幹 えーしょ

(そ)ーぐふぁさ)

0257 えーゆん/えーいん (乳や膿(うみ)などが)出る(否 えーらん 丁 えーやびーん/えーいびーん 過 えーたん 継 えーとーん)

お

0258 おーえー 喧嘩(けんか)

0259 おーしーとー/おーしぇーとぅー お手玉〈遊びの名前〉

0000 おーじゃー-にーしぇー 青二才(あおにさい)

0260 おーじゅん 扇(あお)ぐ(否 おーがん 丁 おーじゃびーん 過 おーじゃん 継 おーじょーん)

0261 おーぜー-にーせー-ぐわー 青二才

0262 おーだ(ら)ー もっこ〈荷物を運ぶために用いる道具〉

0263 おー-べー 青バエ。銀バエ〈ハエの種類〉。

0264 おー-むん (果実などの)未熟なもの。熟してないもの。

0265 おーやー 喧嘩っ早(はや)い者(もの)

0266 おほおほ ごほんごほん〈咳(せき)こむさま〉

か

0267 がーい-むん 威張(いば)りちらす者

0268 かーがー 影(かげ)。陰(かげ)。

0269 かーぎ ①姿。容貌(ようぼう)。顔立ち。②影。陰。

0000 かーじ/かじ ～するたび。都度。

0270 かーしゃ(さ) 食べ物などを盛ったり包んだりする葉っぱ〈月桃や芭蕉などの葉を用いる〉

0271 かーしゃ(さ)-ぬ-ふぁー-いゆ ヒラメ。カレイ〈魚の名前〉。

0272 がー-じゅー 我の強い者。意地っ張り。

0273 がー-じゅーさん ①我が強い。強情(ごうじょう)である。②(根性が)粘り強い。(否 がーじゅーこーねーん/がーじゅーこーねーらん 幹 がーじゅーさ)

0274 かーちー 夏至(げし)

0275 かーちー-べー 夏至の頃に吹く南風

0276 がー-とぅい 鴨(かも)〈鳥の名前〉

0277 かー-はゆん/かー-はいん ①皮が張る。(ひからびて)皮のようにはりつく。②いつまでも長居(ながい)する。(否 かーはらん 丁 かーはやびーん/かーはいびーん 過 かーはたん 継 かーはとーん)

0278 かーみ (酒や味噌(みそ)を入れる)かめ

0279 かーみ-な-くー-ふぁ(ば)か 亀甲墓(かめこうばか)

0280 がーゆん/がーいん ①威張(いば)る。②(綱引きなどで)気勢をあげる。(否 がーらん 丁 がーやびーん/がーいびーん 過 がーたん 継 がーとーん)

0281 かーら-かんじゅやー カワセミ〈鳥の名前〉

0282 かーら-まったらー カワセミ〈鳥の名前〉

0283 かいぐ 蚕(かいこ)〈虫の名前〉

0284 かかい-しがい つきまとうこと

0285 かかい-むん 憑(つ)きもの。先祖からの霊的(れいてき)な知らせ。

0286 かき-あーしゅ(す)ん 間に合わせる(否 かきあーさん 丁 かきあーしゃ(さ)びーん 過 かきあーちゃん 継 かきあーちょーん)

0287 かき-あーゆん/かきあーいん 間に合う(否 かきあーらん 丁 かきあーやびーん/かきあーいびーん 過 かきあーたん 継 かきあーとーん)

0288 かきじち 横杵(よこぎね)〈臼(うす)に入れた穀物(こくもつ)などをつく道具〉

0289 かき-むち 掛け持ち

0290 かぎん 加減。塩梅(あんばい)。

0291 がくしょー/がくしー 学生

0292 かくゆん/かくいん 囲う(否 かくらん 丁 かくやびーん/かくいびーん 過 かくたん 継 かくとーん)

0293 かこー ①ぼろきれ。②おしめ。おむつ。

0294 かさぎゆん/かさぎーん 妊娠(にんしん)する(否 かさぎらん 丁 かさぎやびーん 過 かさぎたん 継 かさぎとーん)

0295 かさぎ-んちゅ 妊婦(にんぷ)

0296 かさぐい 痰(たん)

0297 かさぶた/かさんた かさぶた

0298 かじ 影(かげ)。陰(かげ)。

0299 かじ 項(うなじ)

0300 かじ 繊維(せんい)。筋。

0301 かしーかしー さっさと。急いで。

0302 かじがー 首根っこ。項。

0303 かじ-がたか 風除け

0304 かしちー おこわ

0305 かじ-まーい 風向きが変わること

0306 かじ-まち つむじ風

0307 かじ-まやー ①風車(かざぐるま)。②十字路。③九十七歳(さい)のお祝い。

0308 がじりゆん/がじりーん 痩(や)せる(否 がじりらん 丁 がじりやびーん 過 がじりたん 継 がじりとーん)

0309 かぞ(じょ)ーさん 風が強い(否 かぞ(じょ)ーこーねーん/かぞ(じょ)ーこーねーらん 幹 かぞ(じょ)ーさ)

0310 かぞーり-むん/かじょーら 蕁麻疹(じんましん)

0311 -がたー/-がーたー ～しそうである

0312 かた-あがい 生煮え

0313 かた-うむい 片思い

0314 かたか ①(風などを)さえぎるもの。②かばうこと。

0315 かた-かしら 昔の琉球の成人男子の髪型(かみがた)

0316 かたぐー-まんちゃー 履(は)きものなどが不揃いなこと

0317 かた-ちぶる-やん 偏頭痛(へんずつう)

0318 かた-にー 生煮え

0319 かた-ばる 干潟（ひがた）

0320 かた-びーち えこひいき

0321 かたまい かたまり

0322 かたみゆん/かたみーん 担（かつ）ぐ（否 かたみらん　丁 かたみやびーん　過 かたみたん　継 かたみとーん）

0323 かたゆん/かたいん 語る（否 かたらん　丁 かたやびーん/かたいびーん　過 かたたん　継 かたとーん）

0324 がち 食いしん坊

0325 かち-くぬ(む)ん （食べ物を）かき込む（否 かちくまん　丁 かちくまびーん　過 かちくだ(ら)ん　継 かちくど(ろ)ーん）

0326 がちちゃー ウニ〈海の動物の名前〉

1405 がち-まやー 食いしん坊

0327 かちゅー-ゆー 鰹節（かつおぶし）を削（けず）って味噌（みそ）とともに湯で溶いたおつゆ

0328 がちゅん 鯵（あじ）〈魚の名前〉

0329 がっぱい 突き出たおでこ

0330 かながなーとぅ 仲良く。愛し合って。

0331 かな-むん 金物。金属製品。

0332 かな-むん-やー 金物屋

0333 かに-がー 鉱山（こうざん）〈沖縄では特に銅山を言う〉

0334 かにく ①海岸に近い砂地。②海岸にある馬場〈かつて競馬が行われていた場所〉。

0335 かにゆん/かにーん 兼（か）ねる（否 かにらん　丁 かにやびーん　過 かにたん　継 かにとーん）

0336 かまさー カマス〈魚の名前〉

0337 かまぜ(じぇ)ー コオロギ〈虫の名前〉

0338 かまらしゃ(さ)ー 気難（きむずか）しい人

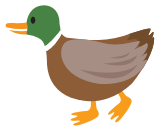
0339 かまらしゃ(さ)ん 気難しい（否 かまらしこーねーん/かまらしこーねーらん　幹 かまらしゃ(さ)）

0340 かまんた 大なべのふた〈ススキやトウヅルモドキを使って山型に作った〉

0341 かみ-あちねー 女性が頭上に品物をのせて売り歩くこと

0342 かみ-ぬくし 食べ残し

0343 かみゆん/かみーん ①（女性が荷物を）頭の上に乗せる。②（目上から物を）いただく。③（牛が）角（つの）でつきあげる。（否 かみらん　丁 かみやびーん　過 かみたん　継 かみとーん）



0344 かむ 鴨（かも）〈鳥の名前〉

0345 から-かに 青銅（せいどう）

0346 からじ-くぇー カミキリムシ〈虫の名前〉

0347 からしゅ(す) 塩辛（しおから）

0348 から-はーい 羅針盤（らしんばん）

0349 から-まちゅん ①巻（ま）きつける。②（糸などが）巻きつく。絡みつく。（否 からまかん　丁 からまちゃびーん　過 からま

ちゃん　継 からまちょーん）

0350 からゆん/からいん 飼育する。飼う。（否 かららん　丁 からやびーん/からいびーん　過 からたん　継 からとーん）

0351 から-よーさん 体が弱い（否 からよーこーねーん/からよーこーねーらん　幹 からよーさ）

0352 かりー めでたいこと。縁起の良いこと。

0353 かり-いちゃ スルメ

0354 かり-はてぃゆん/かり-はてぃーん 枯れ果てる（否 かりはてぃらん　丁 かりはてぃやびーん　過 かりはてぃたん　継 かりはてぃとーん）

0355 かりゆし めでたいこと。縁起の良いこと。

0356 かりゆん/かりーん ①（草木が）枯れる。②（声が）かれる。（否 かりらん　丁 かりやびーん　過 かりたん　継 かりとーん）

0357 かるがるーとぅ 軽々と

0358 かんじ/かんじゅー ①たてがみ。②（鳥の）とさか。

0359 がんしな 女性が荷物を頭にのせて運ぶとき、荷物の下に敷く丸い輪。揺り輪。

0360 かんじゃー 鍛冶屋

0361 かんじゅやー カワセミ〈鳥の名前〉

0362 かんすい カミソリ

0363 かん-ぜ(じぇ)ーく/かん-ぜ(じぇ)ーくー 鍛冶屋。金物細工。鋳かけ屋。

0364 かんだ(ら)-ばー サツマイモの葉

0365 -かんてぃー ～しかねること

0366 かんぱち 頭の傷やできものなどが治った後にできるツルツルした部分。禿。

0367 かんぷー ①首里王朝期の男の髪型②髪を結うこと。

き

0368 きー-うい キュウリ

0369 きー-びしゃ(さ)ー 竹馬

0370 きー-まー 毛深い人

0371 きー-むし 毛虫

0371 きじ 傷

0372 きぶゆん/きぶいん 煙る。くすぶる。（否 きぶらん　丁 きぶやびーん/きぶいびーん　過 きぶたん　継 きぶとーん）

0373 ぎらい-かない/ぎれー-かねー 海の彼方の理想郷。神の世界。

く

0000 くい-けーしげーし 繰り返し。何度も。

0374 くいふぃち 後悔

0375 くー-いゆ 鯉〈魚の名前〉

0376 くーくぇー 後悔

0377 ぐーしゃ(さ)ん 杖

0378 くーしゅ(す) 古酒

0379 くーじゅん ①漕ぐ。②居眠りをする。(否 くーがん 丁 くーじゃびーん 過 くーじゃん 継 くーじょーん)

0380 くーちょー 胡弓〈楽器の名前〉

0381 くーゆん/くーいん 閉じる。閉める。(否 くーらん 丁 くーやびーん/くーいびーん 過 くーたん 継 くーとーん)

0382 くーるー コマ〈おもちゃの名前〉

0383 くぇー 肥料

0384 くぇー-くち 食費

0385 くぇーたー/くぇーとぅー 太っている者

0386 くぇー-ぶー 食べ物にありつく運

1406 くぇーぶたー 太っている者

0387 くぇーゆん/くぇーいん ①太る。②(土地が)肥える。(否 くぇーらん 丁 くぇーやびーん/くぇーいびーん 過 くぇーたん 継 くぇーとーん)

0388 くがらしゅ(す)ん ①(料理などを)焦がす。②(身心を)恋焦がす。(否 くがらさん 丁 くがらしゃ(さ)びーん 過 くがらちゃん 継 くがらちょーん)

0389 くがりゆん/くがりーん ①(料理などが)焦げる。②恋焦がれる。(否 くがりらん 丁 くがりやびーん 過 くがりたん 継 くがりとーん)

0390 くかる アカショウビン〈鳥の名前〉

0391 くくぬ(む)ん ①口に含む。②口に銜える。(否 くくまん 丁 くくまびーん 過 くくだ(ら)ん 継 くくど(ろ)ーん)

0392 くくむい つぼみ

0393 くさ-かい 草刈り

0394 くさきー こんなにたくさん

0395 くさぶっくぃゆん/くさぶっくぃーん 大人ぶっている。ませている。(否 くさぶっくぃらん 丁 くさぶっくぃやびーん 過 くさぶっくぃたん 継 くさぶっくぃとーん)

0396 くさぶっくぁー 大人ぶっている者。ませている者。

0397 くしち 戸籍

0398 ぐしち ススキ〈植物の名前〉

0399 くじ-ぬじゃー 釘抜き

0400 くし-ぶに 背骨

0401 くしゆん/くしーん 着せる(否 くしらん 丁 くしやびーん 過 くしたん 継 くしとーん)

0000 ぐしょ(そ)ー あの世

0402 くす-くぇー くそくらえ〈くしゃみをした時に唱えるおまじない〉

0403 くす-ふぃ(ひ)りー 下痢

0404 ぐすみち 軟骨

0405 くだい-くどぅち/くらい-くるち 下り口説き〈琉球古典音楽・舞踊の曲名〉

0406 くだ(ら)きゆん/くだ(ら)きーん 砕(くだ)ける(否 くだ(ら)きらん 丁 くだ(ら)きやびーん 過 くだ(ら)きたん 継 くだ(ら)きとーん)

0407 くだ(ら)し 下痢(げり)

0408 くだ(ら)ちゅん 砕く(否 くだ(ら)かん 丁 くだ(ら)ちゃびーん 過 くだ(ら)ちゃん 継 くだ(ら)ちゃびーん)

0409 くたんでぃ(り) 疲(つか)れ。くたびれること。

0410 くたんでぃ(り)-のーし 疲れをとるために一杯やること

0411 くち-がっさん 口が軽い(否 くちがっこーねーん/くちがっこーねーらん 幹 くちがっさ)

0412 くち-しば うわさ。評判。

0413 くち-のーし 口直し

0414 くち-べーさん 早口である(否 くちべーこーねーん/くちべーこーねーらん 幹 くちべーさ)

0415 くちゅくちゅ こちょこちょ〈くすぐる時に言う言葉〉

0416 くちゅぐゆん/くちゅぐいん くすぐる(否 くちゅぐらん 丁 くちゅぐやびーん 過 くちゅぐたん 継 くちゅぐとーん)

0417 くちゅび いぼ

0418 くっぴ これほど

0419 くてーゆん/くてーいん (仕事や運動が体に)堪(こた)える(否 くてーらん 丁 くてーやびーん/くてーいびーん 過 くてーたん 継 くてーとーん)

0420 くとぅー 琴(こと)

0421 くとぅば-じけー 言葉使い

0422 くとぅわゆん/くとぅわいん 断る(否 くとぅわらん 丁 くとぅわやびーん/くとぅわいびーん 過 くとぅわたん 継 くとぅわとーん)

0423 くぬ(む)ん (履物(はきもの)を)履(は)く(否 くまん 丁 くまびーん 過 くだ(ら)ん 継 くど(ろ)ーん)

0424 くぬ(む)ん (水などを)汲(く)む(否 くまん 丁 くまびーん 過 くだ(ら)ん 継 くど(ろ)ーん)

0425 くぬ(む)ん ①組む。②編む。(否 くまん 丁 くまびーん 過 くだ(ら)ん 継 くど(ろ)ーん)

0426 くばゆん/くばいん 配る。分配する。(否 くばらん 丁 くばやびーん/くばいびーん 過 くばたん 継 くばとーん)

0427 くび 壁(かべ)

0428 くび ①首。②(着物の)襟(えり)。

0429 くび-がー 項(うなじ)。首すじ。

0430 くふぁ-ちぶる 石頭。頑固(がんこ)。

0431 くふぁゆん/くふぁいん ①固くなる。②仲が悪くなる。③凍(こご)える。④(目が)さえる。(否 くふぁらん 丁 くふぁやびーん/くふぁいびーん 過 くふぁたん 継 くふぁとーん)

0432 くぶしみ コブシメ〈イカの名前〉

0433 ぐま- 小さいものを表す接頭語

0434 ぐま-あみ 小雨

0435 くまさん（生活が）つつましい。質素である。（否 くまこーねーん/くまこーねーらん 幹 くまさ）

0436 くみ-たていゆん/くみ-たていーん 組み立てる（否 くみたていらん 丁 くみたていやびーん 過 くみたていたん 継 くみたていとーん）

0437 くみる/くみらー クイナ〈鳥の名前〉

0438 くめーきゆん/くめーきーん つつましくする。節約する。（否 くめーきらん 丁 くめーきやびーん 過 くめーきたん 継 くめーきとーん）

0439 くらし-がた 暮らし。生活。生計。

0440 くり イカの墨（すみ）

0441 くる-ち 黒木（くろき）。リュウキュウコクタン〈樹木の名前〉。

0442 くわ(か)ふー 果報。幸運。

0443 -ぐわー ①小さいものや少量の意を表す接尾語。②人名などに付いて親愛を表す接尾語。③さげすむ意を表す接尾語。

0444 くわー-ぎ 桑（くわ）の木

0000 -ぐわーしー ～のふりをすること

0445 くわーしゅ(す)ん ①（家畜などにエサを）食わせる。②（げんこつなどを）食らわせる。（否 くわーさん 丁 くわーしゃ(さ)びーん 過 くわーちゃん 継 くわーちょーん）

0446 -ぐわーせー ～ごっこ

0447 ぐわさない うようよ。うじゃうじゃ〈生き物が多くいるさま〉。

0448 くわたくわた/ぐわたぐわた ぐつぐつ〈ものの煮（に）え立つさま〉

0449 くわらくわら かんかん。ぎらぎら〈太陽が照りつけるさま〉。

0450 ぐわんく 頑固（がんこ）

0451 ぐわんす 元祖。先祖。

0452 くんくんしー 工工四（くんくんしー）〈琉球音楽（りゅうきゅうおんがく）の楽譜（がくふ）〉

0453 くんだ(ら)-あがやー こむら返り

0454 ぐんだ(ら)ん 不平。文句。

0455 くん-ちかゆん/くん-ちかいん こき使う（否 くんちからん 丁 くんちかやびーん/くんちかいびーん 過 くんちかたん 継 くんちかとーん）

け

0456 けーい-じん 着替えの服

0457 けーうち 小皿

0458 けーな 腕（かいな）。二の腕（うで）。

0459 げーん ①ススキ〈植物の名前〉。②ススキでつくる魔除（ま よ）け。

こ

0460 こーい-うじらーしゃ(さ)ん 買い物上手である（否 こーいうじらーしこーねーん/こーいうじらしこーねーらん

(幹 こーいうじらーしゃ(さ))

0461 ごー-ぐち 不平。文句。

0462 ごー-ぐち-ひゃ(は)ー-ぐち 不平ばかりを言うこと

0463 こーじん 告げ口

さ

0464 ざ(じゃ)ーがる 粘土質の黒土

0000 さーじ 鷺〈鳥の名前〉

0465 ざ(じゃ)ーし 座主。和尚。住職。

0466 さーじゃー 鷺〈鳥の名前〉

0467 さー-だ(ら)かさん 霊能が強い(否 さーだ(ら)かこーねーん/さーだ(ら)かこーねーらん 幹 さーだ(ら)かさ)

0468 さーたー-あんだ(ら)ーぎー 砂糖天ぷら

0469 さーたー-ぐるま サトウキビの汁をしぼるために使う歯車

0470 ざ(じゃ)ー-はねーかさー 祝いの席などで、場をにぎやかす陽気な人

0471 さー-ふーふー ほろ酔いのさま

0472 ざ(じゃ)ーふぇー 手に負えないこと。困ったこと。

0000 ざ(じゃ)ー-むちゃー 祝いの席などで、場をにぎやかす陽気な人

0473 さーら タワシ

0474 さーる/さーるー 猿

0475 さかゆん/さかいん 栄える(否 さからん 丁 さかやびーん/さかいびーん 過 さかたん 継 さかとーん)

0476 さき 酒。泡盛。

0477 さぎ-じょーき 食べ物を入れて天井や桁から下げる、竹で編んだ蓋付きの平たいかご

0478 ざくら ザクロ〈植物の名前〉

0479 さけーゆん/さけーいん 栄える(否 さけーらん 丁 さけーやびーん/さけーいびーん 過 さけーたん 継 さけーとーん)

0000 さじぇー-んな サザエ〈貝の名前〉

0480 さし-ぐすい 目薬

0481 さしゅ(す)ん ①刺す。②(刀などを)差す。③(液体を)注ぐ。(否 ささん 丁 さしゃ(さ)びーん 過 さちゃん 継 さちょーん)

0000 さし-わき 区別

0482 さぜー サザエ〈貝の名前〉

0483 さた ①うわさ。評判。②音信。便り。

0484 さち-ばい 先駆け

0485 さち-まーい 先回り

0486 ざ(じゃ)っとぅ ざっと

0487 さなじ ふんどし

0488 さばに 沖縄で古くから使われている小型の漁船

0489 さぼーりゆん/さぼーりーん ①荒(あ)れ果てる。②落ちぶれる。(否 さぼーりらん 丁 さぼーりやびーん 過 さぼーりたん 継 さぼーりとーん)

0490 さん 芭蕉(ばしょう)の繊維(せんい)やススキの葉などを結(むす)んで作る魔除(まよ)け

0491 ざん ジュゴン〈海の動物の名前〉

0492 さんさなー ①クマゼミ〈セミの名前〉。②おてんば。

0493 さん-とぅい 数えること。計算。

0000 ざん-ぬ-いゆ ジュゴン〈海の動物の名前〉

0494 さんみん 計算

し

0000 しーいっぺー 精一杯。力の限り。

0495 じーぐい 不平。文句。

0496 じーぐい-ひゃ(は)ーぐい 不平ばかり言うこと

0497 じーぐふぁー 気難しい人

0498 しーくぁ-うい スイカ〈果物の名前〉

0499 しーし すす

0500 しーし/しーさー ①(獅子舞(ししまい)などの)獅子(ししぞう)。②(屋根などの上に置いてある)魔除(まよ)けの獅子像(ししぞう)。

0501 じーし-がーみ 遺骨(いこつ)を納めるかめ。骨つぼ。

0502 しー-だ(ら)かさん 霊能(れいのう)が強い(否 しーだ(ら)かこーねーん/しーだ(ら)かこーねーらん 幹 しーだ(ら)かさ)

0503 じー-ぬ-ぬーし 地主

0504 じー-びら ネギ〈野菜の名前〉

0505 じーふぁー (昔の沖縄の人が髪(かみ)に挿(さ)していた)かんざし

0506 しー-ぶん おまけ

0507 しーゆん/しーん 強いる(否 しーらん 丁 しーやびーん 過 しーたん 継 しーとーん)

0508 しーゆん/しーん すえる〈食べ物が腐(くさ)って酸(す)っぱくなること〉(否 しーらん 丁 しーやびーん 過 しーたん 継 しーとーん)

0509 しーゆん/しーん ①添(そ)える。②おまけする。(否 しーらん 丁 しーやびーん 過 しーたん 継 しーとーん)

0510 しかー 臆病者(おくびょうもの)

0511 しがた 姿。身なり。

0512 しがり-なみ 津波。高潮。

0513 しきん 世間。世の中。

0514 しくち 仕事

0515 しぐん-じゃに 針金

0516 しじ ①筋。条理。②線。③血筋。

0517 しじ 霊力(れいりょく)

0518 しじ-だ(ら)かさん 霊能(れいのう)が強い(否 しじだ(ら)かこーねーん/

しじだ(ら)かこーねーらん　幹 しじだ(ら)かさ)

0519 しだ(ら)い すだれ

0520 しだ(ら)-かじ 涼(すず)しい風

0521 じたじた じめじめ〈湿気(しっけ)が多く不快なさま〉

0522 したてぃゆん/したてぃーん 仕立てる(否 したてぃらん　丁 したてぃやびーん　過 したてぃたん　継 したてぃとーん)

0523 しだ(ら)ぬん/しだ(ら)むん 涼む(否 しだ(ら)まん　丁 しだ(ら)まびーん　過 しだだん/しららん　継 しだどーん/しらろーん)

0524 したりゆん/したりーん すたれる(否 したりらん　丁 したりやびーん　過 したりたん　継 したりとーん)

0525 しちたん-がに ブリキ

0526 したゆん/したいん 濡(ぬ)れる(否 したらん　丁 したやびーん/したいびーん　過 したたん　継 したとーん)

0527 しでぃ(り)-ぐる/しでぃ(り)-がら (セミやハブなどの)抜け殻(がら)

0528 してぃ-まく 腕白(わんぱく)

0529 しとぅ ①舅(しゅうと)。②姑(しゅうとめ)。

0530 しな 砂。砂利。

0531 しに-やんじゃー 死にそこなった者。死にぞこない。

0533 しぴゆん/しびーん (鼻を)かむ(否 しぴ(び)らん　丁 しぴ(び)やびーん　過 しぴ(び)たん　継 しぴ(び)とーん)

0534 しぷーとぅ びっしょり〈雨などにびっしょり濡(ぬ)れるさま〉

0535 しぷ-からさん 塩辛い(否 しぷからこーねーん/しぷからこーねーらん　幹 しぷからさ)

0536 しぷしぷ じめじめ〈湿気(しっけ)が多く不快なさま〉

0000 しぷたい-あちさん 蒸(む)し暑い(否 しぷたいあちこーねーん/しぷたいあちこーねーらん　幹 しぷたいあちさ)

0537 しぷたい-かーたい じめじめ〈湿気(しっけ)が多く不快なさま〉

0538 しぷたゆん/しぷたいん 湿(しめ)る。じめじめする。濡(ぬ)れる。(否 しぷたらん　丁 しぷたやびーん/しぷたいびーん　過 しぷたたん　継 しぷたとーん)

0539 しぷたら-あちさん 蒸(む)し暑い(否 しぷたらあちこーねーん/しぷたらあちこーねーらん　幹 しぷたらあちさ)

0540 しぷゆん/しぷいん しゃぶる。吸う。(否 しぷらん　丁 しぷやびーん/しぷいびーん　過 しぷたん　継 しぷとーん)

0541 じぶん 時。時刻。時間。

0542 しま 沖縄相撲(おきなわずもう)

0543 じ-まま わがまま。自分勝手。

0544 しみ-けーゆん/しみ-きーん 湿(しめ)気(け)る。湿気(しっけ)をおびる。(否 しみけーらん/しみきらん　丁 しみけーやびーん/しみきやびーん　過 しみけーたん/しみきたん　継 しみけーとーん/しみきとーん)

0545 しみじ シメジ〈野菜の名前〉

0546 しむ 台所

0547 じゅーぐ-や 十五夜(じゅうごや)。旧暦(きゅうれき)8月15日の行事。

0548 しゅ(す)ーこー 法事(しょうこう)。焼香。

0549 しゅ(す)ーじ-ぐぁー 路地

0550 しゅ(す)ー-じゅーさん 塩辛い（否 しゅ(す)ーじゅーこーねーん/しゅ(す)ーじゅーこーねーらん 幹 しゅ(す)ーじゅーさ）

0551 しゅー-ちき/すー-ちかー 豚肉の塩漬け

0552 しゅ(す)ーてー 所帯。世帯。

0553 じゅーにし 十二支

0554 しゅ(す)ー-ぬ-はな 清めの塩

0555 じゅーばく 重箱

0556 しゅ(す)ーぶ 勝負

0557 じゅーるく-にち 旧暦1月16日の墓参り

0558 しゅ(す)く アイゴの稚魚

0559 しゅ(す)くぶん 職分。勤めとしてすべきこと。

0560 しょ(そ)ー-いらー 利口者。賢い者。

1407 しょ(そ)ー-いり-むん 利口者。賢い者。

0561 しょ(そ)ーがー ショウガ〈野菜の名前〉

0562 しょ(そ)ーき 野菜などを入れる竹製の目の細かい底の浅いかご

0563 しょ(そ)ーぐ（綱引きや旗頭行列などの時に鳴らす）鉦。鉦鼓。

0564 じょーぐー 上戸〈特定の食べ物を好む人〉

0565 じょー-ばん 門番

0566 しょ(そ)ーべー 粗悪品

0567 しょ(そ)ーゆー しょう油

0568 しらい 白アリ〈虫の名前〉

0569 しらぎゆん/しらぎーん 精米する（否 しらぎらん 丁 しらぎやびーん 過 しらぎたん 継 しらぎとーん）

0570 しら-ふぇー 石灰

0571 しらん シラミ〈虫の名前〉

0572 しら-んちゅ ①知らない人。②（幼児がする）人見知り。

0573 しり-きじ すり傷

0574 しり-なしゆん/しり-なしーん なすりつける（否 しりなしらん 丁 しりなしやびーん 過 しりなしたん 継 しりなしとーん）

0575 しり-はじゅん すりむく（否 しりはがん 丁 しりはじゃびーん 過 しりはじゃん 継 しりはじょーん）

0576 しる(り)-はち すり鉢

0577 しる-み ①（卵の）白身。②（ブタの）脂身。

0578 しわ-しゃ(さ)ー 心配性の人

0579 しんくち 洗骨

0580 じん-じけー 金使い

0581 しん-ちりゆん/しん-ちりーん 澄みきる（否 しんちりらん 丁 しんちりやびーん 過 しんちりたん 継 しんちりとーん）

0582 しんどぅ(る)ー 船頭。船長。

1408 しんぶん-がに 針金

0583 じんぶん-むち 知恵のある者。才能のある者。

0584 じんみ ①協議。②吟味。

0585 しんめー-なーびー 芋炊きなどに使われた大型の鍋

す

1409 すぃぬい モズク〈海藻の名前〉

0586 すーみ のぞき見

0587 すーゆん/すーいん 吸う（否 すーらん Ⓣ すーやびーん/すーいびーん 過 すーたん 継 すーとーん）

0588 すーゐーち 総動員

0589 すがい ①服装。身なり。②準備。仕度。

0590 すがりゆん/すがりーん 風に当たる。風にあたって涼む。（否 すがりらん Ⓣ すがりやびーん 過 すがりたん 継 すがりとーん）

0591 すぎゆん/すぎーん そげる。痩せる。（否 すぎらん Ⓣ すぎやびーん 過 すぎたん 継 すぎとーん）

0592 すくぬ(む)ん すくむ。縮み上がる。（否 すくまん Ⓣ すくまびーん 過 すくだ(ら)ん 継 すくど(ろ)ーん）

0593 すぐり-むん 優れた者。秀才。

0594 すすい 雑巾

0595 すすゆん/すすいん 拭う。拭き取る。（否 すすらん Ⓣ すすやびーん/すすいびーん 過 すすたん 継 すすとーん）

0596 すだ(ら)ちゅん（人・動植物が）育つ（否 すだ(ら)たん Ⓣ すだ(ら)ちゃびーん 過 すだ(ら)ちゃん 継 すだ(ら)ちょーん）

0597 すなわい 備わり

0598 すなわゆん/すなわいん 備わる（否 すなわらん Ⓣ すなわやびーん/すなわいびーん 過 すなわたん 継 すなわとーん）

0000 すぬい モズク〈海藻の名前〉

0599 すゆん/すいん 剃る（否 すらん Ⓣ すやびーん/すいびーん 過 すたん 継 すとーん）

0600 すらーしゅ(す)ん 揃える（否 すらーさん Ⓣ すらーしゃ(さ)びーん 過 すらーちゃん 継 すらーちょーん）

0601 すりー 集まり。集会。会合。

0602 するるー-ぐぁー キビナゴ〈魚の名前〉

せ

0603 せ(しぇ)ー ①エビ〈ここでは小さいエビを指す。イセエビはいび〉。②バッタ。イナゴ〈虫の名前〉。

0000 せ(しぇ)ーゑー 幸い。幸運。

そ

0604 ぞ(じょ)ーい とうてい〈否定的な表現が続く〉

0605 そーそー さっさと。急いで。

0606 そーそー ざあざあ。ぽろぽろ〈水または涙が流れるさま〉。

0607 そーみん そうめん

1411 ぞ(じょ)ーや とうてい〈否定的な表現が続く〉

た

0608 たー-いゆ フナ〈魚の名前〉

0609 だ(ら)ーぐ 団子

0610 たーち-まちゃー つむじが二つある人

0611 たーちゅー 双子

0612 たーばー-ぜ(じぇ)ーく 下手な大工。手の荒い大工仕事。

0613 たーび 足袋

0614 たーら 俵

0615 たー-っんな タニシ

0616 たい-さがゆん/たい-さがいん 垂れ下がる(否 たいさがらん 丁 たいさがやびーん/たいさがいびーん 過 たいさがたん 継 たいさがとーん)

0617 たか 鷹〈鳥の名前。特にサシバを指す〉

0618 たか-じくく フクロウ〈鳥の名前〉

0619 たか-ぬ-しーばい 9月末頃から10月頃にかけて降る小雨

0620 たか-まーみ/たか-まみ/たか-まー メダカ〈魚の名前〉

0621 たかりゆん/たかりーん たかる(否 たかりらん 丁 たかりやびーん 過 たかりたん 継 たかりとーん)

0622 たか-われー 高笑い

0623 だ(ら)き-ぬ-っくわ タケノコ

0624 たくぶん たたむ(否 たくばん 丁 たくばびーん 過 たくだ(ら)ん 継 たくど(ろ)ーん)

0625 たくまー 知恵のある者。利口者。

0626 たくま-ちらー 知恵のある者。利口者。

1412 たくま-ちり-むん 知恵のある者。利口者。

0627 だ(ら)く-みちゅん (驚きや不安などで)どきどきする(否 だ(ら)くみかん 丁 だ(ら)くみちゃびーん 過 だ(ら)くみちゃん 継 だ(ら)くみちょーん)

0628 たぐゆん/たぐいん (ひも、縄などを)たぐる(否 たぐらん 丁 たぐやびーん/たぐいびーん 過 たぐたん 継 たぐとーん)

0629 たくゑーゆん/たくゑーいん 貯める。蓄える。(否 たくゑーらん 丁 たくゑーやびーん/たくゑーいびーん 過 たくゑーたん 継 たくゑーとーん)

0630 た-しま 他の村。他所の集落。

0631 たしゆん/たしーん (食物を油で)炒める(否 たしらん 丁 たしやびーん 過 たしたん 継 たしとーん)

0632 たじゆん/たじーん 煮えたつ(否 たじらん 丁 たじやびーん

過 たじたん　継 たじとーん）

0633 たじらしゅ(す)ん ①煮え立たせる。②温め直す。（否 たじらさん　丁 たじらしゃ(さ)びーん　過 たじらちゃん 継 たじらちょーん）

0634 たたち-んちゅん 叩(たた)き込む（否 たたちんかん　丁 たたちんちゃびーん　過 たたちんちゃん　継 たたちんちょーん）

0635 たち-くんぱい 立ちっぱなし

0636 たち-はばかゆん/たち-はばかいん 立ちはばかる（否 たちはばからん　丁 たちはばかやびーん/たちはばかいびーん　過 たちはばかたん　継 たちはばかとーん）

0637 たち-むい 立った状態で子どもをあやすこと

0638 たち-めー 嫁入(よめい)り前

0639 たち-んかゆん/たち-んかいん 立ち向かう（否 たちんからん　丁 たちんかやびーん/たちんかいびーん　過 たちんかたん　継 たちんかとーん）

0640 たっくぃー 血筋

0641 たっくわーしゅ(す)ん（物や男女の仲などを）くっつける（否 たっくわーさん　丁 たっくわーしゃ(さ)びーん　過 たっくわーちゃん　継 たっくわーちょーん）

0642 たっくわい-むっくわい（物や男女の仲などが）べたべたくっつき合うさま

0643 たっ-ちかい-むっ-ちかい（物や男女の仲などが）べたべたくっつき合うさま

0644 たっちゅー（岩山などが）そそり立っているもの

0645 だ(ら)っちょー ラッキョウ

0646 だ(ら)てーん 大いに。大きく。たくさん。

0647 た-なげー/た-ながー 川エビ

0648 たなばた 七夕(たなばた)。旧暦7月7日〈この日にお盆前のお墓の掃除をする〉。

0649 だ(ら)び 葬式(そうしき)

0650 たぶゆん/たぶいん 貯める。蓄(たくわ)える。（否 たぶらん　丁 たぶやびーん/たぶいびーん　過 たぶたん　継 たぶとーん）

0651 たまん ハマフエフキ〈魚の名前〉

0652 たまんちゃーぶい（琉球国王(りゅうきゅうこくおう)の）王冠(おうかん)

0653 たみゆん/たみーん 貯める。蓄(たくわ)える。（否 たみらん　丁 たみやびーん　過 たみたん　継 たみとーん）

0654 たむん 薪(たきぎ)

0655 だ(ら)やー だるそうにしている者。無気力な人。

0656 だ(ら)ゆん/だ(ら)いん だれる。疲(つか)れて力が無くなる。気力を失う。（否 だ(ら)らん　丁 だ(ら)やびーん　過 だ(ら)たん　継 だ(ら)とーん）

0657 だ(ら)らー/だ(ら)るー だらしのない者。無気力な人。

0658 だ(ら)るさん だるい（否 だ(ら)るこーねーん/だ(ら)るこーねーらん　幹 だ(ら)るさ）

0659 たれー たらい

0660 たんかー 向かい。正面。

0661 たんかー-まんかー 向かい合っていること

0662 たんし たんす

ち

0663 ちー ①母乳。②乳房。おっぱい。

0664 ちー つるべ〈井戸の水を汲んで釣り上げる桶・容器〉

0665 ちーく 稽古事

0666 ちー-くぇー-ばー 乳歯

0667 ちー-しじ 血筋

0668 ちー-しったゆん/ちー-しったいん ぐったりする。元気がなくなる。(否 ちーしったらん 丁 ちーしったやびーん/ちーしったいびーん 過 ちーしったたん 継 ちーしったとーん)

0669 ちー-だら(る)かー 血だらけ

0670 ちー-にーさん 気が長い。のんびりしている。(否 ちーにーこーねーん/ちーにーこーねーらん 幹 ちーにーさ)

0671 ちー-べーさん 気が早い。せっかちである。(否 ちーべーこーねーん/ちーべーこーねーらん 幹 ちーべーさ)

0672 ちがーい/ちがーる 交代

0673 ちがーゆん/ちがーいん 交代する(否 ちがーらん 丁 ちがーやびーん/ちがーいびーん 過 ちがーたん 継 ちがーとーん)

0674 ちかなゆん/ちかないん ①飼育する。飼う。②養う。(否 ちかならん 丁 ちかなやびーん/ちかないびーん 過 ちかなたん 継 ちかなとーん)

0675 ちかねー-むん 家畜

0676 ちかねーん-ぐぁ/ちかないん-ぐぁ 養子

0677 ちき-だ(ら)き/ちき-だ(ら)き-ぐぁー マッチ

0678 ちき-な 漬け菜〈からし菜を塩もみしたもの〉

0679 ちき-むん 漬物

0680 ちきゆん/ちきーん ①付ける。②(船などを)着ける。③(火を)つける。(否 ちきらん 丁 ちきやびーん 過 ちきたん 継 ちきとーん)

0681 ちきゆん/ちきーん 漬ける(否 ちきらん 丁 ちきやびーん 過 ちきたん 継 ちきとーん)

0682 ちく 菊〈植物の名前〉

0683 ちくく フクロウ〈鳥の名前〉

0684 ちくら ボラ〈魚の名前〉

0685 ちさ-な レタス〈野菜の名前〉

0686 ちじ-まがゆん/ちじ-まがいん 縮み上がる(否 ちじまがらん 丁 ちじまがやびーん/ちじまがいびーん 過 ちじまがたん 継 ちじまがとーん)

0687 ちじゅん ①(ひもなどを)つなぐ。②継ぐ。(否 ちがん 丁 ちじゃびーん 過 ちじゃん 継 ちじょーん)

0688 ちじゅん(液体を)注ぐ(否 ちがん 丁 ちじゃびーん 過 ちじゃ

ん　継 ちじょーん）

0689 ちしゆん/ちしーん 便秘する（否 ちしらん　丁 ちしやびーん　過 ちしたん　継 ちしとーん）

0690 ちじん 鼓

0691 ちち-うび 聞き覚え

0692 ちち-しー 月末

0693 ちちしぬ(む)ん 慎む（否 ちちしまん　丁 ちちしまびーん　過 ちちしだ(ら)ん　継 ちちしど(ろ)ーん）

0694 ちち-じょーじ 聞き上手

0695 ちちちゅん 咳きこむ（否 ちちかん　丁 ちちちゃびーん　過 ちちちゃん　継 ちちちょーん）

0696 ちちちゅん つつく。（鳥などがエサを）ついばむ。（否 ちちかん　丁 ちちちゃびーん　過 ちちちゃん　継 ちちちょーん）

0697 ちち-ながみ 月見

0698 ちち-ふりゆん/ちち-ふりーん（音楽などに）聞き惚れる（否 ちちふりらん　丁 ちちふりやびーん　過 ちちふりたん　継 ちちふりとーん）

0699 ちちゃがゆん/ちちゃがいん つけあがる（否 ちちゃがらん　丁 ちちゃがやびーん/ちちゃがいびーん　過 ちちゃがたん　継 ちちゃがとーん）

0700 ちち-わきゆん/ちち-わきーん 聞き分ける（否 ちちわきらん　丁 ちちわきやびーん　過 ちちわきたん　継 ちちわきとーん）

0701 ちとぅ（お祝いなどに行って持ち帰る）お土産

0702 ちなじゅん（ひもなどを）つなぐ（否 ちながん　丁 ちなじゃびーん　過 ちなじゃん　継 ちなじょーん）

0703 ちな-ふぃ(ひ)ち 綱引き

0704 ちぬく キノコ

0705 ちび-さぐい 様子を探ること

0706 ちび-ぬ-ぐっすい 尾てい骨

0707 ちび-ぬ-みー 肛門

0708 ちぶみ つぼみ

0709 ちぶる-やん 頭痛

0710 ちまぐ ひづめ

0711 ちむ-うち 内心

0712 ちむえー 意味。訳。理由。

0000 ちむ-がしー 心の加勢。応援。

0713 ちむ-ぐーさん 気が小さい。内気である。（否 ちむぐーこーねーん/ちむぐーこーねーらん　幹 ちむぐーこーさ）

0714 ちむ-ぐー-むん 小心者。恥ずかしがりや。

0715 ちむ-ぐち みぞおち

0716 ちむ-じゅーさん 心強い。安心できる。（否 ちむじゅーこーねーん/ちむじゅーこーねーらん　幹 ちむじゅーさ）

0717 ちむ-ながさん 気が長い。のんびりしている。（否 ちむながこーねーん/ちむながこーねーらん　幹 ちむながさ）

0718 ちむ-にげー 心の中で絶えず願っていること

0719 ちむ-ぬ-うみー 気のせい

0720 ちむ-びるさん 心が広い。寛容(かんよう)である。(否 ちむびるこーねーん/ちむびるこーねーらん 幹 ちむびるさ)

0721 ちむ-ふとぅふとぅー-しゅ(す)ん (恐怖(きょうふ)や寒さなどで)体がガタガタ震(ふる)える(否 ちむふとぅふとぅーさん 丁 ちむふとぅふとぅーしゃ(さ)びーん 過 ちむふとぅふとぅーしゃん 継 ちむふとぅふとぅーしょ(そ)ーん)

0722 ちむ-むち-むん 温(あたた)かい心の持ち主。優しい人。

0723 ちむ-よーさん 気が弱い(否 ちむよーこーねーん/ちむよーこーねーらん 幹 ちむよーさ)

0724 ちゃーぎ イヌマキ〈樹木の名前〉

0725 ちゃー-ぬ-しん 茶柱

0726 ちゃくし/ちゃっち 嫡子(ちゃくし)。長男。

0727 ちやちやー-ぶい 小雨

0728 ちゃふぁ(は)ん 脚絆(きゃはん)〈旅仕度で、すねに巻くもの〉

0729 ちゃん-なぎゆん/ちゃん-なぎーん 投げ捨てる。放り投げる。(否 ちゃんなぎらん 丁 ちゃんなぎやびーん 過 ちゃんなぎたん 継 ちゃんなぎとーん)

0730 ちゅい-ぐらし 一人暮らし

0731 ちゅーい-べーさん 発育が早い(否 ちゅーいべーこーねーん/ちゅーいべーこーねーらん 幹 ちゅーいべーさ)

0732 ちゅーかー 急須(きゅうす)

0733 ちゅーごー ①協議。②しめし合わせること。

0734 ちゅーさん ①強い。②病気が重い。(否 ちゅーこーねーん/ちゅーこーねーらん 幹 ちゅーさ)

0735 ちゅくい-ばなし 作り話。嘘(うそ)。

0736 ちゅくい-やんめー 仮病

0737 ちゅくい-われー 作り笑い

0738 ちゅ-とぅ-ぐし 一年おき

0739 ちゅら-がさ 天然痘(てんねんとう)

0740 ちゅら-じん 美しい着物。晴れ着。

0741 ちょーちか ①経塚(きょうづか)〈地名〉。②地震の時のまじないの言葉。

0742 ちょーで(れ)ー-ぐふぁさん 兄弟の仲が悪い(否 ちょーで(れ)ーぐふぁこーねーん/ちょーで(れ)ーぐふぁこーねーらん 幹 ちょーで(れ)ーぐふぁさ)

0743 ちょー-ばん 一升枡(いっしょうます)〈穀物や酒を計るために使う道具〉

0744 ちょんちょん ぽたぽた(水滴(すいてき))がしたたり落ちるさま〉

0745 ちら-かーぎ 顔立ち。容貌(ようぼう)。

0746 ちらしゅ(す)ん 品切れさせる(否 ちらさん 丁 ちらしゃ(さ)びーん 過 ちらちゃん 継 ちらちょーん)

0747 ちらちら きらきら〈光を受けて輝(かがや)くさま〉

0748 ちり 塵(ちり)。ゴミ。

0749 ちり-とぅい 塵取(ちりと)り

0750 ちり-びら ニラ

0751 ちる ①(三線などの)弦。②筋。筋肉の腱。

0752 ちる ツル〈鳥の名前〉

0753 ちる-だ(ら)い 落胆。気落ち。

0754 ちるぶん つるむ。(動物が)交尾する。(否 ちるばん 丁 ちるばびーん 過 ちるだ(ら)ん 継 ちるど(ろ)ーん)

0755 ちるむん (動物が)交尾する(否 ちるまん 丁 ちるまびーん 過 ちるだ(ら)ん 継 ちるど(ろ)ーん)

0756 ちん-だ(ら)み (三線などの)調弦。こてしらべ。

0757 ちんちょー 県庁

0758 ちんちん-っんまぐぁー/ちゃんちゃん-っんまぐぁー 木馬〈おもちゃの名前〉

0759 ちんぬく 里芋

0760 ちん-ぬ-くび (着物の)襟

0761 ちん-のーい-ばーい/ちん-のーやー-ばーい 縫い針

0762 ちん-ばー 金歯

0763 ちんびん 小麦粉、黒砂糖、卵を水でこね、クレープのように焼いて巻いたもの

0764 ちんぶく 釣り竿

0765 ちんぶる-げーい/ちんぶる-げーやー でんぐり返し

0766 ちんぼーらー ウミニナ〈貝の名前〉

0767 ちん-まがゆん/ちん-まがいん ①ひん曲がる。②ちぢこまる。(寝る前などに)体をくの字に小さく曲げる。(否 ちんまがらん 丁 ちんまがやびーん/ちんまがいびーん 過 ちんまがたん 継 ちんまがとーん)

つ

0768 っくぁ-なしみやー 産婆

0769 っちゅ-うじー 人見知り

0770 っちゅ-さし-いーび 人差し指

て

0771 てぃー ①手。②空手。

0772 てぃー-あらさん 手荒い。(仕事などが)丁寧でない。粗雑である。(否 てぃーあらこーねーん/てぃーあらこーねーらん 幹 てぃーあらさ)

0773 てぃー-あれー 手洗い

0774 てぃー-あんだ(ら) 料理を念入りに美味しく作ること

0775 てぃー-さーじ 手ぬぐい

0776 てぃー-じかーん 手づかみ

0777 てぃー-じきゆん/てぃー-じきーん 手なずける(否 てぃーじきらん 丁 てぃーじきやびーん 過 てぃーじきたん 継 てぃーじきとーん)

0778 てぃーだ(ら)-あみ/てぃーだ(ら)-あーみー 天気雨

0779 てぃーだ(ら)-ぶい 天気雨

0780 てぃーだ(ら)-ぶーい 日向(ひなた)ぼっこ

0781 てぃーる 手かご

0782 でぃ(り)かしゅん/でぃ(り)かすん でかす。成功する。上手(うま)くいく。(否 でぃ(り)かさん 丁 でぃ(り)かしゃびーん/でぃ(り)かさびーん 過 でぃ(り)かちゃん 継 でぃ(り)かちょーん)

0783 でぃ(り)きやー 秀才

0784 でぃ(り)きゆん/でぃ(り)きーん できる。成功する。上手くいく。(否 でぃ(り)きらん 丁 でぃ(り)きやびーん 過 でぃ(り)きたん 継 でぃ(り)きとーん)

0785 てぃぐす/てぃぐすい てぐす。釣(つ)り糸。

0786 てぃぐま 手先が器用なこと

0787 てぃで(れ)ーゆん/てぃで(れ)ーいん ごちそうする(否 てぃで(れ)ーらん 丁 てぃで(れ)ーやびーん/てぃで(れ)ーいびーん 過 てぃで(れ)ーたん 継 てぃで(れ)ーとーん)

0788 でぃ(り)ん ハス〈植物の名前〉

0789 でぃ(り)んち 嫉妬(しっと)。やきもち。

0790 でぃ(り)んちゃー やきもちやき。嫉妬(しっと)深(ぶか)い人。

0791 てぃんぷら 天ぷら

0792 で(れ)ー 値段

0793 で(れ)ー (物を置く)台

0794 てーく 太鼓(たいこ)

0795 てーげー ①大概(たいがい)。だいたい。②まずまず。③いいかげん。

0796 でー-だかー/れー-らかー 高価な物。値段が高い物。

0797 てーてー-むぬいー/てーてー-むにー 舌足らずな話し方。発音のはっきりしない話し方。

0798 で(れ)ー-やしー 安物。値段が安い物。

0000 てーろー 大漁(たいりょう)

と

0799 とぅい-あちけー 取り扱(あつか)い

0800 とぅい-うきゆん/とぅい-うきーん ①(技術などを)習得する。②受け入れる。了解する。(否 とぅいうきらん 丁 とぅいうきやびーん 過 とぅいうきたん 継 とぅいうきとーん)

0801 とぅい-うびゆん/とぅい-うびーん (技術などを)習得する(否 とぅいうびらん 丁 とぅいうびやびーん 過 とぅいうびたん 継 とぅいうびとーん)

0802 とぅい-むちゅん もてなす。接待する。(否 とぅいむたん 丁 とぅいむちゃびーん 過 とぅいむっちゃん 継 とぅいむっちょーん)

0803 どぅ(る)ー-がってぃ 自分勝手。わがまま。

0804 どぅ(る)ー-しぶい 肌着(はだぎ)

0805 どぅ(る)ーたん トタン

0806 どぅ(る)ー-ちゅい-ぐらし 一人暮らし

0807 どぅ(る)ー-なー 自分自身

0808 どぅ(る)ー-むら 間切の中心の村。市町村名と同じ名前のついた村。

0809 どぅ(る)ー-やふぁらさん 体が弱い（否 どぅ(る)ーやふぁらこーねーん/どぅ(る)ーやふぁらこーねーらん 幹 どぅ(る)ーやふぁらさ）

0810 どぅ(る)ー-ᵗんぶさん（体の不調で）体が重い（否 どぅ(る)ーᵗんぶこーねーん/どぅ(る)ーᵗんぶこーねーらん 幹 どぅ(る)ーᵗんぶさ）

0811 とぅがみ 咎め。叱責。非難。叱りつけること。

0812 とぅ-ぐち ①港。②渡し場。

0813 とぅぐる 灰汁

0814 どぅ(る)ぐわい ①リュウゼツラン。②アロエ〈植物の名前〉。

0815 とぅじき ①言いつけ。命令。②伝言。

0816 とぅじきゆん/とぅじきーん ①言いつける。命令する。②伝言する。（否 とぅじきらん 丁 とぅじきやびーん 過 とぅじきたん 継 とぅじきとーん）

0817 とぅし-ぬ-ゆる/とぅし-ぬ-ゆーるー 年の夜。大みそかの晩。

0818 とぅし-びー 生まれ年と同じ干支の年

0819 とぅじゃ もり〈魚を刺して捕らえる道具〉

0820 とぅち 時。時刻。時間。

0821 とぅっくい 徳利

0822 とぅ-なか 沖合

0823 とぅぶー トビウオ〈魚の名前〉

0824 とぅまい 港。泊。

0825 とぅるとぅる とろとろ。ぼんやり〈まどろむさま〉。

0826 とぅるとぅるー-にんじ うたた寝

0827 とぅるばい-おーばい ぼんやりしているさま

0000 とぅるばい-かーばい ぼんやりしているさま

0828 とぅるばゆん/とぅるばいん ぼんやりする。ぽかんとする。（否 とぅるばらん 丁 とぅるばやびーん/とぅるばいびーん 過 とぅるばたん 継 とぅるばとーん）

0829 とぅん-けーゆん/とぅん-けーいん 振り返る（否 とぅんけーらん 丁 とぅんけーやびーん/とぅんけーいびーん 過 とぅんけーたん 継 とぅんけーとーん）

0830 とぅんじー 冬至

0831 とぅんじー-びーさ 冬至の頃の厳しい寒さ

0832 とぅんじゃー-もーやー 小躍りして喜ぶこと

0833 とぅんじゃく ①取り扱い。②看病。

0834 とぅんじゆん/とぅんじーん 飛び出る。まかり出る。（否 とぅんじらん 丁 とぅんじゃびーん 過 とぅんじたん 継 とぅんじとーん）

0835 どぅ(る)んなさん（動作が）のろい。鈍(にぶ)い。（否 どぅ(る)んなこーねーん/どぅ(る)んなこーねーらん　幹 どぅ(る)んなさ）

0836 とぅん-もーい-もーい 小躍(こおど)りして喜ぶこと

0837 とー ①中国。②あの世。

0838 とーかち-ういゑー/とーかち-ゆーゑー 米寿(べいじゅ)のお祝い〈八十八歳(さい)のお祝い〉

0839 とーしん-ばい おたふくかぜ

0840 とー-たび ①中国への旅。②亡(な)くなること。

0841 どーでぃん/ろーりん どうぞ。どうか〈お願いをする時に言う言葉〉。

0842 とーとぅ どうぞ。どうか〈お願いをする時に言う言葉〉。

0000 とーな-かしー おから

0843 とー-ばる 平地

0844 とーふ 豆腐(とうふ)

0845 とーふ-ぬ-かし おから

0846 とーふ-まーみ 大豆

0847 とー-まーみー そら豆

0848 とーやーまー さなぎ

0000 とーり-くるび 倒れたり転んだりするさま

0849 とんとんみー ①水切り〈石を水面に投げ、水面を切って飛ばせること〉。②トビハゼ〈魚の名前〉。

な

0850 なーか-ぐふぁい 仲たがい

0851 なーか-たげー 仲たがい

0852 なーか-のーい 仲直り

1413 なーく 宮古島(みやこじま)

0853 なーしる-まぶい カカシ

0854 なーちゃ 翌日

0855 なー-なし-いーび 薬指

0856 なーば キノコ

0857 なーび-さぐい つまみ食い

0858 なー-ふぃ(ひ)ん もっと。さらに。

0859 なー-やーん 再来年(さらいねん)

0860 なー-んちゅ 再来年

0861 なか-いーび 中指

0000 なか-のーい 仲直り

0862 ながに-ぶに 背骨

0863 なか-ばしる 間仕切りの戸

0864 なか-み（食べ物としての）豚(ぶた)などの小腸

0865 なぐさみゆん/なぐさみーん 慰(なぐさ)める（否 なぐさみらん　丁 なぐさみやびーん　過 なぐさみたん　継 なぐさみとーん）

0866 なぐり 名残。心残り。

0867 なさがしゅ(す)ん 陰口(かげぐち)を言う(否 なさがさん 丁 なさがしゃ(さ)びーん 過 なさがちゃん 継 なさがちょーん)

0868 なさき 情け。あわれむ心。

0869 なし-はんじょー 出産。子孫がたくさん産まれること。

0870 なしゆん/なしーん なすりつける。ぬりつける。(否 なしらん 丁 なしやびーん 過 なしたん 継 なしとーん)

0871 なだ(ら)-よーさん 涙(なみだ)もろい(否 なだ(ら)よーこーねーん/なだ(ら)よーこーねーらん 幹 なだ(ら)よーさ)

0872 なち-ぐち 初夏

0873 なち-ぶし 泣き虫

0000 なち-ぶしゃ(さ)ー 泣き虫

0874 なち-まき 夏バテ

0875 なち-われー 泣き笑い

0876 なでぃ(り)ゆん/なでぃ(り)ーん 撫(な)でる(否 なでぃ(り)らん 丁 なでぃ(り)やびーん 過 なでぃ(り)たん 継 なでぃ(り)とーん)

0877 な-ぬゆん/な-ぬいん 名乗る(否 なぬらん 丁 なぬやびーん/なぬいびーん 過 なぬたん 継 なぬとーん)

0878 なび-げー おたま

0879 なま-しばい あぶら汗

0000 なまち 向こう見ず。無鉄砲(むてっぽう)。

0000 なまちゃー 向こう見ずな者。無鉄砲な者。

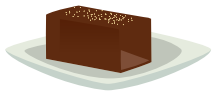
0880 なみ-むしゃー/なみ-むし なめくじ

0881 ならし-いーび 薬指

0882 なんちち 焦(こ)げ付き。おこげ。

0883 なんどぅ(る)るさん すべっこい。つるつるだ。(否 なんどぅ(る)るこーねーん/なんどぅ(る)るこーねーらん 幹 なんどぅ(る)るさ)

0884 なんとぅー ナントゥー餅(もち)



に

0885 にーさぬ-まーさぬ/にーさ-まーさ まずいのうまいの〈食べ物に関する愚痴(ぐち)〉

0886 にーさん (速度が)遅(おそ)い。(動作が)のろい。(否 にーこーねーん/にーこーねーらん 幹 にーさ)

0887 にーせ(しぇ)ー 青年

0888 にーぶ ひしゃく

0889 にーぶたー おでき

0890 にーぶやー 眠(ねむ)たがる人。眠そうにしている者。

0891 にくさん 憎(にく)い(否 にくこーねーん/にくこーねーらん 幹 にくさ)

0892 にくん にきび

0893 にたかまんた 似た者同士

0894 にち-さまし 熱さまし

0895 にらい-かない/にれー-かねー 海の彼方(かなた)の理想(りそう)

郷。神の世界。

0896 にんじ-ぐなし ふて寝

0897 にんじ-ちぜー/にんじ-ちげー 寝違え

0898 にんじ-ぶすく 寝不足

0899 にんじゃー-ゐーじ 背泳ぎ

0900 にんた-ふーなー 寝たふり

ぬ

0901 ぬい（接着用、洗濯用の）糊

0902 ぬー-くぃー 何でもかんでも

0903 ぬーでぃ(り)ー-ぐーふ のどぼとけ

0904 ぬーでぃ(り)ー-こーこー のどぼとけ

0905 ぬーでぃ(り)ー-じる 声帯

0906 ぬーでぃ(り)ー-っわーぐぁー のどちんこ

0907 ぬー-めー 玄米

0908 ぬーやー-くぃーやー 何でもかんでも

0909 ぬーり コケ〈植物の名前〉

0910 ぬーる ノロ〈村落の祭祀を司る神女〉

0911 ぬか ぬか〈玄米をついた時に出る粉〉

0912 ぬがーらしゅ(す)ん 許す。見逃す。（否 ぬがーらさん 丁 ぬがーらしゃ(さ)びーん 過 ぬがーらちゃん 継 ぬがーらちょーん）

0913 ぬくじり ノコギリ

0914 ぬくたまゆん/ぬくたまいん 温まる（否 ぬくたまらん 丁 ぬくたまやびーん/ぬくたまいびーん 過 ぬくたまたん 継 ぬくたまとーん）

0915 ぬくぬ(む)ん 温まる（否 ぬくまん 丁 ぬくまびーん 過 ぬくだ(ら)ん 継 ぬくど(ろ)ーん）

0916 ぬぐゆん/ぬぐいん 拭う。拭き取る。（否 ぬぐらん 丁 ぬぐやびーん 過 ぬぐたん 継 ぬぐとーん）

0917 ぬすどぅ(る) 泥棒。盗人。

0918 ぬすどぅ(る)ん-ぐぇー 盗み食い

0919 ぬち-がふー 運よく命が助かること。命拾い。

0920 ぬち-ぐすい 命の薬となるようなもの

0921 ぬち-ちり-ばたらち 死に物狂いで働くこと

0922 ぬち-ぬ-ぐ-しゅ(す)ーじ 命拾いした祝い

1414 ぬち-ぬ-ふー 運よく命が助かること。命拾い。

0923 ぬばちり-むん だらしのない者

0924 ぬぶい-くどぅ(る)ち 上り口説き〈琉球古典音楽・舞踊の曲名〉

0925 ぬぶし のぼせること

0926 ぬみ ノミ〈虫の名前〉

0927 ぬみ のみ〈大工道具の名前〉

0928 ぬるさん（動作が）のろい。鈍い。（否 ぬるこーねーん/ぬる

こーねーらん　幹 ぬるさ）

0929 ぬるさん（液体の温度が）ぬるい（否 ぬるこーねーん/ぬるこーねーらん　幹 ぬるさ）

0930 ぬるん-とぅるん とろとろ。ぼんやり〈まどろむさま〉。

0931 ぬれー-ぐとぅ ①陰口。②呪い。

ね

0932 ねーじゅん 片足を引きずるように歩く（否 ねーがん　丁 ねーじゃびーん　過 ねーじゃん　継 ねーじょーん）

の

0933 のーゆん/のーいん ①（着物などを）縫う。②（縄などを）綯う。（否 のーらん　丁 のーやびーん/のーいびーん　過 のーたん　継 のーとーん）

0934 のーゆん/のーいん 直る（否 のーらん　丁 のーやびーん/のーいびーん　過 のーたん　継 のーとーん）

は

0935 ばー ①場合。時。機会。②理由。

0936 はーえー かけ足。走ること。

0937 ばーき（芋・土石などを入れる）竹製の大きなかご

0938 はー-ぎしー 歯ぎしり

0939 はーち 大皿。鉢。

0940 はー-ちぶらー（おもちゃの）お面

0000 ぱーぱーやー パパイヤ〈野菜の名前〉

0942 はー-もー 歯の無い者

0943 はー-やみ 歯痛

0944 ぱーらんくー 片張りの小太鼓

0945 はがなー 利口者。賢い者。

0946 はがなさん 足りない。不足である。（否 はがなこーねーん/はがなこーねーらん　幹 はがなさ）

0000 はがに-むん 利口者。賢い者。

0947 はか-ぬ-じょー（葬式の時に棺を入れる）墓口

0948 ばきゆん/ばきーん 化ける（否 ばきらん　丁 ばきやびーん　過 ばきたん　継 ばきとーん）

0949 ばくよー 博労〈馬・牛などを売買する者〉。牛馬の仲買人。

0950 はじかしゃ(さ)-うみー 恥ずかしがりや

0951 はじち 女性が左右の手の甲などにした入れ墨

0952 はじ-ちらー 恥知らずな者

0953 はじ-ちり-むん 恥知らずな者

0954 ばしゅ ①場合。時。機会。②理由。

0955 はじゅん 剝ぐ（否 はがん　丁 はじゃびーん　過 はじゃん　継 はじょーん）

0956 はじゅん 配る。分配する。配達する。(否 はがん 丁 はじゃびーん 過 はじゃん 継 はじょーん)

0957 はしる 雨戸

0958 はしる-ぐち 戸口

0000 ばす ①場合。時。機会。②理由。

0959 はだ(ら)-しぶい 肌着

0960 はだ(ら)-むち ①肌の感触。②肌の感じる気候。

0961 はたはたー 何かしようとして焦るさま

0962 はちか-しょ(そ)ーぐわち 二十日正月〈旧暦1月20日に、正月の終わりとしてお祝いした〉

0963 ばち-かんじゃー 罰当たり

0964 ぱち-みかしゅ(す)ん ぱちんとたたく(否 ぱちみかさん 丁 ぱちみかしゃ(さ)びーん 過 ぱちみかちゃん 継 ぱちみかちょーん)

0965 はっさん 発散。熱が引くこと。

0966 はっさん-ぐすい 熱さまし

0967 はっ-ちりゆん/はっ-ちりーん はち切れる(否 はっちりらん 丁 はっちりやびーん 過 はっちりたん 継 はっちりとーん)

0968 はっぱゆん/はっぱいん (目や股などを)大きく開く(否 はっぱらん 丁 はっぱやびーん/はっぱいびーん 過 はっぱたん 継 はっぱとーん)

0969 はな-がさ 花笠〈舞踊や組踊に用いる花の形に作った笠〉

0970 はな-かたまやー 鼻づまり

0971 はな-しち/はな-ひち 風邪

0972 はな-だ(ら)い 鼻水

0973 はな-ばーち 植木鉢

0974 はな-むぬ-いー/はな-むにー 鼻声

0975 はねーかしゅ(す)ん はなやかにする。(宴会の座などを)盛り上げる。(否 はねーかさん 丁 はねーかしゃ(さ)びーん 過 はねーかちゃん 継 はねーかちょーん)

0976 はねーきゆん/はねーきーん はなやかにする。(宴会の座などを)盛り上げる。(否 はねーきらん 丁 はねーきやびーん 過 はねーきたん 継 はねーきとーん)

0977 はばかゆん/はばかいん はばかる(否 はばからん 丁 はばかやびーん/はばかいびーん 過 はばかたん 継 はばかとーん)

1415 ぱぱやー パパイヤ〈野菜の名前〉

0978 は-むん 刃物

0979 はらみ 魚の卵

0980 はらゆん/はらいん ①払う。②返済する。(否 はららん 丁 はらやびーん/はらいびーん 過 はらたん 継 はらとーん)

0981 ばらん 尾花。ススキの花。

0982 はんしゅ(す)ん ①外す。②〜しそこなう。(否 はんさん 丁 はんしゃ(さ)びーん 過 はんちゃん 継 はんちょーん)

0983 ばんじょー-がに かね尺

0984 はんじり たらい。底の浅い桶。

0985 ばんしるー グァバ〈果物の名前〉

0986 はんちゅん はじく（否 はんかん 丁 はんちゃびーん 過 はんちゃん 継 はんちょーん）

0987 はんでぃ(り)ゆん/はんでぃ(り)ーん 外れる（否 はんでぃ(り)らん 丁 はんでぃ(り)やびーん 過 はんでぃ(り)たん 継 はんでぃ(り)とーん）

0988 はんどぅ(る)ー（生活用水をためる口が大きい）水がめ

0000 はんどぅ(る)ー-がーみ（生活用水をためる口が大きい）水がめ

0989 はん-なぎゆん/はん-なぎーん 投げ捨てる。放り投げる。（否 はんなぎらん 丁 はんなぎやびーん 過 はんなぎたん 継 はんなぎとーん）

0990 ぱん-みかしゅ(す)ん ぱんと打つ（否 ぱんみかさん 丁 ぱんみかしゃ(さ)ん 過 ぱんみかちゃん 継 ぱんみかちょーん）

ひ

0000 びーぐ イグサ〈植物の名前〉

0991 びーぐ-いー イグサ〈植物の名前〉

0992 びーちゃー ジャコウネズミ〈動物の名前〉

0993 びーらー 弱虫。体の弱い人。病弱な人。

0994 びたらーしゃ(さ)ん 女々しい（否 びたらしこーねーん/びたらしこーねーらん 幹 びたらしゃ(さ)）

0995 ひゃー 爆竹

0000 ひゃー-ぐわー 爆竹

0996 ひゃ(は)ーい 日照り

0000 ひゃくしょ(そ)ー/はくしょ(そ)ー 平民

0997 ひや-みかしゅ(す)ん えいっと気合を入れる（否 ひやみかさん 丁 ひやみかしゃ(さ)びーん 過 ひやみかちゃん 継 ひやみかちょーん）

0998 ひょ(ほ)ーちゃく 爆竹

0999 ひょーし 機会。はずみ。きっかけ。

1000 びら ネギ〈野菜の名前〉

1001 ぴりん-ぱらん ぺらぺら〈外国語をしゃべっているさま〉

1002 びんぎ エノキ〈樹木の名前。サキシマエノキ、タイワンエノキなど〉

1003 びん-だ(ら)れー 洗面器

1004 びんとー 弁当

ふ

0000 ふぁ(は)た 旗

1005 ぶい 棒切れ

1006 ふぃ(ひ)ー 胃腸。内臓。

1007 ふぃ(ひ)ーさ-がたがた 寒さでがたがた震(ふる)えるさま

1008 ふぃ(ひ)ーさ-まがい 寒さで縮こまること

1009 ふぃ(ひ)ーち ひいき

1010 ふぃ(ひ)ーちん 布巾(ふきん)

1011 ふぃ(ひ)ーらちゅん (傷などが)ひりひり痛む(否 ふぃ(ひ)ーらかん 丁 ふぃ(ひ)ーらちゃびーん 過 ふぃ(ひ)ーらちゃん 継 ふぃ(ひ)ーらちょーん)

1012 ふぃ(ひ)かさりゆん/ふぃ(ひ)かさりーん 引かされる。誘惑(ゆうわく)される。(否 ふぃ(ひ)かさりらん 丁 ふぃ(ひ)かさりやびーん 過 ふぃ(ひ)かさりたん 継 ふぃ(ひ)かさりとーん)

1013 ふぃ(ひ)がん/ふぃ(ひ)んがん 彼岸(ひがん)

1014 ふぃ(ひ)けーゆん/ふぃ(ひ)けーいん 控(ひか)える(否 ふぃ(ひ)けーらん 丁 ふぃ(ひ)けーやびーん/ふぃ(ひ)けーいびーん 過 ふぃ(ひ)けーたん 継 ふぃ(ひ)けーとーん)

1015 ふぃ(ひ)さぎゆん/ふぃ(ひ)さぎーん ひっさげる(否 ふぃ(ひ)さぎらん 丁 ふぃ(ひ)さぎやびーん 過 ふぃ(ひ)さぎたん 継 ふぃ(ひ)さぎとーん)

1016 ふぃ(ひ)じげー/ふぃ(ひ)じけー 肘(ひじ)

1017 ふぃ(ひ)じゃい-ぬーでぃー/ふぃ(ひ)じゃい-ぬーりー 音痴(おんち)

1018 ふぃ(ひ)しゃ-だかー/ふぃ(ひ)さ-らーかー ①つま先立ち。②背伸び。

1019 ふぃ(ひ)しゃ-まんち/ふぃ(ひ)さ-まんち 正座

1020 ふぃ(ひ)じゃやー 左利き

1021 ふぃ(ひ)ち-っんまが 玄孫(やしゃご)

1022 ふぃ(ひ)ちゃらさん まぶしい。まばゆい。(否 ふぃ(ひ)ちゃらこーねーん/ふぃ(ひ)ちゃるこーねーらん 幹 ふぃ(ひ)ちゃらさ/ふぃ(ひ)ちゃるさ)

1023 ふぃ(ひ)ちゃらふぃ(ひ)ちゃら きらきら〈光を受けて輝(かがや)くさま〉

0000 ふぃ(ひ)ちゃるさん まぶしい。まばゆい。(否 ふぃ(ひ)ちゃらこーねーん/ふぃ(ひ)ちゃるこーねーらん 幹 ふぃ(ひ)ちゃらさ/ふぃ(ひ)ちゃるさ)

1024 ふぃ(ひ)ち-んじゃしー/ふぃ(ひ)ち-じゃしー 引き出し

1025 ふぃ(ひ)ったく-まったく ぺちゃくちゃ〈おしゃべりするさま〉

1026 ふぃ(ひ)っ-ちらしゅん/ふぃ(ひ)っ-ちらすん 品切れさせる(否 ふぃ(ひ)っちらさん 丁 ふぃ(ひ)っちらしゃびーん/ふぃ(ひ)っちらさびーん 過 ふぃ(ひ)っちらちゃん 継 ふぃ(ひ)っちらちょーん)

1027 ふぃ(ひ)っ-ちりゆん/ふぃ(ひ)っ-ちりーん 品切れする(否 ふぃ(ひ)っちりらん 丁 ふぃ(ひ)っちりやびーん 過 ふぃ(ひ)っちりたん 継 ふぃ(ひ)っちりとーん)

1028 ふぃ(ひ)-ぬ-かん 火の神。かまどの神。

1029 ふぃ(ひ)みち 喘息(ぜんそく)

1030 ふぃ(ひ)ゆん/ふぃ(ひ)ーん ①くしゃみをする。②おならをする。(否 ふぃ(ひ)らん 丁 ふぃ(ひ)やびーん 過 ふぃ(ひ)たん 継 ふぃ(ひ)とーん)

1031 ふぃ(ひ)らくぬん/ふぃ(ひ)らくむん しびれる(否 ふぃ(ひ)らくまん 丁 ふぃ(ひ)らくまびーん 過 ふぃ(ひ)らくだん/ふぃ(ひ)らくらん 継 ふぃ(ひ)らくどーん/ふぃ(ひ)らくろーん)

0000 ふぃ(ひ)り-ぐささん (魚などが)生臭(なまぐさ)い(否 ふぃ(ひ)るぐさこーねーん/ふぃ(ひ)りぐさこーねーらん 幹 ふぃ(ひ)るぐささ/ふぃ(ひ)りぐささ)

1032 ふぃ(ひ)る ニンニク〈野菜の名前〉

1033 ふぃ(ひ)る-ぐささん (魚などが)生臭い(否 ふぃ(ひ)るぐさこーねーん/ふぃ(ひ)りぐさこーねーらん 幹 ふぃ(ひ)るぐささ/ふぃ(ひ)りぐささ)

1034 ふぃ(ひ)れー-ぐりー/ふぃ(ひ)れー-ぐらー 気難(きむずか)しい人。付き合いにくい人。

1035 ふぃ(ひ)れー-ぐりさん 付き合いにくい。気難しい。

1036 ふぃ(ひ)ん 辺。辺(あた)り。

1037 ふぃ(ひ)んぐ 垢(あか)。汚れ。

1038 ふぃ(ひ)ん-まがゆん/ふぃ(ひ)ん-まがいん ひん曲がる(否 ふぃ(ひ)んまがらん 丁 ふぃ(ひ)んまがやびーん/ふぃ(ひ)んまがいびーん 過 ふぃ(ひ)んまがたん 継 ふぃ(ひ)んまがとーん)

1039 ふー-くぶー-ぐぁー えくぼ

1040 ぶーさー 虫拳(むしけん)〈じゃんけんの一種〉

1041 ふーち 伝染病(でんせんびょう)

1042 ふーち-げーし 伝染病除(よ)け(のまじない)

1043 ぶーとぅるかーん 肩車(かたぐるま)

1044 ふぇ(へ)ー-うき 早起き

1045 ふぇ(へ)ー-がさ 頭にできる湿疹(しっしん)

0000 ふぇ(へ)ーしゅん/ふぇ(へ)ーすん 囃(はや)す(否 ふぇ(へ)ーさん 丁 ふぇ(へ)ーしゃ(さ)びーん 過 ふぇ(へ)ーちゃん 継 ふぇ(へ)ーちょーん)

1046 ふぇ(へ)ー-っんまり 早生まれ

1047 ふぇーれー 追いはぎ

1048 ふぇんさ/ふぇんさー ハヤブサ〈鳥の一種〉

1049 ふかしゅ(す)ん (湯を)沸(わ)かす。沸騰させる。(否 ふかさん 丁 ふかしゃ(さ)びーん 過 ふかちゃん 継 ふかちょーん)

1050 ふく 肺

1051 ふくい ほこり

1052 ぶくー 不器用。不器用な者。

1053 ふくじ フクギ〈樹木の名前〉

1054 ふくたー-むし ミノムシ〈虫の名前〉

1055 ふく-まーみ 心臓

1056 ふし-ぬ-やー-うーちー 流れ星

1057 ふし-ばりゆん/ふし-ばりーん 星がきらめき輝(かがや)く（否 ふしばりらん　丁 ふしばりやびーん　過 ふしばりたん　継 ふしばりとーん）

1058 ふす-むん（着物の）襟(えり)

1059 ふだ(ら)-いり 投票。選挙。

1060 ぶち 鞭(むち)

1061 ふち-くぬ(む)ん（風や雨が）吹き込む（否 ふちくまん　丁 ふちくまびーん　過 ふちくだ(ら)ん　継 ふちくど(ろ)ーん）

1062 ぶち-くん ①目まい。卒倒(そっとう)。気絶。②気分が悪いこと。

1063 ぶち-げー ①目まい。卒倒。気絶。②気分が悪いこと。

1064 ふちゅくる ふところ

1065 ふち-んちゅん（風や雨が）吹き込む（否 ふちんかん　丁 ふちんちゃびーん　過 ふちんちゃん　継 ふちんちょーん）

1067 ふとぅふとぅー ①ぶるぶる〈寒さや恐怖(きょうふ)で震(ふる)えるさま〉。②（大事を前に緊張して）心が震えるさま。

1068 ぶとぅぶとぅー（ブタの）脂身(あぶらみ)

0000 ふなく 船子。水夫。

1069 ふみち 暑気

1070 ふみち-まき 夏バテ。暑さにまいること。

1071 ぶら ほら貝

1072 ぶらぶらー-あっち ①よちよち歩き。②千鳥足(ちどりあし)〈酔(よ)っぱらって歩くさま〉。

1073 ぶり-ぶし 群(む)れ星(ぼし)。たくさんの星。

1074 ふりゆん/ふりーん 惚(ほ)れる（否 ふりらん　丁 ふりやびーん　過 ふりたん　継 ふりとーん）

1075 ふりゆん/ふりーん 気がふれる。気が狂(くる)う。（否 ふりらん　丁 ふりやびーん　過 ふりたん　継 ふりとーん）

1076 ぶん-じり/ぶん-じらー 棒切(ぼうき)れ

1077 ふんで(れ)ー わがまま。子どもがわがままを言うこと。

ほ

1078 ぼー-じり 棒切れ

1079 ほーち-ぶし 彗星(すいせい)。ほうき星。

1080 ぼー-ちらー わがままな者。きかん坊。

1081 ぼー-ちり-むん わがままな者。きかん坊。

1082 ほーち-んちゅん ①一か所に掃(は)き集める。②（食べ物を）かき込む。（否 ほーちんかん　丁 ほーちんちゃびーん　過 ほーちんちゃん　継 ほーちんちょーん）

1083 ぽーぽー 小麦粉を水でこねて薄(うす)く焼き、油味噌(あぶらみそ)を入れて巻いたもの

1084 ほーむゆん/ほーむいん 葬(ほうむ)る（否 ほーむらん　丁 ほーむやびーん/ほーむいびーん　過 ほーむたん　継 ほーむとーん）

ま

1416 まーく 宮古島(みやこじま)

1085 まーくーまーく 美味しそうに

1086 まーじ 赤土

1087 まーし-がたー 死にそう。瀕死(ひんし)。

1088 まーしゅ(す)-にー 塩煮(しおに)

1089 まーすー-くぇー ウニ〈海の動物の名前〉

1090 まーた-がーたー 肩車(かたぐるま)

1091 まー-ふぁなちゃー 仰向(あおむ)けで寝(ね)ること

1092 まー-ふぁなちゃー-るーじ 背泳ぎ

1093 まー-までぃ(り)-ん どこまでも

1094 まーみ ①豆。大豆(だいず)。②腎臓(じんぞう)。

1095 まーみ-な-くー きなこ

1096 まーるー-ぐるし 袋叩(ふくろだた)き

1097 まがやー-ふぃ(ひ)ぐやー くねくね〈曲がりくねっているさま〉

1098 まがるー-ふぃ(ひ)がるー くねくね〈曲がりくねっているさま〉

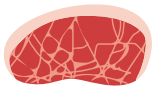
1099 まき 負け

1100 まぎまぎーとぅ 大きく。盛大に。

1101 まぐい しわ

1102 まくぶ シロクラベラ〈魚の名前〉

0000 まさが-ぐとぅ 案の定



1103 ま-しし 赤身の肉

1104 まじり 間切(まぎり)〈現在の市町村にあたる昔の行政単位〉

1105 まじりゆん/まじりーん 混じる(否 まじりらん 丁 まじりやびーん 過 まじりたん 継 まじりとーん)

0000 まじりゆん/まじりーん まぎれる(否 まじりらん 丁 まじりやびーん 過 まじりたん 継 まじりとーん)

1106 また-っんまが ひ孫

1107 まち-ほーゆん/まち-ほーいん まき散らす(否 まちほーらん 丁 まちほーやびーん/まちほーいびーん 過 まちほーたん 継 まちほーとーん)

1108 まち-まーい 町を歩き回ってみること。町中を宣伝して歩くこと。

1109 まちゃーしゅ(す)ん 取り巻く。群がり集まる。(否 まちゃーさん 丁 まちゃーしゃ(さ)びーん 過 まちゃーちゃん 継 まちゃーちょーん)

1110 まっ-かーら 真っ赤

1111 まっ-くーる 真っ黒

1113 まにちゅん 招く(否 まにかん 丁 まにちゃびーん 過 まにちゃん 継 まにちょーん)

1114 まぬ(ん)ちゅん 招く(否 まぬ(ん)かん 丁 まぬ(ん)ちゃびーん 過 まぬ(ん)ちゃん 継 まぬ(ん)ちょーん)

1115 まぶい-ぐみ 魂(たましい)を体にこめること
1116 ま-まみ 小豆(あずき)
1117 ま-むこー 向かい。正面。
1118 まやー-ぐち 猫舌(ねこじた)
1119 まやー-じくく フクロウ。ミミズク〈鳥の名前〉。
1120 まやーしゅ(す)ん (霊が人を)迷わす(否 まやーさん 丁 まやーしゃ(さ)びーん 過 まやーちゃん 継 まやーちょーん)
1121 まるちゃ まな板
1122 まん 紬(つむぎ)〈「繭(まゆ)」からきた語〉
1123 まんぐら 辺り。辺。
1124 まんぐぁしゅ(す)ん 惑(まど)わす。まぎらわす。(否 まんぐぁさん 丁 まんぐぁしゃ(さ)びーん 過 まんぐぁちゃん 継 まんぐぁちょーん)
1125 まんさん 子どもが産まれて七日目の夜に行うお祝い
1126 まんじゅー 饅頭(まんじゅう)〈食べ物の名前〉
1127 まんじゅー-いー パパイヤ〈野菜の名前〉
1128 まんちゃー-ふぃ(ひ)んちゃー まぜこぜ。ごちゃまぜ。
1129 まんちゅん 混じる(否 まんかん 丁 まんちゃびーん 過 まんちゃん 継 まんちょーん)
1130 まんど(ろ)ーん たくさんある。たくさんいる。
1131 まん-ぬん 丸呑(まるの)み
1132 まん-ぶり (異性に)惚(ほ)れ込んで夢中になること

み

0000 み-あてぃ 目当て
1133 みー-いんでー ものもらい
1134 みー-うしなゆん/みー-うしないん 見失う(否 みーうしならん 丁 みーうしなやびーん/みーうしないびーん 過 みーうしなたん 継 みーうしなとーん)
1135 みー-うち ①まばたき。②目くばせ。
1136 みー-うとぅしゅ(す)ん 見落とす(否 みーうとぅさん 丁 みーうとぅしゃ(さ)びーん 過 みーうとぅちゃん 継 みーうとぅちょーん)
1137 みー-うび 見覚え
1138 みー-かーゆん/みー-かーいん 生(は)え変わる(否 みーかーらん 丁 みーかーやびーん/みーかーいびーん 過 みーかーたん 継 みーかーとーん)
1139 みー-かーい-ばー 永久歯
1140 みー-かがん 水中眼鏡
1141 みー-かんぼー 看病(かんびょう)
1142 みー-くーめー にらめっこ
1143 みー-ぐすい 目薬
1144 みー-くらがん 目まい
1145 みー-ぐるぐる きょろきょろ

1146 みー-ぐるまーい きょろきょろ

1147 みーじ-ぐーじ/みーじー-ぐーじー 不平不満を言うさま

1148 みー-しち-はな-しち/みー-ひち-はな-ひち 風邪

1149 みー-しているん/みー-しているーん 見捨てる(否 みーしているらん 丁 みーしているやびーん 過 みーしているたん 継 みーしているとーん)

1150 みー-しゆん/みー-しーん 見知る。知り合いになる。(否 みーしらん 丁 みーしやびーん 過 みーしっちゃん 継 みーしっちょーん)

1151 みー-しりしり 目をこするさま

1152 みー-ぞ(じょ)ーきー 竹の皮を編んで作った底の浅い円形のざる〈穀物を干したり、殻をより分けたりする道具〉

1153 みーちゅー 三つ子〈1回の出産で生まれた三人の子供〉

1154 みー-とぅ/みー-とぅんだ(ら) 夫婦

0000 みー-どぅ(る)くる 見どころ。見せ場。

1155 みー-どぅ(る)し 新年

1156 みー-とぅんだ(ら)-おーえー 夫婦喧嘩

1157 みー-にち 命日

1158 みー-ぬがーらしゅ(す)ん 免す。見逃す。(否 みーぬがーらさん 丁 みーぬがーらしゃ(さ)びーん 過 みーぬがーらちゃん 継 みーぬがーらちょーん)

1159 みー-ぬ-ちび 目じり

1160 みーばい/みーばゆ ハタ〈魚の名前〉

1161 みー-ばっぺー 見間違い

1162 みー-ふぃ(ひ)ちゃらしゃ(さ)ん まぶしい。まばゆい。(否 みーふぃ(ひ)ちゃらしこーねーん/みーふぃ(ひ)ちゃらしこーねーらん 幹 みーふぃ(ひ)ちゃらしゃ(さ))

1163 みー-ふがー 穴の開いている硬貨。穴が開いている物・所。

1164 みー-ぶり 見惚れること。みとれること。

1165 みー-まちげー 見間違い

1166 みー-まゆ 顔立ち。容貌。〈「目眉」の意〉

1167 みー-みー-くーじー (隅々まで)ほじくること

1168 みー-みー-ふーがー 穴だらけ

1169 みーめー 見舞い

1170 みー-よー ①見方。②目くばせ。

1171 みー-よー-くち-よー 目や口のあたりを使って合図を送ること

1172 みー-わかしゅ(す)ん 見分ける。区別する。(否 みーわかさん 丁 みーわかしゃ(さ)びーん 過 みーわかちゃん 継 みーわかちょーん)

0000 みー-わき 見分け。区別。

1173 みー-わきゆん/みー-わきーん 見分ける。区別する。(否 みーわきらん 丁 みーわきやびーん 過 みーわきた

ん　継 みーわきとーん）

0000 みー-っんで(れ)ー ものもらい

1174 み-か-じち 三日月

1175 みきー-まやー 三毛猫

1176 みくぬ(む)ん 見込む（否 みくまん　丁 みくまびーん　過 みくだ(ら)ん　継 みくど(ろ)ーん）

1177 みじ-あれー 水洗い

1178 みじ-がーみ（生活用水をためる口の大きい）水がめ

1179 みじ-がさー/みじ-がさ 水疱瘡

1180 みじ-がに 水銀

1181 みし-げー しゃもじ

1182 みじ-たまい 水たまり

1183 みじ-ぬ-みー 水中

1184 みじ-はな-だ(ら)い 鼻水

1185 みじ-ぶくるー 水ぶくれ

1186 みじ-むたーん 水遊び

1187 みじゅん イワシ〈魚の名前〉

1188 みたしゅ(す)ん 満たす（否 みたさん　丁 みたしゃ(さ)びーん　過 みたちゃん　継 みたちょーん）

1189 みち-くみゆん/みち-くみーん 閉じ込める（否 みちくみらん　丁 みちくみやびーん　過 みちくみたん　継 みちくみとーん）

1190 みち-ばっぺー 道間違い。道に迷うこと。

1191 みち-ゆらり 道草をすること

1192 みちゆん/みちーん 閉じる。閉める。（否 みちらん　丁 みちやびーん　過 みちたん　継 みちとーん）

1193 みちゆん/みちーん 満たす（否 みちらん　丁 みちやびーん　過 みちたん　継 みちとーん）

1194 みっくわさん 憎い（否 みっくわしこーねーん/みっくわしこーねーらん　幹 みっくわさ）

1195 みどぅ(る)り 芽。新芽。〈「緑」の意〉

1196 みぬだ(ら)る 豚肉に黒ゴマをつけて蒸したもの〈料理の名前〉

1197 みみ-がー ①耳たぶ。②豚の耳。

1198 みみぐい キクラゲ

1199 みみ-くじやー 耳かき

1200 みみ-くじらー 耳が遠い者

1201 みみじ/みみじゃー ミミズ

1202 みみ-ぬ-たい 耳たぶ

1203 みみ-ぬ-ふぁー 耳たぶ

1417 みみ-ぬ-ふーたい 耳たぶ

0000 みめー 見舞い

1204 みゃーく 宮古島

1205 み-やてぃ 目当て

1206 みるく-ゆー/みるく-ゆ-がふー 豊年

1207 みんかー 耳が遠い者

1208 みんぐぃ 濁(にご)り

0000 みん-くじらー 耳が遠い者

1209 みんぐぃゆん/みんぐぃーん 濁る(否 みんぐぃらん 丁 みんぐぃやびーん 過 みんぐぃたん 継 みんぐぃとーん)

1210 みんぐぁしゅ(す)ん 濁らせる(否 みんぐぁさん 丁 みんぐぁしゃ(さ)びーん 過 みんぐぁちゃん 継 みんぐぁちょーん)

1211 みんたな (台所の)流し台

1212 みんちゃ-むん/みんちゃ-むなー 目に入ったゴミ

1213 みん-な ルリハコベ〈植物の名前〉

む

1214 むい-たてぃゆん/むい-たてぃーん (宴会の座などを)盛(も)り立てる(否 むいたてぃらん 丁 むいたてぃやびーん 過 むいたてぃたん 継 むいたてぃとーん)

1215 むいんちゅん (果実などを)もぐ(否 むいんかん 丁 むいんちゃびーん 過 むいんちゃん 継 むいんちょーん)

1216 むいんちゅん ぐったりする(否 むいんかん 丁 むいんちゃびーん 過 むいんちゃん 継 むいんちょーん)

1217 むーとぅ/むとぅ ①元。②元手。元金。

1218 むーとぅ-どぅ(る)くる 本家(ほんけ)

1219 むーとぅ-やー 本家

1220 む-きじ 無傷

1221 むく-よーし 婿養子(むこようし)

1222 むげーゆん/むげーいん ①煮(に)え立つ。②腹わたが煮えくりかえる。(否 むげーらん 丁 むげーやびーん/むげーいびーん 過 むげーたん 継 むげーとーん)

1223 むし-うとぅるー 虫を怖(こわ)がる人

1224 むし-くぇー-ばー 虫歯

1225 むじ-な-くー/むーじ-な-くー 小麦を臼(うす)で挽(ひ)いた粉

1226 むし(す)ぶん 結ぶ(否 むし(す)ばん 丁 むし(す)ばびーん 過 むしだ(ら)ん/むすだ(ら)ん 継 むしど(ろ)ーん/むすど(ろ)ーん)

1227 むじゃら-くぁじゃら うようよ。うじゃうじゃ〈生き物が多くいるさま〉。

1228 むじゅむじゅ/むずむず むずむず。うずうず〈あることがしたくて落ち着かないさま〉。

1229 むじゅるむじゅる ①うようよ。うじゃうじゃ〈生き物が多くいるさま〉。②むずむず。うずうず〈あることがしたくて落ち着かないさま〉。

1230 むたぶん もてあそぶ。いじる。(否 むたばん 丁 むたばびーん 過 むただ(ら)ん 継 むたど(ろ)ーん)

1231 むちかしゃ(さ)ん ①難(むずか)しい。②病気が重い。③気難しい。(否 むちかしこーねーん/むちかしこーねーらん 幹 むち

かしゃ(さ))

1232 むち-ばんめー 弁当

1233 むちゃむちゃ ねばねば。べとべと〈べとつくさま〉。

1234 むっくー つぼみ

1235 むっちゃい-くわったい ねばねば。べとべと〈べとつくさま〉。

1236 むっちゃかゆん/むっちゃかいん 粘り付く(否 むっちゃからん 丁 むっちゃかやびーん/むっちゃかいびーん 過 むっちゃかたん 継 むっちゃかとーん)

0000 むとぅ ①元。②元手。元金。

1237 むぬ-あかしぇー なぞなぞ。なぞとき。

1238 むぬ-あたらしゃ(さ) 物を大切にすること

1239 むぬ-いー/むにー 言葉使い

1240 むぬ-いー-かた 言葉使い

1241 むぬ-はち-ぶしゃ(さ)ん 吐き気を催す(否 むぬはちぶこーねーん/むぬはちぶこーねーらん 幹 むぬ-はちぶしゃ(さ))

1242 むゆん/むいん (果実などを)もぐ(否 むらん 丁 むやびーん/むいびーん 過 むたん 継 むとーん)

1243 むゆん/むいん 盛る(否 むらん 丁 むやびーん/むいびーん 過 むたん 継 むとーん)

1244 むゆん/むいん 漏る(否 むらん 丁 むやびーん/むいびーん 過 むたん 継 むとーん)

0000 むり-ぶし 群れ星。たくさんの星。

1245 むりゆん/むりーん (うわさなどが)漏れる(否 むりらん 丁 むりやびーん 過 むりたん 継 むりとーん)

1246 むるし かたまり

1247 むるん (酒、しょうゆなどの)もろみ

1248 むんざーい 蕁麻疹

1249 むんじゅる 麦わら

1250 むんじゅるー 麦わらで作った笠。麦わら帽子。

1251 むんじゅる-がさ 麦わらで作った笠

0000 むん-だ(ら)に (釣りなどの)エサ

1253 むんちゅー 門中。一門。一族。

1254 むん-ぬき-むん お守り。魔除け。

1255 むん-ばん 門番

め

1256 めーし おべっか。お世辞。

1257 めーしゅ(す)ん 燃やす(否 めーさん 丁 めーしゃ(さ)びーん 過 めーちゃん 継 めーちょーん)

1258 めー-ないない 出しゃばること

1259 めー-ゆいゆい 出しゃばること

1260 めーゆん/めーいん 燃える(否 めーらん 丁 めーやびーん/めーいびーん 過 めーたん 継 めーとーん)

も

1261 もー-あしびー 野遊び〈若い男女が夜に野原に出て歌や三線などで遊ぶこと〉

1262 もーい-はに 小躍(こおど)りして喜ぶこと

1263 もーき 儲(もう)け

1264 もーきゆん/もーきーん 儲ける(否 もーきらん　丁 もーきやびーん　過 もーきたん　継 もーきとーん)

1265 もーし-っんじゆん/もーし-っんじーん 申し出る(否 もーしっんじらん　丁 もーしっんじやびーん　過 もーしっんじたん　継 もーしっんじとーん)

や

1266 やー-いじゃー 内弁慶(うちべんけい)

1267 やー-うーちー 引っ越(こ)し

0000 やー-からー 普段着(ふだんぎ)

1268 やー-から-ちやー 普段着

1269 やー-ぐまい 家にこもること。家からなかなか出ないこと。

1270 やーさ-のーし 空腹しのぎ

1271 やーさ-わた 空腹

1272 やー-じちゅん 居つく。住みつく。(否 やーじかん　丁 やーじちゃびーん　過 やーじちゃん　継 やーじちょーん)

1273 やーちゅー お灸(きゅう)。やいと。

1274 やーどぅ(る)い (首里(しゅり)、那覇(なは)に定職が無い士族が)地方に移住すること。また、その人たちが開いた集落。

1275 やーどぅ(る)-ぐち 戸口

1276 やー-ぬ-ばーん 留守番

1277 やい 槍(やり)

0000 やぐぃー 気合を入れるために発するかけ声

1278 やく-げー 夜光貝(やこうがい)

1279 やく-どぅ(る)し 厄年(やくどし)

1280 やぐやぐーとぅ 大人しく

1281 やしなゆん/やしないん 養う(否 やしならん　丁 やしなやびーん/やしないびーん　過 やしなたん　継 やしなとーん)

1282 やしゆん/やしーん 痩(や)せる(否 やしらん　丁 やしやびーん　過 やしたん　継 やしとーん)

1283 やち-むん 焼き物

1284 やちりゆん/やちりーん ①やつれる。②落ちぶれる。(否 やちりらん　丁 やちりやびーん　過 やちりたん　継 やちりとーん)

1285 やっくぁん やかん

1286 やな- 嫌(いや)な、悪いなどの意を表す接頭語

1287 やびりゆん/やびりーん 衰弱する。弱る。弱まる。（否 やびりらん　丁 やびりやびーん　過 やびりたん　継 やびりとーん）

1288 やふぁらきゆん/やふぁらきーん ①柔らかくする。②和らげる。（否 やふぁらきらん　丁 やふぁらきやびーん　過 やふぁらきたん　継 やふぁらきとーん）

1289 やふぁらちゅん ①柔らかくなる。②和らぐ。③衰弱する。弱る。弱まる。（否 やふぁらかん　丁 やふぁらちゃびーん　過 やふぁらちゃん　継 やふぁらちょーん）

1290 やま-いん 野良犬

1291 やまかーがー 人見知り

1292 やまく 木こり

1293 やま-しし イノシシ

1294 やま-ちり-ぐとぅ ごたごた。収拾のつかない困ったこと。

1295 やまとぅ-ぐゆみ 新暦

1296 やま-まやー 野良猫

1297 やま-んかじ サソリ〈虫の名前〉

1298 やま-っんむ 山芋。自然薯。

1299 やみ-わんで(れ)ー 看病

1300 やんばる 沖縄本島北部

1301 やんばる-がーみー リュウキュウヤマガメ〈動物の名前〉

ゆ

1302 ゆい 篩〈穀物の殻をより分ける道具〉

1303 ゆーくー/ゆくー 欲張りの者

1304 ゆー-しばい 寝小便。おねしょ。

1305 ゆーわー 硫黄

1306 ゆ-がふー 豊年

1307 ゆがみゆん/ゆがみーん ゆがめる（否 ゆがみらん　丁 ゆがみやびーん　過 ゆがみたん　継 ゆがみとーん）

1308 ゆく もっと。さらに。

0000 ゆくー 欲張りの者

1309 ゆくし-むにー/ゆくし-むぬ-いー 嘘。嘘をつくこと。

1310 ゆく-ばい ①横走り。②道草をすること。

0000 ゆくん もっと。さらに。

1311 ゆし-ぐとぅ 教訓。忠告。

1312 ゆしじゅん ゆすぐ（否 ゆしがん　丁 ゆしじゃびーん　過 ゆしじゃん　継 ゆしじょーん）

1313 ゆじゆん/ゆじーん 譲る（否 ゆじらん　丁 ゆじやびーん　過 ゆじたん　継 ゆじとーん）

1314 ゆしりゆん/ゆしりーん 参る。伺う。訪問する。（否 ゆしりらん　丁 ゆしりやびーん　過 ゆしりたん　継 ゆしり

とーん）

1315 ゆだ(ら)い よだれ

1316 ゆち-だ(ら)き 四つ竹〈琉球舞踊で使う道具〉

1317 ゆったい-くわったい たぷたぷ。ちゃぷちゃぷ〈たっぷり入った水が容器の中で揺れ動いて音をたてるさま〉。

1318 ゆでぃ(り)ゆん/ゆでぃ(り)ーん 茹でる（否 ゆでぃ(り)らん　丁 ゆでぃ(り)やびーん　過 ゆでぃ(り)たん　継 ゆでぃ(り)とーん）

1319 ゆな-ばーき（米などを入れる）密に編んだざる

1320 ゆるしゅ(す)ん 許す（否 ゆるさん　丁 ゆるしゃ(さ)びーん　過 ゆるちゃん　継 ゆるちょーん）

1321 ゆんじち 閏月

1322 ゆんたー/ゆんたかー/ゆんたくー おしゃべりな人

1323 ゆんたー-ふぃ(ひ)んたー/ゆんたく-はんたく/ゆんたく-ふぃ(ひ)んたく ぺちゃくちゃ〈おしゃべりするさま〉

よ

1324 よーがー/よーげー 曲がったもの。ゆがんだもの。

1325 よーがー-ふぃ(ひ)ーがー/よーげー-ふぃ(ひ)ーがー くねくね〈曲がりくねっているさま〉

1326 よーがりー-ふぃ(ひ)ーがりー がりがり〈ひどくやせ細っているさま〉

1327 よーがりゆん/よーがりーん 痩せる（否 よーがりらん　丁 よーがりやびーん　過 よーがりたん　継 よーがりとーん）

1328 よーばー 弱虫。体の弱い人。

1329 よーゆん/よーいん 弱まる。弱る。衰弱する。（否 よーらん　丁 よーやびーん/よーいびーん　過 よーたん　継 よーとーん）

わ

1330 ˜わーじ 晴れ着。他所行きの服。

1331 ˜わーしゅ(す)ん 追加する（否 ˜わーさん　丁 ˜わーしゃ(さ)びーん　過 ˜わーちゃん　継 ˜わーちょーん）

1332 ˜わーない/˜わーねー 嫉妬。やきもち。

1333 わい-とぅい 切り通し〈丘や山などの間を掘り取って通した道〉

1334 わかしゅ(す)ん ①分ける。区別する。②仲裁する。（否 わかさん　丁 わかしゃ(さ)びーん　過 わかちゃん　継 わかちょーん）

1335 わかしゅ(す)ん（湯を）沸かす。沸騰させる。（否 わかさん　丁 わかしゃ(さ)びーん　過 わかちゃん　継 わかちょーん）

1336 わかし-わかし 別々に

1337 わかってーん 若々しく

1338 わか-なち 初夏

1339 わか-みじ 元旦未明に初めて汲む水。若返りの水。

1340 わかり-あちさ 残暑

1341 わかり-びーさ 余寒

1342 わき ①意味。訳。理由。②謝罪。

1343 わきゆん/わきーん ①分ける。区別する。②分配する。(否 わきらん 丁 わきやびーん 過 わきたん 継 わきとーん)

1344 わく 泉

1345 わざ(じゃ) ①仕事。②困ったこと。

1346 わた ①腹。②腹わた。

1347 わた 綿

1348 わたくし へそくり

1349 わた-ぐぁー 小腸

1350 わた-で(れ)ー 腹持ち。腹持ちの良い食べ物。

1351 わた-みー-むん 内臓。腹わた。

1352 わたんじ ①渡し場。②渡地〈地名。那覇港の側にあった〉。

1353 わちえー 意味。訳。理由。

1354 わちゃがゆん/わちゃがいん 湧き上がる(否 わちゃがらん 丁 わちゃがやびーん/わちゃがいびーん 過 わちゃがたん 継 わちゃがとーん)

1355 わちゃらゆん/わちゃらいん わずらう(否 わちゃららん 丁 わちゃらやびーん 過 わちゃらたん 継 わちゃらとーん)

1356 わっさ 謝罪

1357 わぶく 仲直り。和睦。

1358 わゆん/わいん ①割る。②分割する。(否 わらん 丁 わやびーん/わいびーん 過 わたん 継 わとーん)

1359 わらーらん-われー 笑えないのに無理に笑うこと

1360 わらび-あちけー 子ども扱い

ゐ

1361 ゐーごーさん かゆい(否 ゐーごーこーねーん/ゐーごーこーねーらん 幹 ゐーごーさ)

1362 ゐーちぇー お会いすること

1363 ゐーりきー 面白い人

1364 ゐっちゃー/ゐっちゅー 酔っ払い

ゑ

0000 ゑーか 親戚

1365 つゑーく 櫂〈船を漕ぐための道具〉→えーく

ん

1366 んかじ ムカデ〈虫の名前〉

1367 んけー 向かい

1368 んけー-かじ 向かい風。逆風。

1369 んけー-じら 迎えてすぐ。会うやいなや。

1370 んけー-はな 迎えてすぐ。会うやいなや。

1371 んじゃ-な/んーじゃ-な ニガナ〈植物の名前〉

1372 ˇんじゃなー/ˇんじゃに どもり。どもること。

1373 んじゃ-われー 苦笑い

1374 んじゅ/んーじゅ 溝(みぞ)。下水。

1375 んだ(ら)しゅん/んだ(ら)すん 濡(ぬ)らす（否 んだ(ら)さん 丁 んだ(ら)しゃびーん/んだ(ら)さびーん 過 んだ(ら)ちゃん 継 んだ(ら)ちょーん）

1376 んちゅん/んーちゅん（皮などを）むく（否 んかん/んーかん 丁 んちゃびーん/んーちゃびーん 過 んちゃん/んーちゃん 継 んちょーん/んーちょーん）

1377 んでぃ(り)かー びっしょり〈雨などにびっしょり濡れるさま〉

1378 んでぃ(り)ゆん/んでぃ(り)ーん 濡れる（否 んでぃ(り)らん 丁 んでぃ(り)やびーん 過 んでぃ(り)たん 継 んでぃ(り)とーん）

1379 んな- むなしい、無駄(むだ)な、の意を表す接頭語

1380 ˇんなぐら-ぜ(じぇ)ー バッタ。イナゴ〈虫の名前〉。

1381 ˇんな-げー もみ殻(がら)

1382 ˇんなじ ウナギ〈魚の名前〉

1383 んな-うっしゃ(さ) ぬか喜び

1384 んなとぅ 港

1385 んな-わた 空腹

1386 んに-ぐち みぞおち

1387 んに-ふぃ(ひ)じゅるさん（怖いことに遭遇(そうぐう)して）肝(きも)を冷やすこと。ハッとすること。

1388 ˇんぬ(む)ん ①（果実が）熟する。②（腫物(はれもの)などが）膿(う)む。（否 ˇんまん 丁 ˇんまびーん 過 ˇんだ(ら)ん 継 ˇんど(ろ)ーん）

1389 -んぱー したがらないことを表す接尾語

1390 ˇんばぎー 出産祝いに出すご飯

1391 ˇんばし クワズイモ〈植物の名前〉

1392 ˇんぶっくぃゆん/ˇんぶっくぃーん 溺(おぼ)れる（否 ˇんぶっくぃらん 丁 ˇんぶっくぃやびーん 過 ˇんぶっくぃたん 継 ˇんぶっくぃとーん）

1393 ˇんべーゆん/ˇんべーいん（腫物(はれもの)などが）化膿(かのう)する（否 ˇんべーらん 丁 ˇんべーやびーん 過 ˇんべーたん 継 ˇんべーとーん）

1394 ˇんま-しゅ(す)ーぶ 競馬

1395 ˇんま-ずりー 競馬〈「馬揃え」の意〉

1396 ˇんま-ˇるー 馬場〈琉球風の競馬が行われていた場所。「馬追い」の意〉

1397 ˇんむ-がー サツマイモの皮〈豚(ぶた)の飼料とした〉

しまくとうば

【共通語引き】

5級

中南部言葉編

ノグチゲラ

もくじ

しまくとぅば 共通語引き

あ …… P124
い …… P128
う …… P132
え …… P134
お …… P135
か …… P139
き …… P144
く …… P147
け …… P150
こ …… P151
さ …… P154
し …… P156
す …… P161
せ …… P163
そ …… P165
た …… P166
ち …… P169
つ …… P170
て …… P173
と …… P174
な …… P176
に …… P178
ぬ …… P179
ね …… P180
の …… P181
は …… P182
ひ …… P185
ふ …… P187
へ …… P189
ほ …… P190
ま …… P192
み …… P194
む …… P197
め …… P198
も …… P199
や …… P201
ゆ …… P202
よ …… P203
ら …… P204
り …… P204
る …… P205
れ …… P205
ろ …… P205
わ …… P205

あ

0000 ああ言えばこう言う いちゃい-はんちゃい。うき-ふぃ(ひ)んとー。うき-はんし。
0003 藍(あい) えー
0004 アイゴの稚魚(ちぎょ) しゅ(す)く
0005 愛し合って かながなーとぅ
0006 相性 えーしょ(そ)ー
0007 相性が悪い えーしょ(そ)ー-ぐふぁさん
0008 会うやいなや んけー-じら。んけー-はな。
0009 扇(あお)ぐ おーじゅん
0010 青くなっているさま〈体調が悪く、顔色が〜〉 いるそー-もーそー
0011 アオサ〈海藻(かいそう)の名前〉 あーさ
0012 青二才(あおにさい) おーじゃー-にーしぇー。おーぜー-にーせー-ぐわー。
0013 青バエ〈ハエの種類〉 おー-べー
0014 仰向(あおむ)けで寝(ね)ること まー-ふぁなちゃー
0015 垢(あか) ふぃ(ひ)んぐ
0016 赤瓦(あかがわら) あか-がーら
0017 赤くなる あかぬ(む)ん
0018 アカショウビン〈鳥の名前〉 くかる
0019 赤土 あか-んちゃ。まーじ。
0000 淦取(あかと)り〈船の底にたまった水を汲む道具〉 あか-とぅやー
0020 アカマタ〈ヘビの一種〉 あかまたー
0021 赤身の肉 ま-しし
0022 飽(あ)きが早い あち-はてぃ-べーさん
0023 飽きっぽい あち-はてぃ-べーさん
0024 灰汁(あく) あく。とぅぐる。
0025 あぐら あんぐぇーい/あんぐぇーどぅ(る)い
0026 開けて広げる あき-ふぃ(ひ)るぎゆん/あき-ふぃ(ひ)るぎーん
0027 開け放す あき-はなしゅ(す)ん
0028 揚(あ)げ物 あぎ-むん
0029 朝っぱらから あさ-ん-なーら
0030 あさる あさぐゆん/あさぐいん。あさゆん/あさいん。
0031 鯵(あじ)〈魚の名前〉 がちゅん
0032 味が薄(うす)くなる あふぁ-げーゆん/あふぁ-げーいん
0033 預かる あじかゆん/あじかいん
0034 小豆(あずき) あか-まーみー。ま-まみ。
0035 預ける あじきゆん/あじきーん
0036 汗(あせ)っかき あし-はやー
0037 汗(あせ)ばむ あし-ぐぬ(む)ん

0038 あぜ払い〈旧暦の4月に行う田畑の祭り〉 あぶし-ばれー
0039 汗水流して〈よく働くさま〉 あし-はい-みじ-はい
0040 汗疹 あしぶ
0000 焦るさま はたはたー
0041 遊ぶのに忙しいこと あしび-いちゅなさ
0000 遊んでばかりいること あしび-いちゅなさ
0042 温かい心の持ち主 ちむ-むち-むん
0043 温まる ぬくたまゆん/ぬくたまいん。ぬくぬ(む)ん。
0044 温め直す たじらしゅ(す)ん
0045 あだ名 あざ(じゃ)-な
0000 頭で物を運ぶ時などに使う器具 がんしな
0046 頭にできる湿疹 ふぇ(へ)ー-がさ
0047 頭の上に乗せる〈女性が荷物を〜〉 かみゆん/かみーん
0049 辺り ふぃ(ひ)ん。まんぐら。
0050 当たり前 あたい-めー
0000 あちこち触るさま あま-さーい-くま-さーい
0000 あつあつ あち-こーこー
0054 扱いにくい あちけー-ぐりしゃん/あちかい-ぐりさん
0055 扱う あちかゆん/あちかいん
0056 暑がり あちさ-うみー
0057 暑さにまいること ふみち-まき

0059 集まり すりー
0060 誂える あちれーゆん/あちれーいん
0061 後片付け あとぅ-かたじき
0062 あとずさり あとぅ-しじち/あとぅ-しじちゃー
0063 跡継ぎ あとぅ-ちじ
0064 後になったり先になったり あとぅ-ない-さち-ない
0065 穴だらけ みー-みー-ふーがー
0066 穴の開いている硬貨 みー-ふがー
0067 穴の開いている物・所 みー-ふがー
0068 あの世 ぐしょ(そ)ー。あぬ-ゆー。とー。
0000 あの世のお金 うちかび
0069 あぶら汗 なま-しばい
0070 脂っこい あんだ(ら)-じゅーさん
0071 脂っこいさま あんだ(ら)-ぶとぅぶとぅー
0072 油で炒めた料理 いりちー/いりちゃー
0000 油鍋〈揚げ物をするために油を煮えたぎらせてある鍋〉 あんだ(ら)-なーび
0073 脂身〈ブタの〜〉 あんだ(ら)-ぶとぅぶとぅー。ぶとぅぶとぅー。しる-み。
0074 あぶる あんじゅん
0075 雨乞い あま-ぐい
0076 甘ったるくなる あまびりゆん/あまびりーん

0077 雨戸 はしる
0078 編む くぬ(む)ん
0079 あめ玉 あみ-ぐぁー
0080 あやかる あやかーゆん/あやかーいん
0000 粗々(あらあら) あら-あら
0081 荒(あら)い あらさん
0082 粗(あら)い あらさん
0084 あるだけ ある-うっさ/ある-うっぴ
0085 あるだけ全て ある-うっさ/ある-うっぴ
0090 荒(あ)れ果てる あり-はてぃゆん/あり-はてぃーん。さぼーりゆん/さぼーりーん。
0091 アロエ〈植物の名前〉 どぅ(る)ぐぁい
0092 泡盛(あわもり) あーむい。さき。
0093 あわれむ心 なさき
0094 安心できる ちむ-じゅーさん
0095 あんなにたくさん あさきー
0096 案の定 まさが-ぐとぅ
0097 塩梅(あんばい) あんべー。かぎん。

い

0098 胃 うふ-げー〈ブタなどの胃〉
0099 良い塩梅(あんばい) いぃー-あんべー
0000 いいかげん てーげー
0100 良い機会 いぃー-ばー。いぃー-ばしゅ(す)。
0101 いい気味 いぃー-ばー。いぃー-ばしゅ(す)。
0102 良い気持ち いぃー-あんべー。いぃー-くくち。いぃー-ちー。
0103 言いたい放題 いー-ぶしゃ(さ)-かってぃー
0104 言いつけ いー-ちき。とぅじき。
0105 言いつける いー-ちきゆん/いー-ちきーん。とぅじきゆん/とぅじきーん。
0106 良い時 いぃー-ばー。いぃー-ばしゅ(す)。
0107 言い負かす いーち-くなーしゅ(す)ん。いー-まかしゅ(す)ん。
0108 言い負ける いー-まきゆん/いー-まきーん
0109 言い間違い いー-ばっぺー。いー-まちげー。
0110 言い訳 いー-ふぃ(ひ)らち。いー-わき。
0111 言い渡(わた)し いー-わたし
0112 家からなかなか出ないこと やー-ぐまい
0113 家にこもること やー-ぐまい
0114 硫黄(いおう) ゆーわー
0115 鋳(い)かけ屋 かん-ぜ(じぇ)ーく/かん-ぜ(じぇ)ーくー
0116 イカの塩辛(しおから) いちゃ-がらしゅ(す)

0117 イカの墨(すみ) くり
0118 息がつまること いーち-までぃ(り)ー
0119 息苦しい いち-じらさん
0120 息継(っ)ぎ いーち-げーい
0121 息抜き いーち-げーい
0122 生き霊(りょう) いち-じゃま
0123 イグサ〈植物の名前〉 びーぐ。びーぐ-いー。
0124 行く先 いく-さち
0000 行く手 いく-さち
0126 石頭 くふぁ-ちぶる
0127 石臼(いしうす) いし-うーし
0000 石粉 いし-ぐー
0128 石ころの多い細い坂道 いし-くびり
0129 意地っ張り がー-じゅー
0130 いじる むたぶん
0131 泉 いじゅん。わく。
0133 急いで かしーかしー。そーそー。いっすい-かっすい。
0134 いただく〈目上から物を〜〉 かみゆん/かみーん
0135 痛っ〈どこか痛めた時にいう言葉〉 あがー
0136 炒(いた)める いりちゅん。たしゆん/たしーん。
0137 一族 むんちゅー。いち-むん。

0138 一年おき ちゅ-とぅ-ぐし
0139 一目散に走ること いっさん-ばーえー
0140 一門 むんちゅー。いち-むん。
0141 胃腸 ふぃ(ひ)ー
0143 居つく いぃー-ちちゅん。やー-じちゅん。
0144 一升枡(いっしょうます)〈穀物や酒を計るために使う道具〉 ちょー-ばん
0148 イナゴ〈虫の名前〉 せ(しぇ)ー。っんなぐら-ぜ(じぇ)ー。
0149 イヌマキ〈樹木の名前〉 ちゃーぎ
0150 居眠(いねむ)りをする くーじゅん
0151 イノシシ やま-しし
0000 命が助かること ぬち-がふー。ぬち-ぬ-ふー。
0152 命の薬となるようなもの ぬち-ぐすい
0153 命拾い ぬち-がふー。ぬち-ぬ-ふー。
0154 命拾いした祝い ぬち-ぬ-ぐ-しゅ(す)ーじ
0155 祈(いの)る いぬゆん/いぬいん
0156 威張(いば)っている者 いばやー
0157 威張(いば)りちらす者 がーい-むん
0158 威張(いば)る がーゆん/がーいん。いばゆん/いばいん。
0159 いぼ くちゅび
0160 意味 ちむえー。わき。わちえー。
0162 嫌(いや)な、の意を表す接頭語 やな-

0163 入り婿(むこ) いり-むーく/いり-むーくー
0000 色分け いる-わき
0164 入れ替(か)える いり-けーゆん/いり-けーいん。
0000 入れ替わる いり-ちがーゆん/いり-ちがーいん。
0000 入れ墨 はじち〈女性が左右の手の甲などにした入れ墨〉
0165 入れる いりゆん/いりーん
0166 祝いの席などで、場をにぎやかす陽気な人 ざ(じゃ)ー-はねーかさー。ざ(じゃ)ー-むちゃー。
0167 イワシ〈魚の名前〉 みじゅん

う

0168 飢(う)える うぅがりゆん/うぅがりーん
0169 植木鉢(うえきばち) はな-ばーち
0170 魚市場(うおいちば) いゆ-まち
0171 伺(うかが)う ゆしりゆん/ゆしりーん
0172 浮(う)き〈釣り糸につける〜〉 うき
0173 浮(う)き草 うち-ぐさ
0174 受け入れる とぅい-うきゆん/とぅい-うきーん
0175 受け答え うき-ふぃ(ひ)んとー。うき-はんし。
0176 受け止める うき-とぅみゆん/うき-とぅみーん
0177 受け取る うき-とぅゆん/うき-とぅいん

0178 受け持つ うき-むちゅん
0179 うじゃうじゃ ぐわさない。むじゃら-くわじゃら。むじゅるむじゅる。
0180 臼(うす) うーし
0181 うずうず むじゅむじゅ/むずむず。むじゅるむじゅる。
0182 ウズラ〈鳥の名前〉 うじら
0183 嘘(うそ) ゆくし-むにー/ゆくし-むぬ-いー。ちゅくい-ばなし。
0184 嘘(うそ)をつくこと ゆくし-むにー/ゆくし-むぬ-いー
0185 うたた寝(ね) とぅるとぅるー-にんじ
0186 打ちかける うっちゃきゆん/うっちゃきーん
0187 内気である ちむ-ぐーさん
0188 内弁慶(うちべんけい) やー-いじゃー
0189 うっかり うかいとぅ。うかっとぅ。
0190 美しい着物 ちゅら-じん
0192 うつぶせにする うっちんきゆん/うっちんきーん
0193 ウナギ〈魚の名前〉 っんなじ
0194 項(うなじ) かじ。かじがー。くび-がー。
0195 ウニ〈海の動物の名前〉 がちちゃー。まーすー-くぇー。
0196 上手くいく でぃ(り)きゆん/でぃ(り)きーん。でぃ(り)かしゅん/でぃ(り)かすん。

0200 生まれ年と同じ干支(えと)の年 とぅし-びー
0201 ウミニナ〈貝の名前〉 ちんぼーらー
0202 海の彼方(かなた)の理想郷(りそうきょう) にらい-かない/にれー-かねー。
ぎらい-かない/ぎれー-かねー。
0203 海辺の砂 うる
0204 膿(う)む っんぬ(む)ん
0205 うようよ ぐわさない。むじゃら-くわじゃら。むじゅる
むじゅる。
0206 瓜(うり) うい
0207 売りさばく うい-さばちゅん
0208 閏月(うるうづき) ゆんじち
0209 うろ覚え うる-うびー
0210 うわさ うとぅ。くち-しば。さた。

え

0212 永久歯 みー-かーい-ばー
0213 えいっと気合を入れる ひや-みかしゅ(す)ん
0214 絵描き いぃー-かち/いぃー-かちゃー
0215 えくぼ ふー-くぶー-ぐわー
0216 えこひいき かた-びーち
0217 エサ〈釣(つ)りなどの〜〉 むん-だ(ら)に
0218 エノキ〈樹木の名前〉 びんぎ

0219 エビ〈海の動物の名前〉 いび〈イセエビなどを指す〉。せ(しぇ)ー
〈小さいエビを指す〉。
0220 エラ あじ
0221 エラブウミヘビ〈ウミヘビの名前〉 いらぶー
0222 襟(えり) ちん-ぬ-くび。ふす-むん。くび。
0223 縁起(えんぎ)の良いこと かりー。かりゆし。
0224 えんどう豆 いんどぅ(ろ)ー-まーみ
0000 遠慮(えんりょ)のない人 あーらんかー

お

0225 お会いすること ゐーちぇー
0226 美味しそうに まーくーまーく
0227 置いてけぼり うっちゃんぎーりー
0228 追いはぎ ふぇーれー
0229 お入れする うかぎゆん/うかぎーん
0000 応援 ちむ-がしー
0230 王冠(おうかん) たまんちゃーぶい〈琉球国王の王冠〉
0232 多い少ない〈量が多いか少ないかどうか〉 いきらさ-うふさ
0233 大いに だ(ら)てーん
0234 大きく だ(ら)てーん。まぎまぎーとぅ。
0235 大きく開く〈目や股(また)などを〜〉 はっぱゆん/はっぱいん

0000 大きさを表す語 あっぴ。あふぃ〈あれだけの大きさ〉。うっぴ〈それだけの大きさ〉。うっぴなー〈それほどの大きさ〉。うっぴぐわー〈それっぽっちの大きさ〉。
0236 大きな家 うふ-やー
0237 大皿 はーち
0239 大水(おおみず) うー-みじ
0240 大みそかの晩 とぅし-ぬ-ゆる/とぅし-ぬ-ゆーるー
0241 おかげ う-かじ
0242 おかゆ うけー/うけー-めー
0243 おから とーふ-ぬ-かし。とーな-かしー。
0244 おかわりをする いり-けーゆん/いり-けーいん
0245 沖合 とぅ-なか
0246 お聞きになる うんぬかゆん/うんぬかいん
0247 置き去り うっちゃんぎーりー
0248 沖縄相撲(おきなわずもう) しま
0249 沖縄本島北部 やんばる
0250 お灸(きゅう) やーちゅー
0252 奥歯(おくば) うーく-ばー。うーし-ばー。
0253 臆病者(おくびょうもの) しかー
0000 桶(おけ) はんじり〈底の浅い桶〉
0254 おこげ なんちち
0255 おこわ かしちー

0256 おしめ かこー
0257 おしゃべりな女 あばし/あばしゃ(さ)ー
0258 おしゃべりな人 ゆんたー/ゆんたかー/ゆんたくー
0259 和尚(おしょう) ざ(じゃ)ーし

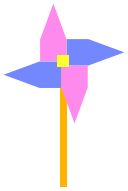
0000 お食事 う-ぶん
0260 お世辞 あんだ(ら)-ぐち。めーし。
0261 お膳(ぜん) う-じん
0262 遅(おそ)い〈速度が〜〉 にーさん
0263 御嶽(おたけ)〈山や森の中などにある神をまつった場所〉 う-たき
0264 おたふくかぜ とーしん-ばい
0265 おたま なび-げー
0266 オタマジャクシ あみなー
0267 落ちぶれる やちりゆん/やちりーん。さぼーりゆん/さぼーりーん。
0268 おつぎする うかぎゆん/うかぎーん
0269 おっぱい ちー
0270 おでき にーぶたー
0271 お手玉〈遊びの名前〉 おーしーとー/おーしぇーとぅー
0272 おてんば あばし/あばしゃ(さ)ー。さんさなー。
0273 音 うとぅ
0274 一昨日(おととい) うぅってぃー
0275 大人しく やぐやぐーとぅ

0276 大人ぶっている くさぶっくぃゆん/くさぶっくぃーん
0277 大人ぶっている者 くさぶっくわー
0278 劣(おと)る うとぅゆん/うとぅいん
0279 おならをする ふぃ(ひ)ゆん/ふぃ(ひ)ーん
0280 おねしょ ゆー-しばい
0281 おはじき〈遊びの名前〉 いっとぅがよー
0282 尾花(おばな) ばらん
0283 おべっか めーし
0284 溺(おぼ)れる ˀんぶっくぃゆん/ˀんぶっくぃーん
0000 お盆〈食事などをのせて運ぶ道具〉 う-ぶん
0285 おまけ しー-ぶん
0286 おまけする しーゆん/しーん。いり-しーゆん/いり-しーん。
0287 お守り むん-ぬき-むん
0288 お土産 ちとぅ〈お祝いなどに行って持ち帰るお土産〉
0289 おむつ かこー
0290 思いあがった気持ち いぃー-ちー
0291 思い当たる うむい-あたゆん/うむい-あたいん
0000 思い悩(なや)むこと うみー-やみー
0292 思う相手 うむやー
0293 面白い人 るーりきー
0000 おもちゃの名 はー-ちぶらー〈お面〉。ちんちん-ˀんまぐわー/ちゃんちゃん-ˀんまぐわー〈木馬〉。
0295 おもてなし う-とぅい-むち
0296 おもろ〈古琉球の神祭りの歌〉 うむる
0297 親指 うふ-いーび
0298 恩 うぅん
0299 恩返し うぅん-げーし
0300 音信 さた
0301 音痴(おんち) ふぃ(ひ)じゃい-ぬーでぃー/ふぃ(ひ)じゃい-ぬーりー
0302 おんぶ うーふぁ。うふぁ

か

0303 櫂(かい)〈船を漕(こ)ぐための道具〉 ˀゑーく/えーく
0305 蚕(かいこ)〈虫の名前〉 いとぅ-むし。かいぐ。
0306 会合 すりー
0307 腕(かいな) けーな
0308 買い物上手である こーい-うじらーしゃ(さ)ん
0309 飼う からゆん/からいん。ちかなゆん/ちかないん。
0310 顔立ち かーぎ。ちら-かーぎ。みー-まゆ。
0311 画家 いぃー-かち/いぃー-かちゃー
0312 カカシ なーしる-まぶい

0313 我が強い がー-じゅーさん
0314 かき込む かち-くぬ(む)ん。ほーちんちゅん。
0315 学生 がくしょー/がくしー
0316 陰(かげ)・影(かげ) かーぎ。かーがー。かじ。
0318 かけ足 はーえー
0319 陰口(かげぐち) ぬれー-ぐとぅ
0320 陰口を言う なさがしゅ(す)ん
0000 かけ声 やぐぃー
0000 駆(か)けずり回るさま あま-はい-くま-はい
0321 掛け持ち かき-むち
0322 加減 あんべー。かぎん。
0000 かごの名 しょ(そ)ーき。さぎ-じょーぎ。ばーき。あら-ばーきー。ゆな-ばーき。
0323 囲う かくゆん/かくいん
0324 風車(かざぐるま) かじ-まやー
0325 かさぶた かさぶた/かさんた
0326 風向きが変わること かじ-まーい
0327 賢(かしこ)い者 しょ(そ)ー-いらー。しょ(そ)ー-いり-むん。はがなー。はがに-むん。
0329 鍛冶屋(かじや) かんじゃー。かん-ぜ(じぇ)ーく/かん-ぜ(じぇ)ーくー。
0330 風邪(かぜ) はな-しち/はな-ひち。みー-しち-はな-しち/みー-ひち-はな-ひち。



0331 風が強い かぞ(じょ)ーさん
0334 風除け かじ-がたか
0336 数えること さん-とぅい
0337 型(かし)〈菓子(かし)、靴(くつ)などを作る時の〜〉 い-かた
0338 片足を引きずるように歩く ねーじゅん
0339 片思い かた-うむい
0341 固くなる くふぁゆん/くふぁいん
0342 肩車(かたぐるま) ぶーとぅるかーん。まーた-がーたー。
0344 かたまり かたまい。むるし。
0345 語る かたゆん/かたいん
0346 家畜(かちく) ちかねー-むん
0347 鰹湯(かつおゆ)〈鰹節を削(けず)って味噌(みそ)とともに湯で溶いた汁〉 かちゅー-ゆー
0348 担(かつ)ぐ かたみゆん/かたみーん
0349 金物 かな-むん
0350 金物細工 かん-ぜ(じぇ)ーく/かん-ぜ(じぇ)ーくー
0351 金物屋 かな-むん-やー
0352 鉦(かね) しょ(そ)ーぐ
0353 かね尺 ばんじょー-がに
0354 金使い じんじけー
0355 兼(か)ねる かにゆん/かにーん

0356 化膿(かのう)する ぅんべーゆん/ぅんべーいん
0357 我の強い者 がー-じゅー
0358 かばうこと かたか
0359 壁(かべ) くび
0360 果報 くぁ(か)ふー
0361 カマス〈魚の名前〉 かまさー
0362 かまどの神 ふぃ(ひ)-ぬ-かん
0000 髪型(かみがた)〈首里王朝期の男の髪型〉 かんぷー。かた-かしら。
0363 カミキリムシ〈虫の名前〉 からじ-くぇー
0364 カミソリ かんすい
0365 神の世界 にらい-かない/にれー-かねー。ぎらい-かない/ぎれー-かねー。
0366 髪を結(ゆ)うこと かんぷー
0367 かむ〈鼻を〉 しぴゆん/しびーん
0368 甕(かめ) かーみ〈酒や味噌を入れる〉。しーじ-がーみ〈遺骨を納める〉。
0369 亀甲墓(かめこうばか) かーみ-な-くー-ふぁ(ば)か
0369 亀の名 やんばる-がーみー〈リュウキュウヤマガメ〉
0370 鴨(かも)〈鳥の名前〉 がー-とぅい。かむ。
0371 かゆい ゐーごーさん
0372 体が重い〈体の不調で〜〉 どぅ(る)ー-ぅんぶさん
0373 体がガタガタ震(ふる)える ちむ-ふとぅふとぅー-しゅ(す)ん

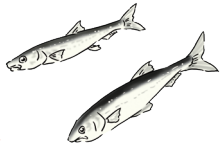
0374 体が弱い どぅ(る)ー-やふぁらさん。から-よーさん。
0376 体の弱い人 びーらー。よーばー。
0378 空手 てぃー
0379 絡みつく から-まちゅん
0380 がりがり よーがりー-ふぃ(ひ)ーがりー
0381 軽々と かるがるーとぅ

0382 カレイ〈魚の名前〉 かーしゃ(さ)-ぬ-ふぁー-いゆ
0383 枯(か)れ果てる かり-はてぃゆん/かり-はてぃーん
0384 枯れる〈草木が〜〉 かりゆん/かりーん
0385 かれる〈声が〜〉 かりゆん/かりーん
0386 川エビ た-なげー/た-ながー
0387 皮が張る かー-はゆん/かー-はいん
0388 カワセミ〈鳥の名前〉 かーら-かんじゅやー。かーら-まったらー。かんじゅやー。
0390 考えもの〈ことばあそび〉 あかし-むん
0391 かんかん〈太陽が照りつけるさま〉 くぁらくぁら
0392 元金 むーとぅ/むとぅ
0393 頑固(がんこ) ぐぁんく。くふぁ-ちぶる。
0394 かんざし じーふぁー
0395 元祖 ぐぁんす
0397 看病(かんびょう) とぅんじゃく。やみ-わんで(れ)ー。みー-かんぼー。

0398 寛容(かんよう)である ちむ-びるさん

き

0399 気合を入れる ひや-みかしゅ(す)ん
0399 気落ち ちる-だ(ら)い
0400 機会 ばしゅ/ばす。ばー。うず(じゅ)み/うんじゅみ。ひょーし。
0401 着替えの服 けーい-じん
0402 気が狂(くる)う ふりゆん/ふりーん
0403 気が小さい ちむ-ぐーさん
0404 気が長い ちむ-ながさん。ちー-にーさん。
0405 気が早い ちー-べーさん
0406 気がふれる ふりゆん/ふりーん
0407 気が弱い ちむ-よーさん
0408 きかん坊(ぼう) うー-まく。ぼー-ちらー。ぼー-ちり-むん。
0409 聞き覚え ちち-うび
0410 聞き上手 ちち-じょーじ
0411 聞き惚(ほ)れる ちち-ふりゆん/ちち-ふりーん
0412 聞き分ける ちち-わきゆん/ちち-わきーん
0413 菊(きく)〈植物の名前〉 ちく
0414 キクラゲ みみぐい
0415 木こり やまく
0000 傷(きず) きじ
0000 傷跡(きずあと) かんぱち〈頭の傷やできものなどが治った後にできるツルツルした部分〉
0416 気勢をあげる がーゆん/がーいん
0417 気絶 ぶち-くん。ぶち-げー。
0418 着せる くしゆん/くしーん
0419 きっかけ うず(じゅ)み/うんじゅみ。ひょーし。
0420 きなこ まーみ-な-くー
0422 キノコ ちぬく。なーば。
0423 気のせい ちむ-ぬ-うみー
0424 キビナゴ〈魚の名前〉 するるー-ぐわー



0425 気分がすぐれない あんましゃ(さ)ん
0426 気分が悪い あんましゃ(さ)ん
0427 気分が悪いこと ぶち-くん。ぶち-げー。
0428 黄身 あか-みー
0429 義務 あたい-めー
0430 気難(きむずか)しい ふぃ(ひ)れー-ぐりさん。かまらしゃ(さ)ん。むちかしゃ(さ)ん。
0431 気難しい人 ふぃ(ひ)れー-ぐりー/ふぃ(ひ)れー-ぐらー。かまらしゃ(さ)ー。じーぐふぁー。
0432 肝(きも)を冷やすこと んに-ふぃ(ひ)じゅるさん

0433 逆風 んけー-かじ
0434 脚絆〈旅仕度で、すねに巻くもの〉 ちゃふぁ(は)ん
0435 窮屈である いち-じらさん。いばさん。
0000 九十七歳のお祝い かじ-まやー
0436 急須 ちゅーかー
0437 牛馬の仲買人 ばくよー
0438 キュウリ きー-うい
0439 旧暦 うちなー-ぐゆみ
0440 旧暦1月16日の墓参り じゅーるく-にち
0441 旧暦7月7日 たなばた
0442 旧暦2月～3月頃の季節 うりじん
0443 旧暦8月15日の行事 じゅーぐ-や
0444 協議 ちゅーごー。じんみ。
0445 教訓 ゆし-ぐとぅ
0445 行商 かみ-あちねー〈女性が頭上に品物をのせて売り歩くこと〉
0446 兄弟の仲が悪い ちょーで(れ)ー-ぐふぁさん
0447 経塚〈地名〉 ちょーちか
0448 清めの塩 しゅ(す)ー-ぬ-はな
0449 きょろきょろ あま-みー-くま-みー。みー-ぐるぐる。みー-ぐるまーい。
0450 きらきら ふぃ(ひ)ちゃらふぃ(ひ)ちゃら。ちらちら。

0451 ぎらぎら くわらくわら
0453 切り通し わい-とぅい
0454 気力を失う だ(ら)ゆん/だ(ら)いん
0455 金属製品 かな-むん
0457 金歯 ちん-ばー
0458 銀バエ〈ハエの種類〉 おー-べー
0459 吟味 じんみ

く

0460 具合 あんべー
0461 食いしん坊 がち。がち-まやー。
0462 クイナ〈鳥の名前〉 くみる/くみらー
0463 空心菜〈野菜の名前〉 うんちぇー
0464 空腹 やーさ-わた。んな-わた。
0465 空腹しのぎ やーさ-のーし
0467 釘抜き くじ-ぬじゃー
0468 草刈り くさ-かい
0000 くしゃみのまじないことば くす-くぇー
0469 くしゃみをする ふぃ(ひ)ゆん/ふぃ(ひ)ーん
0470 くすぐる くちゅぐゆん/くちゅぐいん
0471 くすぶる きぶゆん/きぶいん

0472 薬指 なー-なし-いーび。ならし-いーび。
0474 砕く くだ(ら)ちゅん
0475 砕ける くだ(ら)きゆん/くだ(ら)きーん
0476 下さる う-たび-みしぇーん
0477 くださる〈～して〉う-たび-みしぇーん
0478 くたびれること くたんでぃ(り)。うぅたい。
0479 下り口説き〈琉球古典音楽・舞踊の曲名〉くだい-くどぅち/くらい-くるち
0480 口が軽い くち-がっさん
0481 口直し くち-のーし
0482 口に含む くくぬ(む)ん
0483 口に銜える くくぬ(む)ん
0484 ぐつぐつ くわたくわた/ぐわたぐわた
0485 ぐったりする ちー-しったゆん/ちー-しったいん。むいんちゅん。
0486 くっつける たっくわーしゅ(す)ん
0487 くねくね まがやー-ふぃ(ひ)ぐやー。まがるー-ふぃ(ひ)がるー。よーがー-ふぃ(ひ)ーがー/よーげー-ふぃ(ひ)ーがー。
0488 配る はじゅん。くばゆん/くばいん。
0489 首 くび
0490 首すじ くび-がー

0491 首根っこ かじがー
0000 区別 さし-わき。いる-わき。みー-わき。
0492 区別する わかしゅ(す)ん。わきゆん/わきーん。みー-わかしゅ(す)ん。みー-わきゆん/みー-わきーん。
0493 クマゼミ〈セミの名前〉さんさなー
0495 組み立てる くみ-たてぃゆん/くみ-たてぃーん
0000 組を作ること うち-ぐみー
0496 組む くぬ(む)ん
0497 汲む くぬ(む)ん
0000 組むこと うち-ぐみー
0000 ～ぐらい あたい
0498 暮らし くらし-がた
0499 食らわせる〈げんこつなどを～〉くわーしゅ(す)ん
0000 繰り返し くい-けーしげーし
0000 黒木〈樹木の名前〉くる-ち
0500 黒サンゴ うみ-まーち
0501 クワズイモ〈植物の名前〉ぅんばし
0502 食わせる〈家畜などにエサを～〉くわーしゅ(す)ん
0503 桑の木 くわー-ぎ
0504 グァバ〈果物の名前〉ばんしるー
0505 工工四〈琉球音楽の楽譜〉くんくんしー

け

0507 敬語 うやめー-くとぅば/うやまい-くとぅば
0508 稽古事 ちーく
0509 計算 さんみん。さん-とぅい。
0510 競馬 ぅんま-しゅ(す)ーぶ。ぅんま-ずりー。
0511 夏至 かーちー
0512 夏至の頃に吹く南風 かーちー-べー
0513 下水 んじゅ/んーじゅ
0515 月末 ちち-しー
0516 仮病 ちゅくい-やんめー
0517 毛深い人 きー-まー
0518 毛虫 きー-むし
0519 煙る きぶゆん/きぶいん
0520 下痢 くす-ふぃ(ひ)りー。くだ(ら)し。
0000 腱 ちる
0521 喧嘩 おーえー
0000 喧嘩っ速い者 おーやー
0522 元気がなくなる ちー-しったゆん/ちー-しったいん
0523 県庁 ちんちょー
0524 玄米 ぬー-めー

こ

0525 鯉〈魚の名前〉くー-いゆ
0526 恋焦がす くがらしゅ(す)ん
0527 恋焦がれる くがりゆん/くがりーん
0528 恋人 うむやー。うむやー-ぐぁー。
0530 幸運 くぁ(か)ふー。せ(しぇ)ーゑー。
0531 後悔 くーくぇー。くいふぃち。
0532 高価な物 でー-だかー/れー-らかー
0536 鉱山 かに-がー〈沖縄では特に銅山を言う〉
0537 強情である がー-じゅーさん
0538 洪水 うー-みじ
0539 交代 ちがーい/ちがーる
0540 交代する ちがーゆん/ちがーいん。いり-ちがーゆん/いり-ちがーいん。
0541 交尾する ちるぶん。ちるむん。
0542 肛門 ちび-ぬ-みー
0543 香炉〈仏壇などで線香をあげるのに用いる器〉う-こーる
0544 肥える くぇーゆん/くぇーいん
0545 小躍りして喜ぶこと うぅどぅ(る)い-はに。とぅんじゃー-もーやー。とぅん-もーいもーい。もーい-はに。

0546 コオロギ〈虫の名前〉 かまぜ(じぇ)ー
0547 焦(こ)がす くがらしゅ(す)ん
0548 こき使う あちかゆん/あちかいん。くん-ちかゆん/くん-ちかいん。
0549 胡弓(こきゅう)〈楽器の名前〉 くーちょー
0550 漕(こ)ぐ くーじゅん
0551 コクがあって美味しいもの あじ-くーたー
0552 コケ〈植物の名前〉 ぬーり
0553 焦(こ)げ付き なんちち
0554 焦(こ)げる くがりゆん/くがりーん
0555 凍(こご)える くふぁゆん/くふぁいん
0556 心が広い ちむ-びるさん
0557 心強い ちむ-じゅーさん
0000 心の加勢 ちむ-がしー
0558 心残り なぐり
0560 小雨 あみ-ぐぁー。ぐま-あみ。ちやちやー-ぶい。たか-ぬ-しーばい〈九月末頃から十月頃にかけて降る小雨〉。
0561 小皿 けーうち
0563 古酒 くーしゅ(す)
0564 戸籍(こせき) くしち
0565 堪(こた)える くてーゆん/くてーいん
0566 ごたごた やま-ちり-ぐとぅ

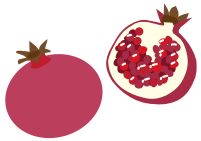
0567 ごちそうする ていで(れ)ーゆん/ていで(れ)ーいん
0568 ごちゃまぜ まんちゃー-ふぃ(ひ)んちゃー
0569 こちょこちょ くちゅくちゅ
0000 ごっこ ぐぁーせー
0000 骨つぼ じーし-がーみ
0000 こてしらべ ちん-だ(ら)み
0571 琴(こと) くとぅー
0572 言葉使い むぬ-いー/むにー。むぬ-いー-かた。くとぅば-じけー。
0573 言葉の応酬(おうしゅう) いちゃい-はんちゃい
0574 子ども扱(あつか)い わらび-あちけー
0575 子どもが産まれての行事〈七日目の夜に行うお祝い〉 まんさん
0577 断る くとぅわゆん/くとぅわいん
0578 コブシメ〈イカの名前〉 くぶしみ
0579 ごほんごほん おほおほ
0580 コマ〈おもちゃの名前〉 くーるー
0581 ゴマ う-ぐま
0583 困ったこと ざ(じゃ)ーふぇー。わざ(じゃ)。やま-ちり-ぐとぅ。
0584 ゴミ ちり。あくた。
0585 小麦の粉 むじ-な-くー/むーじ-な-くー
0588 こむら返り くんだ(ら)-あがやー

0000 米入れ用のかご ゆな-ばーき
0589 小指 いーび-ん-ぐぁー
0590 これほど くっぴ
0000 転んだり倒れたりするさま とーり-くるび
0591 根気がない あち-はてぃ-べーさん
0592 こんなにたくさん くさきー

さ

0594 ざあざあ〈水が流れるさま〉 そーそー
0595 催促(さいそく)する いみゆん/いみーん
0596 才能のある者 じんぶん-むち
0000 幸(さいわ)い せ(しぇ)ーゑー
0597 さえぎるもの〈風などを〜〉 かたか
0000 さえる〈目が〜〉 くふぁゆん/くふぁいん
0598 栄える さけーゆん/さけーいん。さかゆん/さかいん。
0599 魚売り〈魚を売り歩く女性の行商人〉 いゆ-うやー
0600 魚の卵 はらみ
0602 鷺(さぎ)〈鳥の名前〉 さーじゃー/さーじ
0603 先駆(さきが)け さち-ばい
0604 先回り さち-まーい

0000 探ること ちび-さぐい
0605 ザクロ〈植物の名前〉 ざくら



0606 酒 さき
0607 さげすむ意を表す接尾語 -ぐぁー
0608 サザエ〈貝の名前〉 さぜー/さじぇー-んな
0609 差す さしゅ(す)ん
0610 刺(さ)す さしゅ(す)ん
0611 座主(ざす) ざ(じゃ)ーし
0612 サソリ〈虫の名前〉 やま-んかじ
0613 さっさと いっすい-かっすい。かしーかしー。そーそー。
0614 ざっと ざ(じゃ)っとぅ。あらあら。
0615 サツマイモの皮 ぅんむ-がー
0616 サツマイモの葉 かんだ(ら)-ばー
0617 里芋 ちんぬく
0618 サトウキビの汁をしぼるために使う歯車 さーたー-ぐるま
0619 砂糖天ぷら さーたー-あんだ(ら)ーぎー
0620 さなぎ とーやーまー
0623 再来年(さらいねん) なー-やーん。なー-んちゅ。
0624 さらに うぬ-ぅるー。なー-ふぃ(ひ)ん。ゆく/ゆくん。
0625 猿(さる) さーる/さーるー

0000 ざる しょ(そ)ーき。みー-ぞ(じょ)ーき。ゆな-ばーき。
0626 残暑 わかり-あちさ
0627 産婆(さんば) っくぁ-なしみやー

し

0628 飼育する からゆん/からいん。ちかなゆん/ちかないん。
0629 強いる しーゆん/しーん
0630 塩辛(しおから) からしゅ(す)
0631 塩辛い しゅ(す)ー-じゅーさん。しぷ-からさん。
0633 塩煮(しおに) まーしゅ(す)-にー
0634 ～しかねること -かんてぃー
0635 叱(しか)りつけること あっく/あく。あく-むっく。/あく-むく。とぅがみ。
0637 時間 とぅち。じぶん。
0638 湿気(しけ)る しみ-けーゆん/しみ-きーん
0639 時刻 とぅち。じぶん。
0640 仕事 しくち。わざ(じゃ)。
0641 獅子(ししし) しーし/しーさー
0642 地震(じしん)の時のまじないの言葉 ちょーちか
0643 ～しそうである -がたー/-がーたー
0644 ～しそこなう はんしゅ(す)ん

0645 子孫がたくさん産まれること なし-はんじょー
0000 したがらないことを表す接尾語 -んぱー
0647 舌足らずな話し方 てーてー-むぬいー/てーてー-むにー
0648 仕度 すがい
0649 仕立てる したてぃゆん/したてぃーん
0650 市町村名と同じ名前のついた村 どぅ(る)ー-むら
0651 歯痛(しつう) はー-やみ
0652 湿気(しっけ)をおびる しみ-けーゆん/しみ-きーん
0000 湿疹(しっしん) ふぇ(へ)ー-がさー
0653 叱責(しっせき) とぅがみ。あっく/あく。あっく-むっく。/あく-むく。
0654 質素である くまさん
0655 嫉妬(しっと) でぃ(り)んち。ちわーない/ちわーねー。
0000 嫉妬(しっと)深い人 でぃ(り)んちゃー
0656 品切れさせる ちらしゅ(す)ん。ふぃ(ひ)っ-ちらしゅん/ふぃ(ひ)っ-ちらすん
0000 品切れする ふぃ(ひ)っ-ちりゆん/ふぃ(ひ)っ-ちりーん
0658 死にそう まーし-がたー
0659 死にぞこない しに-やんじゃー
0657 死に物狂(ものぐる)いで働くこと ぬち-ちり-ばたらち

0661 地主 じー-ぬ-ぬーし
0662 自然薯(じねんじょ) やま-っんむ
0663 しびれる ふぃ(ひ)らくぬん/ふぃ(ひ)らくむん
0664 自分勝手 どぅ(る)ー-がってぃ。じ-まま。
0665 自分自身 どぅ(る)ー-なー
0666 シメジ しみじ
0667 しめし合わせること ちゅーごー
0668 じめじめ じたじた。しぷしぷ。しぷたい-かーたい。
0669 じめじめする しぷたゆん/しぷたいん
0670 閉める みちゆん/みちーん。くーゆん/くーいん。
0671 湿(しめ)る しぷたゆん/しぷたいん
0672 ジャコウネズミ〈動物の名前〉 びーちゃー
0673 シャコガイ あざ-けー/あじ-けー
0674 謝罪 わっさ。わき。
0675 借金 うっか
0676 借金返済 うっか-ばれー
0677 しゃぶる しぷゆん/しぷいん
0678 しゃもじ みし-げー
0679 砂利(じゃり) しな。うる〈サンゴの破片の砂利〉。
0681 集会 すりー
0682 十五夜(じゅうごや) じゅーぐ-や

0683 秀才 でぃ(り)きやー。すぐり-むん。
0000 十字に交差したところ・もの あじまー
0685 住職(じゅうしょく) ざ(じゃ)ーし
0686 十字路 あじまー。かじ-まやー。
0687 重曹(じゅうそう) あんちょー
0688 舅(しゅうと) しとぅ
0689 習得する うき-とぅゆん/うき-とぅいん。とぅい-うきゆん/とぅい-うきーん。とぅい-うびゆん/とぅい-うびーん。
0690 姑(しゅうとめ) しとぅ
0691 十二支(じゅうにし) じゅーにし
0692 収入 いり-めー
0693 重箱 じゅーばく
0000 熟してないもの おー-むん
0696 熟する っんぬ(む)ん
0697 ジュゴン〈海の動物の名前〉 ざん/ざん-ぬ-いゆ。あか-ん-ぐわー-いゆ。
0698 出産 なし-はんじょー
0699 出産祝いに出すご飯 っんばぎー
0701 準備 すがい
0702 ショウガ〈野菜の名前〉 しょ(そ)ーがー
0703 鉦鼓(しょうこ) しょ(そ)ーぐ

0704 上戸 じょーぐー
0000 焼香 しゅ(す)ーこー
0705 小心者 ちむ-ぐー-むん
0706 小腸 わた-ぐぁー。なか-み〈食べ物としての豚の小腸〉。
0707 少人数 いきら-にんじゅ
0708 勝負 しゅ(す)ーぶ
0709 正面 たんかー。ま-むこー。
0710 しょう油 しょ(そ)ーゆー
0711 条理 しじ
0000 少量の意を表す接尾語 -ぐぁー
0712 初夏 わか-なち。なち-ぐち。
0713 暑気 ふみち
0714 食費 くぇー-くち
0715 職分 しゅ(す)くぶん
0719 所帯 しゅ(す)ーてー
0721 知らない人 しら-んちゅ
0722 シラミ〈虫の名前〉 しらん
0723 知り合いになる みー-しゆん/みー-しーん
0724 しりごみ あとぅ-しじち/あとぅ-しじちゃー
0726 白アリ〈虫の名前〉 しらい
0727 シロクラベラ〈魚の名前〉 まくぶ

0728 白身 しる-み
0729 しわ まぐい
0000 親愛を表す接尾語 -ぐぁー
0000 親戚 ゑーか
0730 心臓 ふく-まーみ
0731 腎臓 まーみ
0732 新年 みー-どぅ(る)し
0733 心配性の人 しわ-しゃ(さ)ー
0735 蕁麻疹 かぞーり-むん/かじょーら。むんざーい。
0736 新芽 みどぅ(る)り
0738 新暦 やまとぅ-ぐゆみ

す

0739 酢 あま-ざ(じゃ)き
0740 スイカ〈果物の名前〉 しーくぁ-うい
0741 水銀 みじ-がに
0742 衰弱する やびりゆん/やびりーん。やふぁらちゅん。よーゆん/よーいん。
0743 彗星 いり-がん-ぶし。ほーち-ぶし。
0744 水中 みじ-ぬ-みー
0745 水中眼鏡 みー-かがん

0000 水夫 ふなく
0746 吸う しぷゆん/しぷいん。すーゆん/すーいん。
0727 すえる〈食べ物が腐(くさ)って酸(す)っぱくなること〉 しーゆん/しーん
0747 姿 しがた。かーぎ。
0748 すくむ すくぬ(む)ん
0749 優れた者 すぐり-むん
0750 筋 かじ。しじ。ちる。
0751 すす しーし
0752 ススキ〈植物の名前〉 ぐしち。げーん。
0754 ススキの花 ばらん
0755 涼(すず)しい風 しだ(ら)-かじ
0756 涼(すず)む しだ(ら)ぬん/しだ(ら)むん。すがりゆん/すがりーん。
0757 すだれ しだ(ら)い
0758 すたれる したりゆん/したりーん
0759 頭痛 ちぶる-やん
0760 砂 しな。いし-ぐー〈石や琉球石灰岩などを細かく砕いた砂〉。いーふ〈田畑や砂浜などの細かな砂〉。
0000 砂地 かにく〈海岸に近い砂地〉
0762 酢(す)の物 うさち
0763 すべっこい なんどぅ(る)るさん
0764 澄(す)みきる しん-ちりゆん/しん-ちりーん

0766 住みつく いぃー-ちちゅん。やー-じちゅん。
0767 すり傷 しり-きじ
0768 すり鉢(ばち) しる(り)-はち
0769 すりむく しり-はじゅん
0000 するたび かーじ/かじ
0771 スルメ かり-いちゃ

せ

0000 精一杯 しーいっぺー
0772 生活 くらし-がた
0773 生計 くらし-がた
0774 成功する でぃ(り)かしゅん/でぃ(り)かすん。でぃ(り)きゆん/でぃ(り)きーん。
0775 正座 ふぃ(ひ)しゃ-まんち/ふぃ(ひ)さ-まんち
0776 声帯 ぬーでぃ(り)ー-じる
0777 盛大に まぎまぎーとぅ
0778 青銅(せいどう) から-かに
0779 青年 にーせ(しぇ)ー
0780 精米する しらぎゆん/しらぎーん
0781 背泳ぎ にんじゃー-ゐーじ。まー-ふぁなちゃー-ゐーじ。

0782 咳(せ)きこむ ちちちゅん
0783 急きたてる あぎまーしゅ(す)ん
0784 世間 しきん
0785 世帯 しゅ(す)ーてー
0786 石灰(せっかい) いし-べー。しら-ふぇー。
0788 せっかちである ちー-べーさん
0789 せっかちな人 あしがちゃー
0790 接待する とぅい-むちゅん
0791 節約 あがねー
0792 節約する あがねーゆん/あがねーいん。くめーきゆん/くめーきーん。
0793 背伸び ふぃ(ひ)しゃ-だかー/ふぃ(ひ)さ-らーかー
0794 背骨 くし-ぶに。ながに-ぶに。
0795 狭(せま)い いばさん
0796 線 しじ
0797 繊維(せんい) かじ
0798 選挙 ふだ(ら)-いり
0799 線香(せんこう) う-こー
0800 洗骨(せんこつ) しんくち
0801 先祖 うや-ふぁーふじ。ぐわんす。
0802 喘息(ぜんそく) ふぃ(ひ)みち

0804 船長 しんどぅ(る)ー
0000 船頭 しんどぅ(る)ー
0805 洗面器 びん-だ(ら)れー

そ

0806 粗悪品(そあくひん) しょ(そ)ーべー
0807 雑巾(ぞうきん) すすい
0808 葬式(そうしき) だ(ら)び
0809 総動員 すーるーち
0810 そうめん そーみん
0811 添(そ)える しーゆん/しーん
0812 そげる すぎゆん/すぎーん
0814 粗雑(そざつ)である てぃー-あらさん
0815 注(そそ)ぐ さしゅ(す)ん。ちじゅん。
0000 そそり立っているもの〈岩山などが〜〉 たっちゅー
0816 育つ すだ(ら)ちゅん
0817 卒倒(そっとう) ぶち-くん。ぶち-げー。
0000 供え物の名 う-さんみ〈神仏に供えるためにつくる重箱料理〉
0818 備わり すなわい
0819 備わる すなわゆん/すなわいん
0820 その上 うぬ-ぅるー

0821 そら豆 とー-まーみー
0822 剃(そ)る すゆん/すいん
0823 それだけ うっさ。うっぴ。
0831 揃(そろ)える すらーしゅ(す)ん
0834 そんなにたくさん うさきー

た

0835 台 で(れ)ー
0836 大概(たいがい) てーげー。あらあら。いぃー-くる。
0837 太鼓(たいこ) てーく。ぱーらんくー〈片張りの小太鼓〉。
0839 大豆(だいず) とーふ-まーみ。まーみ。
0840 だいたい てーげー。いぃー-くる。あらあら。
0000 たいていのところ いぃー-くる
0841 台所 しむ。うし(す)むとぅー。
0000 大漁(たいりょう) てーろー
0000 倒れたり転んだりするさま とーり-くるび
0842 鷹(たか)〈鳥の名前〉 たか
0843 高潮 しがり-なみ
0844 たかる たかりゆん/たかりーん
0845 高笑い たか-われー
0846 薪(たきぎ) たむん

0000 たくさん だ(ら)てーん
0848 たくさんある まんど(ろ)ーん
0849 たくさんいる まんど(ろ)ーん
0000 たくさんの星 ぶり-ぶし。むり-ぶし。
0850 たぐる たぐゆん/たぐいん
0851 蓄(たくわ)える たくゑーゆん/たくゑーいん。たぶゆん/たぶいん。たみゆん/たみーん。
0852 竹馬 きー-びしゃ(さ)ー
0855 タケノコ だ(ら)き-ぬ-っくぁ
0856 叩(たた)き込む たたち-んちゅん
0857 たたむ たくぶん
0858 立ちっぱなし たち-くんぱい
0859 立ちはばかる たち-はばかゆん/たち-はばかいん
0860 立ち向かう たち-んかゆん/たち-んかいん
0861 立った状態で子どもをあやすこと たち-むい
0862 タツノオトシゴ〈海の動物の名前〉 うみ-ぅんまぐぁー
0863 たてがみ かんじ/かんじゅー
0864 七夕(たなばた) たなばた
0865 タニシ たー-ぅんな
0866 足袋(たび) たーび
0867 たぷたぷ ゆったい-くぁったい

0869 食べ残し かみ-ぬくし

0871 食べ物などを盛ったり包んだりする葉っぱ かーしゃ(さ)

0872 食べ物にありつく運 くぇー-ぶー

0000 魂(たましい)を体にこめること まぶい-ぐみ

0874 賜(たまわ)る う-たび-みしぇーん

0875 ためらう うけーゆん/うけーいん

0876 貯める たくゑーゆん/たくゑーいん。たぶゆん/たぶいん。たみゆん/たみーん。

0877 便り うとぅ。さた。

0878 たらい たれー。はんじり。

0879 だらしのない者 ぬばちり-むん。

0880 足りない うるさん。はがなさん。

0881 だるい だ(ら)るさん

0882 だるそうにしている者 だ(ら)やー

0883 垂れ下がる たい-さがゆん/たい-さがいん

0884 だれる だ(ら)ゆん/だ(ら)いん

0885 タワシ さーら

0886 俵(たわら) たーら

0887 痰(たん) かさぐい

0888 団子 だ(ら)ーぐ

0889 たんす たんし

ち

0891 小さいものを表す接頭語 ぐま-

0000 小さいものを表す接尾語 -ぐぁー

0892 知恵(ちえ)のある者 じんぶん-むち。たくまー。たくま-ちらー。たくま-ちり-むん。

0000 力(ちから)の限り しーいっぺー

0893 血筋 しじ。ちー-しじ。たっくぃー。

0894 血だらけ ちー-だら(る)かー

0000 縮こまる ちん-まがゆん/ちん-まがいん

0000 縮こまること〈寒さで〜〉ふぃーさ-まがい

0895 縮み上がる すくぬ(む)ん。ちじ-まがゆん/ちじ-まがいん。

0896 窒息(ちっそく) いーち-までぃ(り)ー

0897 千鳥足(ちどりあし) ぶらぶらー-あっち

0898 乳房(ちぶさ) ちー

0899 地方移住〈首里(しゅり)、那覇(なは)に定職が無い士族の〉 やーどぅ(る)い

0899 地方移住者の開いた集落〈首里、那覇に定職が無い士族の〉 やーどぅ(る)い

0900 嫡子(ちゃくし) ちゃくし/ちゃっち

0901 茶柱 ちゃー-ぬ-しん

0902 ちゃぷちゃぷ ゆったい-くぁったい

0903 忠告 ゆし-ぐとぅ
0904 中国 とー
0905 中国への旅 とー-たび
0906 仲裁(ちゅうさい)する わかしゅ(す)ん
0907 注文する あちれーゆん/あちれーいん
0908 注文品 あちれー-むん
0909 調弦(ちょうげん) ちん-だ(ら)み
0910 調子 あんべー
0911 長男 ちゃくし/ちゃっち
0913 塵(ちり) ちり
0914 塵取り ちり-とぅい

つ

0915 追加する っわーしゅ(す)ん。いり-しーゆん/いり-しーん。
0916 ついばむ ちちちゅん
0917 杖(つえ) ぐーしゃ(さ)ん
0918 使いにくい あちけー-ぐりしゃん/あちかい-ぐりさん
0919 疲(つか)れ うぅたい。くたんでぃ(り)。
0920 疲れて力が無くなる だ(ら)ゆん/だ(ら)いん
0921 疲れをとるために一杯やること うぅたい-のーし。くたんでぃ(り)-のーし。
0922 付き合いにくい ふぃ(ひ)れー-ぐりさん
0923 付き合いにくい人 ふぃ(ひ)れー-ぐりー/ふぃ(ひ)れー-ぐらー
0924 突き出たおでこ がっぱい
0925 つきまとうこと かかい-しがい
0926 月見 ちち-ながみ
0927 憑(つ)きもの かかい-むん
0928 継(つ)ぐ ちじゅん
0929 つぐ〈食べ物を〜〉 いりゆん/いりーん
0930 作り話 ちゅくい-ばなし
0931 作り笑い ちゅくい-われー
0932 つけあがる あめーゆん/あめーいん。ちちゃがゆん/ちちゃがいん。
0933 告げ口 こーじん
0934 漬(つ)け菜 ちき-な〈からし菜を塩もみしたもの〉
0935 漬物(つけもの) ちき-むん
0936 付ける ちきゆん/ちきーん
0937 漬(つ)ける ちきゆん/ちきーん
0938 つける〈火を〜〉 ちきゆん/ちきーん
0939 着ける〈船などを〜〉 ちきゆん/ちきーん
0000 土 いーふ〈大雨などで流れてきた肥沃な土〉。ざ(じゃ)ーがる〈粘土質の黒土〉。

0940 つつく ちちちゅん
0941 慎(つつし)む ちちしぬ(む)ん
0942 つつましい くまさん
0943 つつましくする くめーきゆん/くめーきーん
0944 鼓(つづみ) ちじん
0000 都度(つど) かーじ/かじ
0945 勤めとしてすべきこと しゅ(す)くぶん
0946 つなぐ ちじゅん。ちなじゅん。
0947 綱引(つなひ)き ちな-ふぃ(ひ)ち
0948 津波 しがり-なみ
0949 角(つの)でつきあげる〈牛が〜〉 かみゆん/かみーん
0950 つぼみ くくむい。ちぶみ。むっくー。
0951 つま先立ち ふぃ(ひ)しゃ-だかー/ふぃ(ひ)さ-らーかー
0952 つまみ食い なーび-さぐい
0953 紬(つむぎ) まん
0954 つむじ風 かじ-まち
0955 つむじが二つある人 たーち-まちゃー
0956 強い ちゅーさん
0957 釣(つ)り糸 ていぐす/ていぐすい
0958 釣(つ)り竿(ざお) ちんぶく
0959 釣(つ)り針 いゆ-じー
0960 ツル〈鳥の名前〉 ちる
0961 弦(つる)〈三線などの〜〉 ちる
0962 つるつる なんどぅ(る)るさん
0963 つるべ〈井戸の水を汲(く)んで釣(つ)り上げる桶(おけ)・容器〉 ちー
0964 つるむ ちるぶん

て

0965 手 てぃー
0966 手洗い てぃー-あれー
0967 手荒(てあら)い てぃー-あらさん
0968 丁寧(ていねい)でない てぃー-あらさん

0969 手かご てぃーる
0970 でかす でぃ(り)かしゅん/でぃ(り)かすん
0000 できる でぃ(り)きゆん/でぃ(り)きーん
0972 てぐす てぃぐす/てぃぐすい
0973 手先が器用なこと てぃぐま
0974 出しゃばること めー-ないない。めー-ゆいゆい。
0975 手づかみ てぃー-じかーん
0976 手なずける てぃー-じきゆん/てぃー-じきーん
0977 手に負えないこと ざ(じゃ)ーふぇー

0978 手ぬぐい てぃー-さーじ
0979 出る〈乳や膿(うみ)などが〜〉 えーゆん/えーいん
0980 天気雨 てぃーだ(ら)-あみ/てぃーだ(ら)-あーみー。てぃーだ(ら)-ぶい。
0981 でんぐり返し ちんぶる-げーい/ちんぶる-げーやー
0000 伝言 とぅじき
0982 伝言する とぅじきゆん/とぅじきーん
0983 伝染病(でんせんびょう) ふーち
0984 伝染病除け(でんせんびょうよ) ふーち-げーし
0986 天然痘(てんねんとう) ちゅら-がさ
0987 天ぷら あんだ(ら)ーぎー。てぃんぷら。

と

0989 銅 あく-がに。あく-がに。
0990 どうか〈お願いをする時に言う言葉〉 どーでぃん/ろーりん。とーとぅ。
0991 闘牛(とうぎゅう) うし-おーらしぇー
0992 冬至(とうじ) とぅんじー
0993 冬至の頃の厳しい寒さ とぅんじー-びーさ
0994 どうしようかと迷うこと うちー-やっちー
0996 どうぞ〈お願いをする時に言う言葉〉 どーでぃん/ろーりん。とーとぅ。

0997 とうてい〈否定的な表現が続く〉 ぞ(じょ)ーい。ぞ(じょ)ーや。
0998 投票 ふだ(ら)-いり
0999 豆腐(とうふ) とーふ
1000 咎(とが)め とぅがみ
1001 時 ばしゅ/ばす。ばー。とぅち。じぶん。
1002 どきどきする だ(ら)く-みちゅん
1003 戸口 はしる-ぐち。やーどぅ(る)-ぐち。
0000 どこでも いぃー-くる
1005 どこまでも まー-までぃ(り)-ん
1006 とさか かんじ/かんじゅー
1007 閉じ込める みち-くみゆん/みち-くみーん
1008 年の夜 とぅし-ぬ-ゆる/とぅし-ぬ-ゆーるー
1009 閉じる くーゆん/くーいん。みちゆん/みちーん。
1011 トタン どぅ(る)ーたん
1012 徳利 とぅっくい
1013 トビウオ〈魚の名前〉 とぅぶー
1014 飛び出る とぅんじゆん/とぅんじーん
1015 トビハゼ〈魚の名前〉 とんとんみー。いーぶー。
1016 泊 とぅまい
1017 どもり ˀんじゃなー/ˀんじゃに

1018 どもること ˀんじゃなー/ˀんじゃに
1019 取り扱(あつか)い とぅぃ-あちけー。とぅんじゃく。
1020 取り巻く まちゃーしゅ(す)ん
1021 とろとろ とぅるとぅる。ぬるん-とぅるん。
1022 泥棒(どろぼう) ぬすどぅ(る)

な

1023 内心 ちむ-うち
1024 内臓 ふぃ(ひ)ー。わた-みー-むん。
1025 綯(な)う のーゆん/のーいん
1026 直る のーゆん/のーいん
0000 長居する かー-はゆん/かー-はいん
1027 仲が悪くなる くふぁゆん/くふぁいん
1028 流し台 みんたな
1029 仲たがい なーか-ぐふぁい。なーか-たげー。
1030 仲直り なーか-のーい/なか-のーい。わぶく。
1031 中指 なか-いーび
1032 仲良く かながなーとぅ
1033 流れ星 ふし-ぬ-やー-うーちー
1034 泣き虫 なち-ぶし/なち-ぶしゃ(さ)ー
1035 泣き笑い なち-われー
1036 慰(なぐさ)める なぐさみゆん/なぐさみーん
1037 亡(な)くなること とー-たび
1038 投げ捨てる うっちゃんぎゆん/うっちゃんぎーん。ちゃん-なぎゆん/ちゃん-なぎーん。はん-なぎゆん/はん-なぎーん。
1039 名残 なぐり
1040 情け なさき
1041 なすりつける しり-なしゆん/しり-なしーん。なしゆん/なしーん。
1042 なぞとき むぬ-あかしぇー
1043 なぞなぞ むぬ-あかしぇー。あかし-むん。
1044 夏バテ なち-まき。ふみち-まき。
1045 撫(な)でる なでぃ(り)ゆん/なでぃ(り)ーん
1047 名乗る な-ぬゆん/な-ぬいん
0000 鍋の一種 あんだ-なーび〈揚げ物をするために油を煮えたぎらせてある鍋〉。しんめー-なーびー〈芋炊きなどに使われた大型の鍋〉。
1048 生臭(なまぐさ)い ふぃ(ひ)る-ぐささん/ふぃ(ひ)り-ぐささん
生煮(なまに)え うる-にー-なま-にー。かた-にー。かた-あがい。
1050 涙(なみだ)もろい なだ(ら)-よーさん
1051 なめくじ なみ-むしゃー/なみ-むし

1053 軟骨(なんこつ) ぐすみち
1054 何でもかんでも ぬー-くぃー。ぬーやー-くぃーやー。
1055 ナントゥー餅(もち) なんとぅー
0000 何度も くい-けーしげーし
1056 何人様 いく-とぅくる

に

1057 煮(に)え立たせる たじらしゅ(す)ん
1058 煮え立つ たじゆん/たじーん。むげーゆん/むげーいん。
1059 ニガナ〈植物の名前〉 んじゃ-な/んーじゃ-な
1060 苦笑い んじゃ-われー
1061 にきび にくん
1063 憎(にく)い にくさん。みっくわさん。
1065 濁(にご)らせる みんぐわしゅ(す)ん
1066 濁(にご)り みんぐぃ
1067 濁(にご)る みんぐぃゆん/みんぐぃーん
1068 似た者同士 にたかまんた
1069 二の腕(うで) けーな
1070 鈍(にぶ)い どぅ(る)んなさん。ぬるさん。
1071 乳歯 ちー-くぇー-ばー
1072 ニラ ちり-びら
1073 にらめっこ みー-くーめー
1074 にわか雨 あった-ぶい
1075 人魚 あか-ん-ぐわー-いゆ
1076 妊娠(にんしん)する かさぎゆん/かさぎーん
1077 ニンニク〈野菜の名前〉 ふぃ(ひ)る
1078 妊婦(にんぷ) かさぎ-んちゅ

ぬ

1079 縫(ぬ)い針(ばり) ちん-のーい-ばーい/ちん-のーやー-ばーい
1080 縫(ぬ)う のーゆん/のーいん
1081 ぬか〈玄米(げんまい)をついた時に出る粉〉 ぬか
1082 ぬか喜び んな-うっしゃ(さ)
1083 拭(ぬぐ)う ぬぐゆん/ぬぐいん。すすゆん/すすいん。
1084 抜け殻(がら) しでぃ(り)-ぐる/しでぃ(り)-がら
1085 盗人(ぬすっと) ぬすどぅ(る)
1086 盗(ぬす)み食い ぬすどぅ(る)ん-ぐぇー
1087 濡(ぬ)らす んだ(ら)しゅん/んだ(ら)すん
1088 ぬりつける なしゆん/なしーん
1089 ぬるい ぬるさん

1090 濡(ぬ)れる しったゆん/しったいん。しぷたゆん/しぷたいん。んでぃ(り)ゆん/んでぃ(り)ーん。

ね

0000 願い ちむ-にげー〈心の中で絶えず願っていること〉
1091 ネギ〈野菜の名前〉 じー-びら。びら。
1092 猫舌(ねこじた) まやー-ぐち
1093 猫背(ねこぜ) うす-こーぐ〈腰(こし)が少し曲がっている者〉
1094 寝小便(ねしょうべん) ゆー-しばい
1095 寝(ね)たふり にんた-ふーなー
1096 値段 で(れ)ー
1097 値段が高い物 でー-だかー/れー-らかー
1098 値段が安い物 で(れ)ー-やしー
1099 寝違(ねちが)え にんじ-ちぜー/にんじ-ちげー
1100 熱さまし にち-さまし。はっさん-ぐすい。
1101 熱が引くこと はっさん
1102 ねばねば むちゃむちゃ。むっちゃい-くわったい。
1103 粘り付く むっちゃかゆん/むっちゃかいん
1104 寝不足(ねぶそく) にんじ-ぶすく
0000 眠そうにしている者 にーぶやー
0000 眠たがる人 にーぶやー

の

0000 野遊(のあそ)び〈若い男女が夜に野原に出て歌や三線などで遊ぶこと〉 もー-あしびー

1106 ノコギリ ぬくじり
1107 のぞき見 すーみ
1108 のどちんこ ぬーでぃ(り)ー-っわーぐわー
1109 のどぼとけ ぬーでぃ(り)ー-ぐーふ。ぬーでぃ(り)ー-こーこー。
1110 のぼせること ぬぶし
1111 上(のぼ)り口(くど)説き(りゅうきゅうこてんおんがくぶよう)〈琉球古典音楽・舞踊の曲名〉 ぬぶい-くどぅ(る)ち
1113 のみ〈大工道具の名前〉 ぬみ
1114 ノミ〈虫の名前〉 ぬみ
1115 野良犬 やま-いん
1116 野良猫 やま-まやー
1117 糊(のり) ぬい
1118 ノロ〈村落の祭祀(さいし)を司(つかさど)る神女〉 ぬーる
1119 呪(のろ)い いち-じゃま。ぬれー-ぐとぅ。
1120 のろい どぅ(る)んなさん。ぬるさん。にーさん。
1121 のんびりしている ちー-にーさん。ちむ-ながさん。

は

1122 場合 ばしゅ/ばす。ばー。
1123 肺 ふく
0000 配達する はじゅん
1124 生え変わる みー-かーゆん/みー-かーいん
0000 羽織る うっちゃきゆん/うっちゃきーん
1125 墓口 はか-ぬ-じょー
0000 掃き集める ほーち-んちゅん
1126 吐き気を催す むぬ-はち-ぶしゃ(さ)ん
1127 歯ぎしり はー-ぎしー
1129 履く くぬ(む)ん
1130 剝ぐ はじゅん
1131 爆竹 ひゃー/ひゃー-ぐわー。ひょ(ほ)ーちゃく。
0000 博労〈馬・牛などを売買する者〉 ばくよー
1132 禿 かんぱち〈頭の傷やできものなどが治った後にできるツルツルした部分〉
1134 化ける ばきゆん/ばきーん
1135 はしか いり-がさ/いり-がさー
1136 はじく はんちゅん
1137 恥知らずな者 はじ-ちらー。はじ-ちり-むん。
1139 走ること はーえー
1140 ハス〈植物の名前〉 でぃ(り)ん
1141 恥ずかしがりや ちむ-ぐー-むん。はじかしゃ(さ)-うみー。
1142 外す はんしゅ(す)ん
1143 はずみ うず(じゅ)み/うんじゅみ。ひょーし。
1144 外れる はんでぃ(り)ゆん/はんでぃ(り)ーん
0000 旗 ふぁ(は)た
1145 ハタ〈魚の名前〉 みーばい/みーばゆ
1146 肌着 どぅ(る)ー-しぶい。はだ(ら)-しぶい。
1147 畑 あたい〈屋敷の中にある畑〉
1148 はだける あき-はたきゆん/あき-はたきーん
1149 肌の感触 はだ(ら)-むち
1150 肌の感じる気候 はだ(ら)-むち
1151 鉢 はーち
1152 罰当たり ばち-かんじゃー
1153 はち切れる はっ-ちりゆん/はっ-ちりーん
1154 ぱちんとたたく ぱちみかしゅ(す)ん
1155 発育が早い ちゅーい-べーさん
1156 発音のはっきりしない話し方 てーてー-むぬいー/てーてー-むにー
1157 二十日正月 はちか-しょ(そ)ーぐわち

1158 発散 はっさん
1159 バッタ〈虫の名前〉 せ(しぇ)ー。っんなぐら-ぜ(じぇ)ー。
1160 ハッとすること んに-ふぃ(ひ)じゅるさん
1161 花笠(はながさ) はな-がさ

1162 鼻声 はな-むぬ-いー/はな-むにー
1163 鼻づまり はな-かたまやー
1164 鼻水 はな-だ(ら)い。みじ-はな-だ(ら)い。
1165 はなやかにする はねーかしゅ(す)ん。はねーきゆん/はねーきーん。
1166 歯の無い者 はー-もー
1167 馬場 っんま-っるー。かにく。
1168 パパイヤ〈野菜の名前〉 ぱぱやー/ぱーぱーやー。まんじゅー-いー。
1169 はばかる はばかゆん/はばかいん
1170 ハマフエフキ〈魚の名前〉 たまん
1171 刃物 は-むん
1172 早生まれ ふぇ(へ)ー-っんまり
1173 早起き ふぇ(へ)ー-うき。あさ-うき。あかちち-うき。
1174 早口である くち-べーさん
1175 ハヤブサ〈鳥の一種〉 ふぇんさ/ふぇんさー
1176 腹 わた
1177 払う はらゆん/はらいん

1178 腹持ち わた-で(れ)ー
1179 腹持ちの良い食べ物 わた-で(れ)ー
1180 腹わた わた-みー-むん。わた。
1181 腹わたが煮えくりかえる むげーゆん/むげーいん
1182 針金 しぐん-じゃに。しんぶん-がに。
1183 ハリセンボン あばし/あばしゃ(さ)ー
1184 晴れ着 っわーじ。ちゅら-じん。
1185 ぱんと打つ ぱん-みかしゅ(す)ん

ひ

1187 ひいき ふぃ(ひ)ーち
1188 控(ひか)える ふぃ(ひ)けーゆん/ふぃ(ひ)けーいん
1189 引かされる ふぃ(ひ)かさりゆん/ふぃ(ひ)かさりーん
1190 干潟(ひがた) かた-ばる
0000 ひからびる かー-はゆん/かー-はいん
1191 彼岸(ひがん) ふぃ(ひ)がん/ふぃ(ひ)んがん
1192 引き出し ふぃ(ひ)ち-んじゃしー/ふぃ(ひ)ち-じゃしー
1193 肘(ひじ) ふぃ(ひ)じげー/ふぃ(ひ)じけー
1194 ひしゃく にーぶ
1196 左利き ふぃ(ひ)じゃやー

1198 引っ越し やー-うーちー
1199 ひっさげる ふぃ(ひ)さぎゆん/ふぃ(ひ)さぎーん
1200 びっしょり しぷーとぅ。んでぃ(り)かー。
1201 ひづめ ちまぐ
1202 必要な物 いった-むん
1203 尾てい骨 ちび-ぬ-ぐっすい
1204 日照り ひゃ(は)ーい
1206 人差し指 っちゅ-さし-いーび
1207 人見知り っちゅ-うじー。やまかーがー。しら-んちゅ〈幼児がする人見知り〉。
1209 一人暮らし ちゅい-ぐらし。どぅ(る)ー-ちゅい-ぐらし。
1210 日向ぼっこ てぃーだ(ら)-ぶーい
1211 非難 とぅがみ
1212 皮肉 うら-ぬち-むぬ-いー/うら-ぬち-むにー
1213 火の神 ふぃ(ひ)-ぬ-かん
1214 ひ孫 また-っんまが
1215 病気が重い ちゅーさん。むちかしゃ(さ)ん。
1216 病弱な人 びーらー
1217 評判 うとぅ。くち-しば。さた。
1218 ヒラメ〈魚の名前〉 かーしゃ(さ)-ぬ-ふぁー-いゆ
1219 ひりひり痛む ふぃ(ひ)ーらちゅん
1220 肥料 くぇー
1221 瀕死 まーし-がたー
1222 ひん曲がる ふぃ(ひ)ん-まがゆん/ふぃ(ひ)ん-まがいん。ちん-まがゆん/ちん-まがいん。

ふ

1223 夫婦 みー-とぅ/みー-とぅんだ(ら)
1224 夫婦喧嘩 みー-とぅんだ(ら)-おーえー
1225 深い味わいのあるもの あじ-くーたー
1226 吹きこぼれる〈ご飯の炊き汁などが〜〉 あー-ぶちゅん
1227 吹き込む〈風や雨が〜〉 ふち-くぬ(む)ん。ふち-んちゅん。
0000 吹き立つ〈泡が〜〉 あー-ぶちゅん
1228 拭き取る すすゆん/すすいん。ぬぐゆん/ぬぐいん。
1229 布巾 ふぃ(ひ)ーちん
1230 袋叩き まーるー-ぐるし
1231 不器用・不器用な者 ぶくー
1233 フクギ〈樹木の名前〉 ふくじ
1234 服装 すがい
0000 ふくらし粉 あんちょー
1235 フクロウ〈鳥の名前〉 まやー-じくく。たか-じくく。ちくく。
1236 伏せる〈茶碗や容器などを〜〉 うすばしゅ(す)ん。うっち

んきゆん/うっちんきーん。

0000 不揃いなもの〈履き物などが〜〉かたぐー-まんちゃー

1237 不足である うるさん。はがなさん。

0000 ふた かまんた〈ススキやトウヅルモドキを使って山型に作った大なべのふた〉

1238 双子(ふたご) たーちゅー

1242 豚(ぶた)の耳 みみ-がー

1243 普段着(ふだんぎ) やー-からー/やー-から-ちやー

1244 仏壇(ぶつだん)に供えるお茶 う-ちゃとー

1245 沸騰(ふっとう)させる ふかしゅ(す)ん。わかしゅ(す)ん。

1246 ふて寝(ね) にんじ-ぐなし

1247 ふところ ふちゅくる

1248 太っている者 くぇーたー/くぇーとぅー/くぇーぶたー

1249 太る くぇーゆん/くぇーいん

1250 フナ〈魚の名前〉たー-いゆ

0000 船子 ふなく

0000 舟の種類 さばに〈沖縄で古くから使われている小型の漁船〉

1252 不平 じーぐい。ごー-ぐち。ぐんだ(ら)ん。

1253 不平ばかり言うこと じーぐい-ひゃ(は)ーぐい。ごー-ぐち-ひゃ(は)ー-ぐち。

1254 不平不満を言うさま みーじ-ぐーじ/みーじー-ぐーじー

1255 ブランコ いんだーぎー/うんらーぎー

1256 振(ふ)り返る とぅん-けーゆん/とぅん-けーいん

1257 ブリキ しちたん-がに

1258 降り込む〈雨が屋内に〜〉うち-くぬ(む)ん

0000 降り込むこと〈雨が屋内に〜〉うち-あみ

0000 ふりをすること -ぐぁーしー

1259 篩(ふるい)〈穀物の殻(から)をより分ける道具〉ゆい

0000 震える〈恐怖や寒さなどで体がガタガタ〜〉ちむ -ふとぅふとぅー-しゅ(す)ん

0000 震えるさま ふぃ(ひ)ーさ-がたがた〈寒さでがたがた震えるさま〉。ふとぅふとぅー〈寒さや恐怖で震えるさま〉。

1262 ふろしき うちゅくぃー/うちゅくい

1263 分割する わゆん/わいん

1264 ふんどし さなじ

1265 分配する くばゆん/くばいん。はじゅん。わきゆん/わきーん。

へ

1266 平地 とー-ばる

1267 米寿(べいじゅ)のお祝い〈八十八歳(さい)のお祝い〉とーかち-ういゑー/とーかち-ゆーゑー

0000 平民 ひゃくしょ(そ)ー/はくしょ(そ)ー

1269 ぺこぺこ うー-さり-あー-さり
1270 へそくり わたくし
1271 下手な大工 たーばー-ぜ(じぇ)ーく
1272 べたべたくっつき合うさま たっくわい-むっくわい。たっち-かい-むっち-かい。
1273 ぺちゃくちゃ ゆんたー-ふぃ(ひ)んたー/ゆんたく-はんたく/ゆんたく-ふぃ(ひ)んたく。ふぃ(ひ)ったく-まったく。あーちら-ひゃーちら。あーばー-さーばー。
1274 別々に わかし-わかし
1275 べとべと むちゃむちゃ。むっちゃい-くわったい。
1277 ぺらぺら ぴりん-ぱらん
1278 辺 ふぃ(ひ)ん。まんぐら。
1279 返済する はらゆん/はらいん
1280 偏頭痛(へんずつう) かた-ちぶる-やん
1281 弁当 むち-ばんめー。びんとー。
1282 便秘(べんぴ)する ちしゆん/ちしーん
1283 弁明 いー-ふぃ(ひ)らち。いー-わき。
1284 便利な物 いった-むん

ほ

1285 ほうき星 ほーち-ぶし。いり-がん-ぶし。
1286 棒切(ぼうき)れ ぶん-じり/ぶん-じらー。ぼー-じり。ぶい。
1287 法事 しゅ(す)ーこー
1289 豊年 みるく-ゆー/みるく-ゆ-がふー。ゆ-がふー。
1290 葬(ほうむ)る ほーむゆん/ほーむいん
1291 訪問する ゆしりゆん/ゆしりーん
0000 放り出す うっちゃんぎゆん/うっちゃぎーん
1292 放り投げる ちゃん-なぎゆん/ちゃん-なぎーん。はん-なぎゆん/はん-なぎーん。
1293 他の村 た-しま
1294 ぽかんとする とぅるばゆん/とぅるばいん
1295 ほくろ あざ(じゃ)
1296 ほこり ふくい
0000 星がきらめき輝く ふし-ばりゆん/ふし-ばりーん
0000 ほじくり出そうとする あさぐゆん/あさぐいん。あさゆん/あさいん。
0000 ほじくること〈隅々まで〜〉 みー-みー-くーじー
1297 ぽたぽた ちょんちょん
1298 母乳 ちー
1299 ボラ〈魚の名前〉 ちくら
1300 ほら貝 ぶら
0000 惚(ほ)れ込む うち-ふりゆん/うち-ふりーん
0000 惚れ込んで夢中になること まん-ぶり

0000 惚れる ふりゆん/ふりーん
1301 ぼろぎれ かこー
1302 ぽろぽろ そーそー
1303 ほろ酔いのさま さー-ふーふー
1304 本家 むーとぅ-どぅ(る)くる。むーとぅ-やー。うふ-やー。
1305 ぼんやり とぅるとぅる。ぬるん-とぅるん。
1306 ぼんやりしているさま とぅるばい-おーばい/とぅるばい-かーばい
1307 ぼんやりする とぅるばゆん/とぅるばいん

ま

1310 参る ゆしりゆん/ゆしりーん
1311 曲がったもの よーがー/よーげー
1312 まかり出る とぅんじゆん/とぅんじーん
1313 まき散らす まち-ほーゆん/まち-ほーいん
1314 巻きつく から-まちゅん
1315 巻きつける から-まちゅん
1316 まぎらわす まんぐぁしゅ(す)ん
1317 間切〈現在の市町村にあたる昔の行政単位〉 まじり
0000 間切の中心の村 どぅ(る)ー-むら
0000 まぎれる まじりゆん/まじりーん

1318 負け まき
0000 間仕切の戸 なか-ばしる
1319 混じる まじりゆん/まじりーん。まんちゅん。
1320 まずいのうまいの〈食べ物に関する愚痴〉 にーさぬ-まーさぬ/にーさ-まーさ
1321 まずまず てーげー
1322 まぜこぜ まんちゃー-ふぃ(ひ)んちゃー
1323 ませている くさぶっくぃゆん/くさぶっくぃーん
1324 ませている者 くさぶっくぁー
1325 町中を宣伝して歩くこと まち-まーい
1326 町を歩き回ってみること まち-まーい
1327 真っ赤 まっ-かーら
1328 真っ黒 まっ-くーる
1329 マッチ ちき-だ(ら)き/ちき-だ(ら)き-ぐぁー
1330 惑わす まんぐぁしゅ(す)ん
1331 まな板 まるちゃ
1332 間に合う かき-あーゆん/かき-あーいん
1333 間に合わせる かき-あーしゅ(す)ん
1334 招く まにちゅん。まぬ(ん)ちゅん。
1335 まばたき みー-うち
1336 まばゆい ふぃ(ひ)ちゃらさん/ふぃ(ひ)ちゃるさん。みー-ふぃ(ひ)ちゃらしゃ(さ)ん。

1337 まぶしい ふぃ(ひ)ちゃらさん/ふぃ(ひ)ちゃるさん。みー-ふぃ(ひ)ちゃらしゃ(さ)ん。

1338 豆 まーみ

0000 魔除(まよ)け むん-ぬき-むん。さん〈芭蕉(ばしょう)の繊維(せんい)やススキの葉などを結んで作る魔除け〉。げーん〈ススキで作る魔除け〉。

1339 魔除(まよ)けの獅子像(ししぞう) しーし/しーさー

1340 迷わす まやーしゅ(す)ん

0000 丸い輪 がん-しな〈女性が荷物を頭にのせて運ぶとき、荷物の下に敷く〉

1341 丸呑(まるの)み まん-ぬん

1342 饅頭(まんじゅう)〈食べ物の名前〉 まんじゅー

み

0000 箕(み)〈穀物を干したり、殻をより分けたりする道具〉 みー-ぞ(じょ)ーきー

1343 見失う みー-うしなゆん/みー-うしないん

1344 見落とす みー-うとぅしゅ(す)ん

1345 見覚え みー-うび

1346 見方 みー-よー

1347 三日月 み-か-じち

1348 三毛猫(みけねこ) みきー-まやー

1349 見込む みくぬ(む)ん

1350 未熟(みじゅく)である うるさん

0000 未熟(みじゅく)なもの おー-むん

1351 見知る みー-しゆん/みー-しーん

1352 水遊び みじ-むたーん

1353 水浴びする あみゆん/あみーん

1354 水洗い みじ-あれー

1355 水がめ はんどぅ(る)ー/はんどぅ(る)ー-がーみ。みじ-がーみ。

1356 水切り とんとんみー

1357 水草 うち-ぐさ

1358 水差し あんびん

1359 水たまり みじ-たまい

1360 見捨てる みー-していゆん/みー-していーん

1361 水ぶくれ みじ-ぶくるー

1362 水疱瘡(みずぼうそう) みじ-がさー/みじ-がさ

0000 水を汲み出す器具 あか-とぅやー

0000 見せ場 みー-どぅ(る)くる

1363 溝(みぞ) んじゅ/んーじゅ

1364 みぞおち ちむ-ぐち。んに-ぐち。

1365 満たす みたしゅ(す)ん。みちゆん/みちーん。

1367 道草をすること ゆく-ばい。みち-ゆらり。

1369 道間違い みち-ばっぺー

1370 三つ子 みーちゅー
0000 見どころ みー-どぅ(る)くる
1372 みとれること みー-ぶり
1373 港 んなとぅ。とぅまい。とぅ-ぐち。
0000 南風 かーちー-べー〈夏至の頃に吹く風〉
1374 身なり しがた。すがい。
1376 見逃(みのが)す みー-ぬがーらしゅ(す)ん。ぬがーらしゅ(す)ん。
1377 ミノムシ〈虫の名前〉 ふくたー-むし
0000 見惚(みほ)れること みー-ぶり
1378 見舞(みま)い みーめー/みめー
1379 見間違い みー-ばっぺー。みー-まちげー。
0000 見まわすさま あま-みー-くま-みー
1380 耳かき みみ-くじやー
1381 耳が遠い者 みんかー。みみ-くじらー/みん-くじらー。
1382 ミミズ みみじ/みみじゃー
1383 ミミズク〈鳥の名前〉 まやー-じくく
1384 耳たぶ みみ-ぬ-たい。みみ-ぬ-ふーたい。みみ-ぬ-ふぁー。みみ-がー。
1385 宮古島(みやこじま) みゃーく。なーく。まーく。
0000 見分け みー-わき
1386 見分ける みー-わかしゅ(す)ん。みー-わきゆん/みー-わきーん。

む

1387 向かい たんかー。んけー。ま-むこー。
1388 向かい合っていること たんかー-まんかー
1389 向かい風 んけー-かじ
1390 迎えてすぐ んけー-じら。んけー-はな。
1391 ムカデ〈虫の名前〉 んかじ
1392 無傷 む-きじ
1393 無気力な人 だ(ら)やー。だ(ら)らー/だ(ら)るー。
1394 麦わら むんじゅる
1396 麦わらで作った笠(かさ)・帽子 むんじゅるー。むんじゅる-がさ。
1397 剥(む)く んちゅん/んーちゅん
0000 向こう見ず なまち
0000 向こう見ずな者 なまちゃー
1399 婿養子(むこようし) いり-むーく/いり-むーくー。むく-よーし。
1400 蒸(む)し暑い しぷたい-あちさん。しぷたら-あちさん。
1401 虫拳(むしけん)〈じゃんけんの一種〉 ぶーさー
1402 虫歯 むし-くぇー-ばー
1403 虫を怖(こわ)がる人 むし-うとぅるー

1404 難(むずか)しい むちかしゃ(さ)ん
1405 結ぶ むし(す)ぶん
1406 むずむず むじゅむじゅ/むずむず。むじゅるむじゅる。
0000 無駄なの意を表す接頭語 んな-
1407 鞭(むち) ぶち
0000 無鉄砲(むてっぽう) なまち
0000 無鉄砲な者 なまちゃー
1408 むなしいの意を表す接頭語 んな-
0000 群がり集まる まちゃーしゅ(す)ん
0000 群れ星 ぶり-ぶし。むり-ぶし。

め

1409 芽 みどぅ(る)り
1410 目当て み-あてぃ。み-やてぃ。
1411 命日 みー-にち
1412 命令 いー-ちき。いー-わたし。とぅじき。
1413 命令する いー-ちきゆん/いー-ちきーん。とぅじきゆん/とぅじきーん。
1415 目薬 さし-ぐすい。みー-ぐすい。
1416 目くばせ みー-うち。みー-よー。
1417 目じり みー-ぬ-ちび
1418 メダカ〈魚の名前〉 たか-まーみ/たか-まみ/たか-まー
1419 めでたいこと かりゆし。かりー。
1420 目に入ったゴミ みんちゃ-むん/みんちゃ-むなー
1422 目まい ぶち-くん。ぶち-げー。みー-くらがん。
1423 女々(めめ)しい びたらーしゃ(さ)ん
1424 目や口のあたりを使って合図を送ること みー-よー-くち-よー
1425 目をこするさま みー-しりしり
0000 面〈おもちゃ〉 はー-ちぶらー

も

1426 儲(もう)け もーき
1427 儲(もう)ける もーきゆん/もーきーん
1428 申し出る もーし-ぅんじゆん/もーし-ぅんじーん
1429 燃える めーゆん/めーいん
1430 もぐ むいんちゅん。むゆん/むいん。
1431 木馬〈おもちゃ〉 ちんちん-ぅんまぐぁー/ちゃんちゃん-ぅんまぐぁー
1432 モズク〈海藻(かいそう)の名前〉 すぃぬい/すぬい
0000 餅の名 なんとぅー〈ナントウ餅〉

1433 もっこ〈荷物を運ぶために用いる道具〉 おーだ(ら)ー
1434 もっと なー-ふぃ(ひ)ん。ゆく/ゆくん。
1435 もてあそぶ むたぶん
1436 もてなす とぅい-むちゅん
1437 元 むーとぅ/むとぅ
1438 元手 むーとぅ/むとぅ
1439 ものもらい みー-いんでー/みー-っんーれー
0000 物を大切にすること むぬ-あたらしゃ(さ)
1441 もみ殻(がら) っんな-げー
1442 燃やす めーしゅ(す)ん
1443 もり〈魚を刺(さ)して捕らえる道具〉 とぅじゃ
1444 盛(も)り上げる はねーかしゅ(す)ん。はねーきゆん/はねーきーん。
1445 盛(も)り立てる むい-たてぃゆん/むい-たてぃーん
1446 盛(も)る むゆん/むいん
1447 漏(も)る むゆん/むいん
1448 漏(も)れる むりゆん/むりーん
1449 もろみ むるん
1450 文句 じーぐい。ごー-ぐち。ぐんだ(ら)ん。
1451 門中 むんちゅー
1452 門番 じょー-ばん。むん-ばん。

や

1453 やいと やーちゅー
1454 八重山(やえやま) いぇーま
1455 やかん やっくわん
1456 やきもち でぃ(り)んち。っわーない/っわーねー。
1457 やきもちやき でぃ(り)んちゃー
1458 焼き物 やち-むん
1459 役得 う-かじ
1460 厄年(やくどし) やく-どぅ(る)し
1461 夜光貝(やこうがい) やく-げー
0000 優しい人 ちむ-むち-むん
0000 屋敷内の畑 あたい
1463 養う やしなゆん/やしないん。ちかなゆん/ちかないん。
1464 玄孫(やしゃご) ふぃ(ひ)ち-っんまが
1465 安物 で(れ)ー-やしー
1466 痩(や)せる がじりゆん/がじりーん。すぎゆん/すぎーん。やしゆん/やしーん。よーがりゆん/よーがりーん。
1467 やつれる やちりゆん/やちりーん

1468 ヤドカリ あーまん/あまん
1469 山芋 やま-ぅんむ
1470 槍 やい
1471 柔らかくする やふぁらきゆん/やふぁらきーん。やふぁらちゅん。
1472 和らぐ やふぁらちゅん
1473 和らげる やふぁらきゆん/やふぁらきーん

ゆ

1474 誘惑される ふぃ(ひ)かさりゆん/ふぃ(ひ)かさりーん
1475 ゆがめる ゆがみゆん/ゆがみーん
1476 ゆがんだもの よーがー/よーげー
1477 行く手 いく-さち
1478 ゆすぐ ゆしじゅん
1479 譲る ゆじゆん/ゆじーん
1480 茹でる ゆでぃ(り)ゆん/ゆでぃ(り)ーん
1481 指折り数えること いーび-うぅーい
1482 指輪 いーび-なぎー/いーび-がにー
1483 揺り輪 がんしな
1484 許す・免す ぬがーらしゅ(す)ん。ゆるしゅ(す)ん。みー-ぬがーらしゅ(す)ん。

よ

1486 養子 ちかねーん-ぐわ/ちかないん-ぐわ
1487 容貌 かーぎ。ちら-かーぎ。みー-まゆ。
1488 余寒 わかり-びーさ
1490 翌日 なーちゃ
1492 欲張りの者 ゆーくー/ゆくー
1493 横杵〈臼に入れた穀物などをつく道具〉 かきじち
1494 横走り ゆく-ばい
1495 汚れ ふぃ(ひ)んぐ
1496 他所行きの服 ぅわーじ
1497 よそう〈食べ物を食器に〜〉 いりゆん/いりーん
1498 他所の集落 た-しま
1500 よだれ ゆだ(ら)い
1501 よちよち歩き ぶらぶらー-あっち
1502 四つ竹〈琉球舞踊で使う道具〉 ゆち-だ(ら)き
1503 酔っ払い ゐっちゃー/ゐっちゅー
1504 世の中 しきん
1505 嫁入り前 たち-めー
1507 弱まる やびりゆん/やびりーん。やふぁらちゅん。よーゆん/よーいん。

1508 弱虫 よーばー。びーらー。

1509 弱る よーゆん/よーいん。やふぁらちゅん。やびりゆん/やびりーん。

ら

1510 落胆（らくたん） ちる-だ(ら)い

1511 羅針盤（らしんばん） から-はーい

1512 ラッキョウ だ(ら)っちょー

1513 卵黄 あか-みー

1514 乱暴である（らんぼう） あらさん

り

1515 陸 あぎ

1516 利口者 しょ(そ)ー-いらー/しょ(そ)ー-いり-むん。はがなー/はがに-むん。たくまー。たくま-ちらー。たくま-ちり-むん。

1517 理由 ばしゅ/ばす。ばー。わき。わちえー。ちむえー。

1518 リュウキュウコクタン〈樹木の名前〉 くる-ち

1520 リュウキュウヤマガメ〈動物の名前〉 やんばる-がーみー

0000 リュウゼツラン〈植物の名前〉 どぅ(る)ぐわい

1521 龍潭（りゅうたん）〈首里（しゅり）にある池の名前〉 いゆ-ぐむい

1522 了解する とぅい-うきゆん/とぅい-うきーん

0000 料理の名 しゅー-ちき/すー-ちかー。ちんびん。ぽーぽー。みぬだ(ら)る。

1524 料理を念入りに作ること ていー-あんだ(ら)

0000 量を表す語 あっぴ。あふぃ〈あれだけの量〉。うっぴ。うっさ〈それだけの量〉。うっぴぐわー〈それぽっちの量〉。うっぴなー〈それほどの量〉。

る

1525 留守番 やー-ぬ-ばーん

1526 ルリハコベ〈植物の名前〉 みん-な

れ

1527 霊能（れいのう）が強い さー-だ(ら)かさん。しー-だ(ら)かさん。しじ-だ(ら)かさん。

1528 霊力（れいりょく） しじ

1529 レタス〈野菜の名前〉 ちさ-な

ろ

1530 路地（ろじ） しゅ(す)ーじ-ぐわー

わ

1532 若返りの水〈元旦未明に初めて汲む水〉 わか-みじ

1533 沸(わ)かす ふかしゅ(す)ん。わかしゅ(す)ん。
1534 わがまま じ-まま。どぅ(る)ー-がってぃ。ふんで(れ)ー。
1535 わがままな者 ぼー-ちらー。ぼー-ちり-むん。
1536 若々しく わかってーん
1537 湧(わ)き上がる わちゃがゆん/わちゃがいん
1538 湧(わ)き出る わちゃがゆん/わちゃがいん
1539 訳 ちむえー。わき。わちえー。
1540 分ける わかしゅ(す)ん。わきゆん/わきーん。
1541 わずらう わちゃらゆん/わちゃらいん
1542 綿 わた
1543 渡(わた)し場(ば) わたんじ。とぅ-ぐち。
1544 渡地(わたんじ)〈地名。那覇港の側(そば)にあった。〉 わたんじ
1545 和睦(わぼく) わぶく
1546 笑い合うさま いひー-あはー
1547 笑えないのに無理に笑うこと わらーらん-われー
1548 割る わゆん/わいん
0000 悪いなどの意を表す接頭語 やな-
1549 腕白(わんぱく) うー-まく。してぃ-まく。

しまくとぅば

うちなーぐち モーラ表

うちなーぐちモーラ表

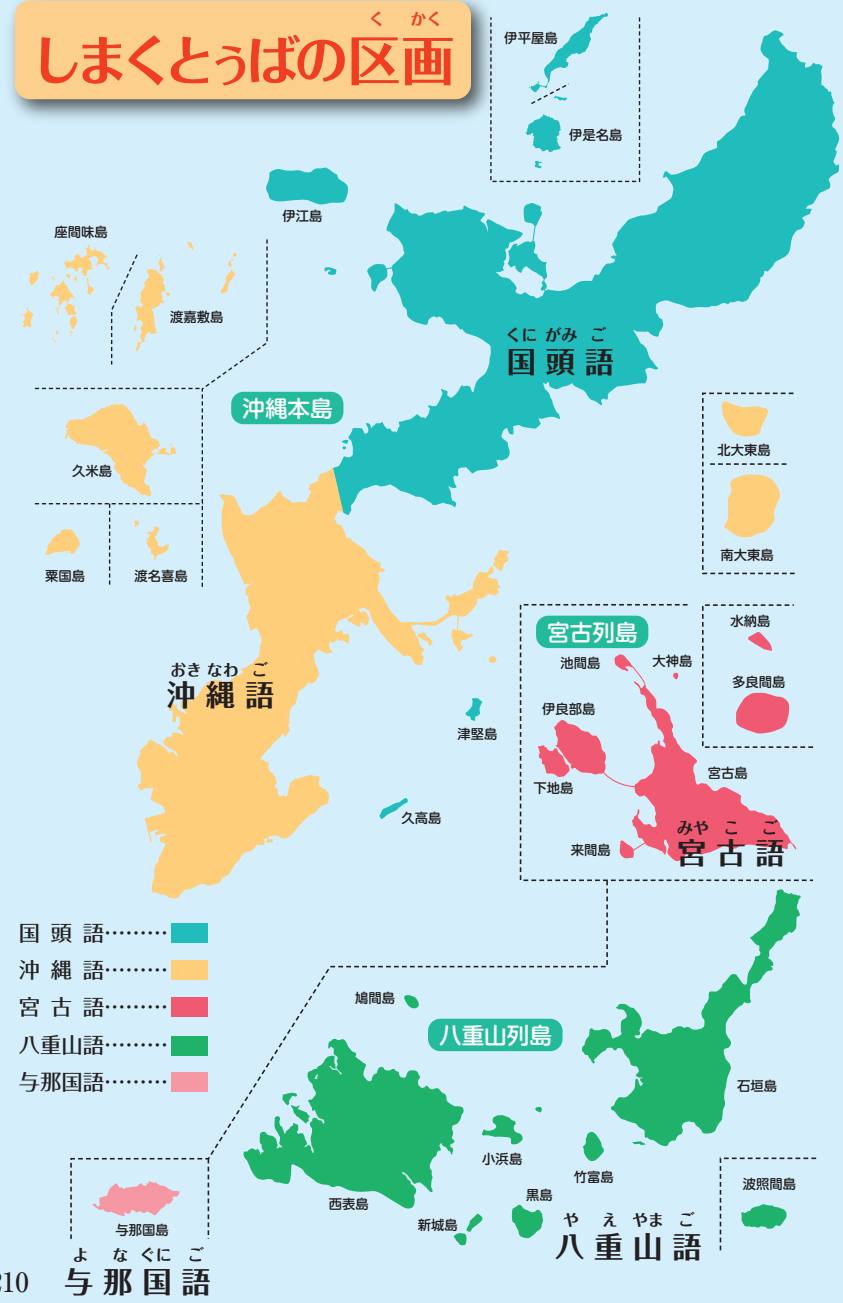
ひらがな・音声記号

あ ʔa	い ʔi	う ʔu	え ʔe	お ʔo
か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko
きゃ kja		きゅ kju		きょ kjo
くゎ kwa	くぃ kwi		くぇ kwe	(くぉ)(kwo)
が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go
ぎゃ gja		ぎゅ gju		ぎょ gjo
ぐゎ gwa	ぐぃ gwi		ぐぇ gwe	(ぐぉ)(gwo)
さ sa	(すぃ) (si)	す su	せ se	そ so
しゃ ʃa	し ʃi	しゅ ʃu	しぇ ʃe	しょ ʃo
ざ dza	(ずぃ) (dzi)	ず dzu	ぜ dze	ぞ dzo
じゃ ʤa	じ ʤi	じゅ ʤu	じぇ ʤe	じょ ʤo
た ta	てぃ ti	とぅ tu	て te	と to
だ da	でぃ di	どぅ du	で de	ど do
(つぁ) (tsa)	(つぃ) (tsi)	つ tsu	(つぇ) (tse)	つぉ tso
ちゃ tʃa	ち tʃi	ちゅ tʃu	ちぇ tʃe	ちょ tʃo
ぢゃ ʤa	ぢ ʤi	ぢゅ ʤu	ぢぇ ʤe	ぢょ ʤo
な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no
にゃ nja		にゅ nju	(にぇ) (nje)	にょ njo

は ha	ひ hi	ふ hu	へ he	ほ ho
ひゃ hja		ひゅ hju		ひょ hjo
ふぁ hwa	ふぃ hwi		ふぇ hwe	ふぉ hwo
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo
びゃ bja		びゅ bju		びょ bjo
ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po
ぴゃ pja		ぴゅ pju		ぴょ pjo
ま ma	み mi	む mu	め me	も mo
みゃ mja		みゅ mju		みょ mjo
や ja	いぃ ji	ゆ ju	いぇ je	よ jo
っや ʔja		っゆ ʔju		っよ ʔjo
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro
りゃ rja		りゅ rju		りょ rjo
っわ ʔwa	っゐ ʔwi		っゑ ʔwe	っを ʔwo
わ wa	ゐ wi	うぅ wu	ゑ we	を wo
ん N				
っん ʔN				
っ Q		ー R		

※「すぃ」「ずぃ」「つぃ」の音は、昔の士族言葉で、かつ現在でもまれな発音です。これらには（　）をつけて示しています。
また、「くぉ」「ぐぉ」「つぁ」「つぇ」「にぇ」の音も、現在ではまれな発音ですので、これらにも同様に（　）をつけて示しています。

しまくとぅばの区画



区画の説明

国頭語の地域

沖縄本島恩納村恩納より北、沖縄本島金武町屋嘉より北、伊江島、伊平屋島、伊是名島、津堅島、久高島

沖縄語の地域

沖縄本島恩納村谷茶より南、沖縄本島うるま市石川より南、座間味島、渡嘉敷島、久米島、粟国島、渡名喜島、北大東島、南大東島

宮古語の地域

宮古島、池間島、大神島、伊良部島、下地島、来間島、水納島、多良間島

八重山語の地域

石垣島、竹富島、黒島、小浜島、新城島、西表島、鳩間島、波照間島

与那国語の地域

与那国島

しまくとぅば単語帳（5級）
《中南部言葉編》

発行日： 2021（令和3）年11月1日

編　集： しまくとぅば検定検討委員会
波照間　永吉＜名桜大学大学院教授＞
西　岡　　敏＜沖縄国際大学総合文化学部教授＞
中　本　　謙＜琉球大学教育学部教授＞
大　城　朋子＜沖縄国際大学名誉教授＞
髙　良　則子＜沖縄県立芸術大学全学教育センター教授＞
沖縄県しまくとぅば普及センター

発　行： 沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課
〒900-8570　沖縄県那覇市泉崎１丁目２番２号
電話　098-866-2768

印　刷： 光文堂コミュニケーションズ株式会社

非売品